建築と社会

社団法人　日本建築協会
昭和48年７月25日発行
毎月１回25日発行
昭和24年３月19日第３種郵便物認可

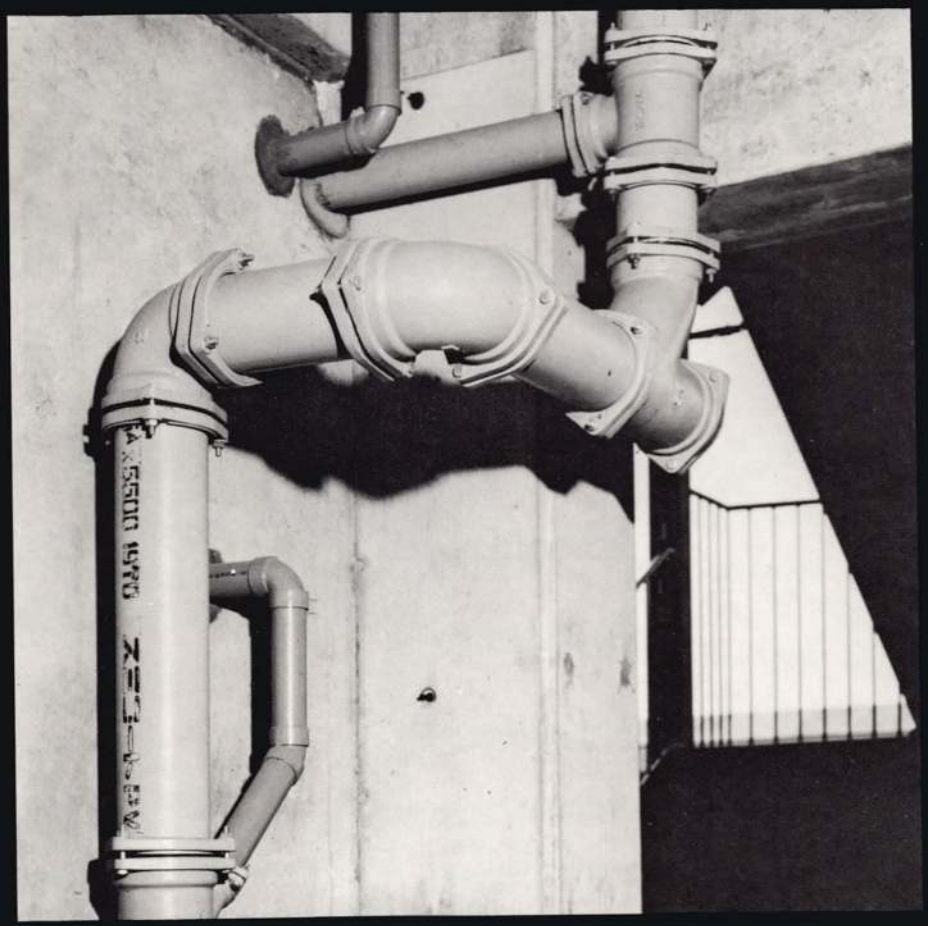
1973
第54輯第７号
7

特集：住宅―建築家のすまい



“鉄をつくり未来をつくる”住友金属

どんな悪条件にも ビクともしないスミコートPVS おかげさまで好評です。



発売以来好評のスミコートＰＶＳ各地で着々と敷設されております。JIS規格の鋼管に塩化ビニールゾルを塗装、だから内外面からの浸食に絶対おかされず、どんな強い圧力や衝撃にもビクともしません。スミコートＰＶＳは、鋼管の利点（頑丈さ）と塩ビゾルの利点（さびない）が、たくみにいかされている一石二鳥のパイプです。もちろん加工性・施工性もすぐれており、経済性も充分に考慮し、低廉価につとめました。需要が増大している都市汚水用の配管、水道用の配管にぜひご利用ください。

●カタログをご請求ください。

住友の塩化ビニールゾル被覆鋼管

スミコートPVS

住友金属

住友金属工業株式会社

大　阪＝大阪市東区北浜５－１５（新住友ビル）　電（203）２２０１

東　京＝東京都千代田区丸の内１－３－２（新住友ビル）　電（282）６１１１

営業所＝福岡・広島・岡山・高松・名古屋・富山・静岡・新潟・宇都宮・仙台・札幌

天理教芦津大教会

所 在 地：大阪市東住吉区平野西脇町525
建築面積：2,526.50m²
延 面 積：4,658.68m²
構造規模：ＳＲＣ 3F
工　　期：1970．4～1973．5

設計施工　奥村組




淺沼組
淺沼組

淺沼組本社ビル

所 在 地：大阪市天王寺区東高津町８－１
建築面積：652.70m²
延 面 積：5,938.53m²
構造規模：ＳＲＣ及びＳ Ｂ１、８Ｆ、Ｐ２
工　　期：1972．６～1973．６

設計施工　淺沼組

写真〈上〉社長室　〈下〉受付ラウンジ



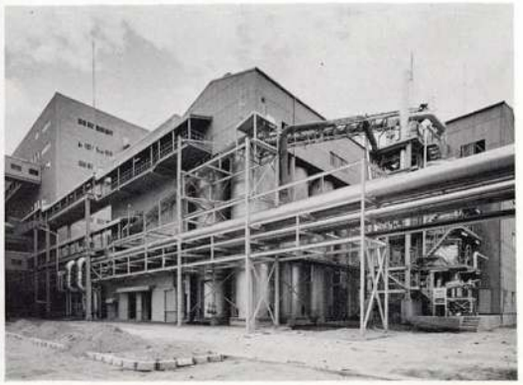


台糖 神戸工場

所 在 地：神戸市東灘区深江浜町48
建築面積：4,661.60m²
延 面 積：15,732.86m²
構造規模：本館 ＳＲＣ 5Ｆ、テストベンチ室 Ｓ 3Ｆ他
工　　期：1972. 3～1973. 4

設計施工　鹿島建設





日本電信電話公社
大阪データ通信専用局舎

設　　計：日本電信電話公社建築局
所 在 地：大阪市港区千代見町２丁目魁町３丁目
建築面積：2,887.07m²
延 面 積：27,851.20m²
構造規模：ＳＲＣ Ｂ２、７Ｆ、Ｐ１
工　　期：1970．４～1972．10

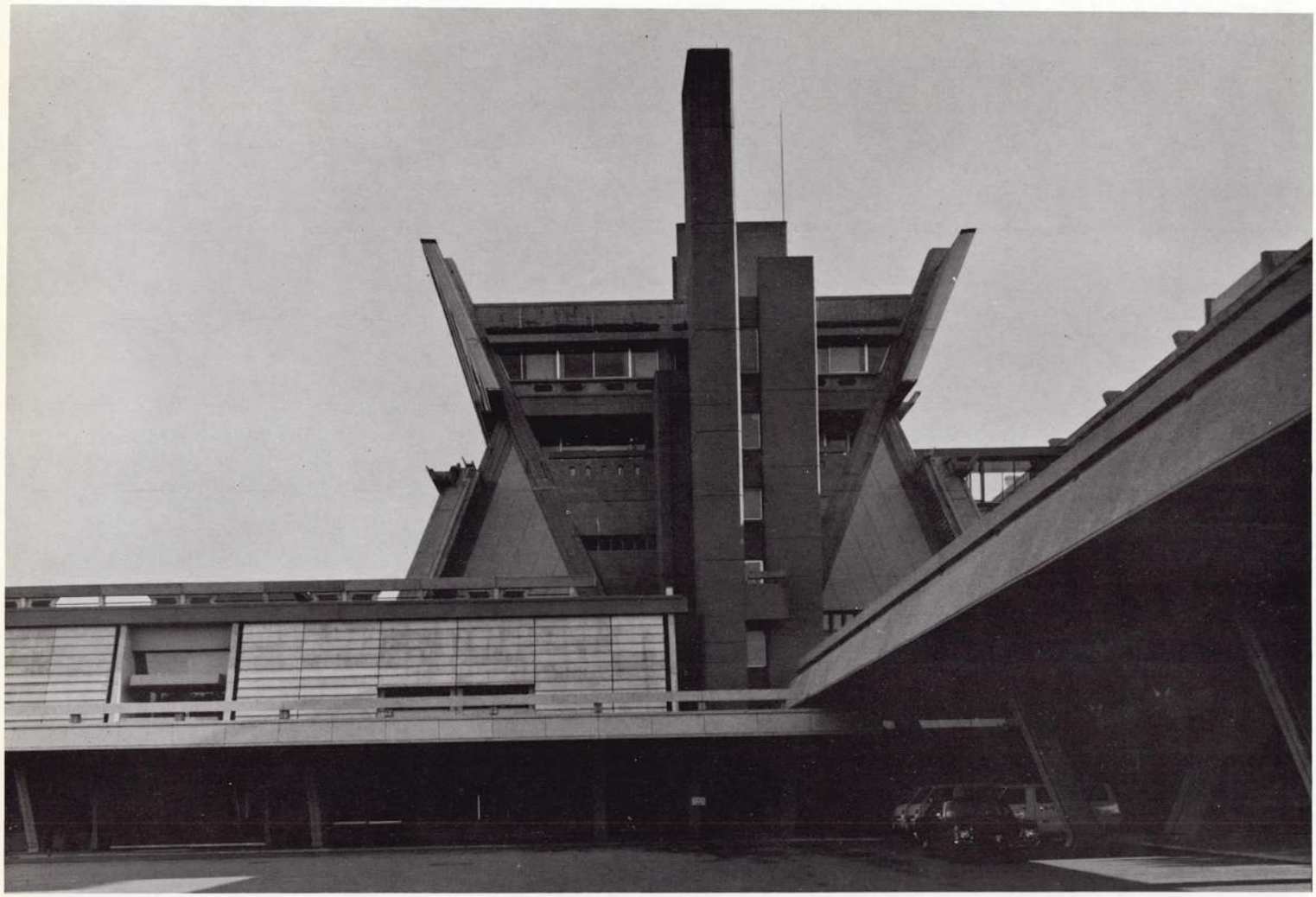
施工　鹿島建設



京都国際会館
プレスセンター

設　　計：大谷研究室
所 在 地：京都市左京区岩倉大鷺町375
建築面積：4,338m²
延 面 積：6,289m²
構造規模：ＳＲＣ Ｂ１、３Ｆ
工　　期：1972．3～1972．12

施工　大成建設

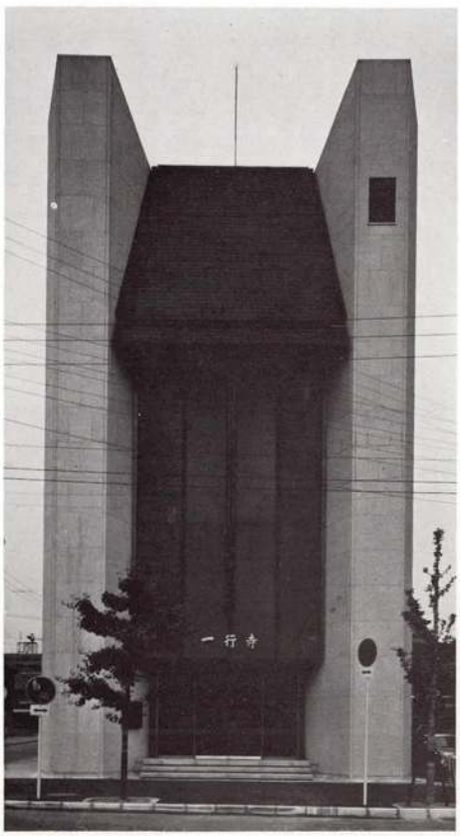


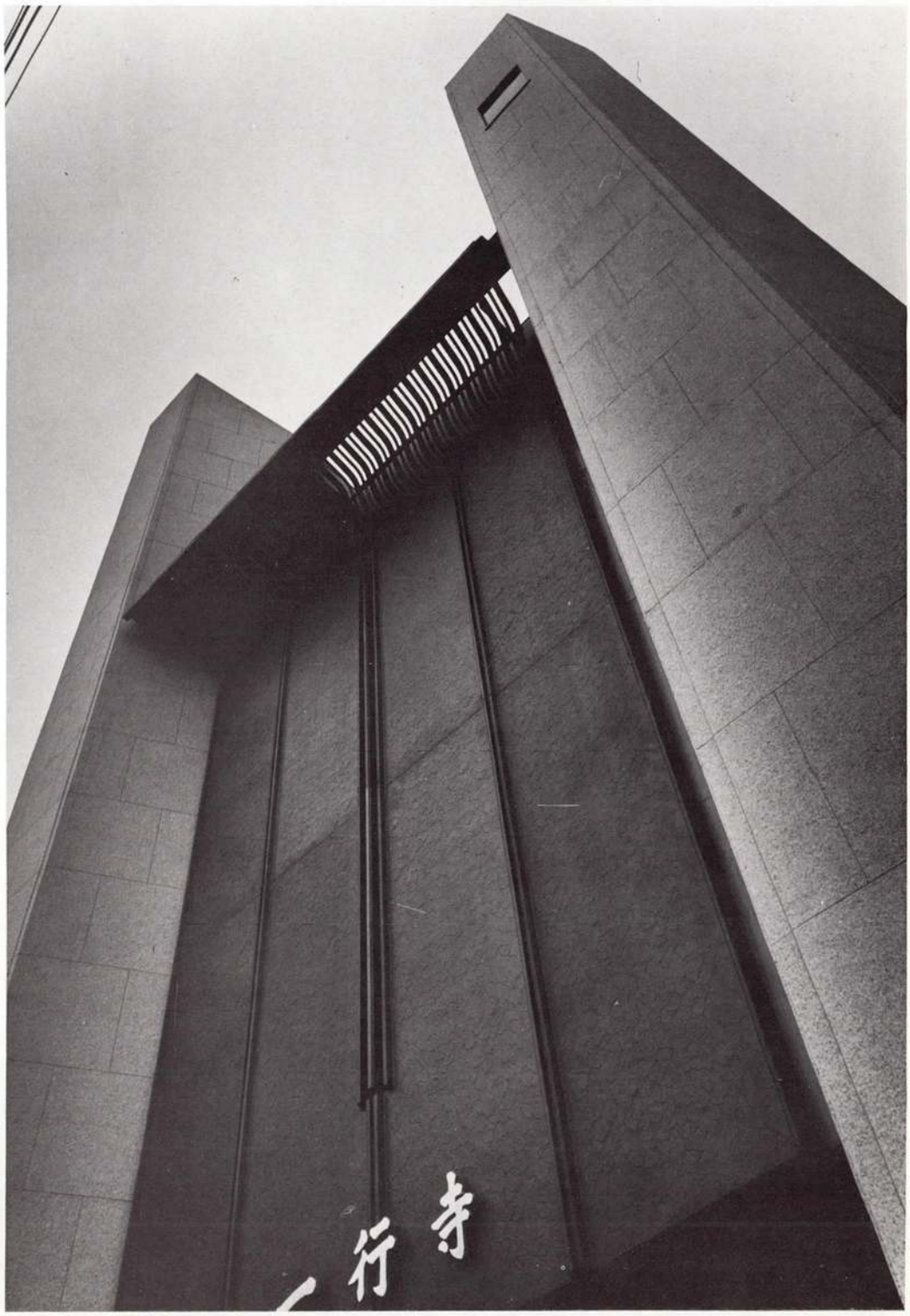


一行寺

設　　計：沢井一級建築士事務所
所 在 地：京都市下京区西中筋花屋町上住吉町40
建築面積：194.8m²
延 面 積：953.5m²
構造規模：ＲＣ 5Ｆ
工　　期：1972．5～1973．6

施工　大成建設

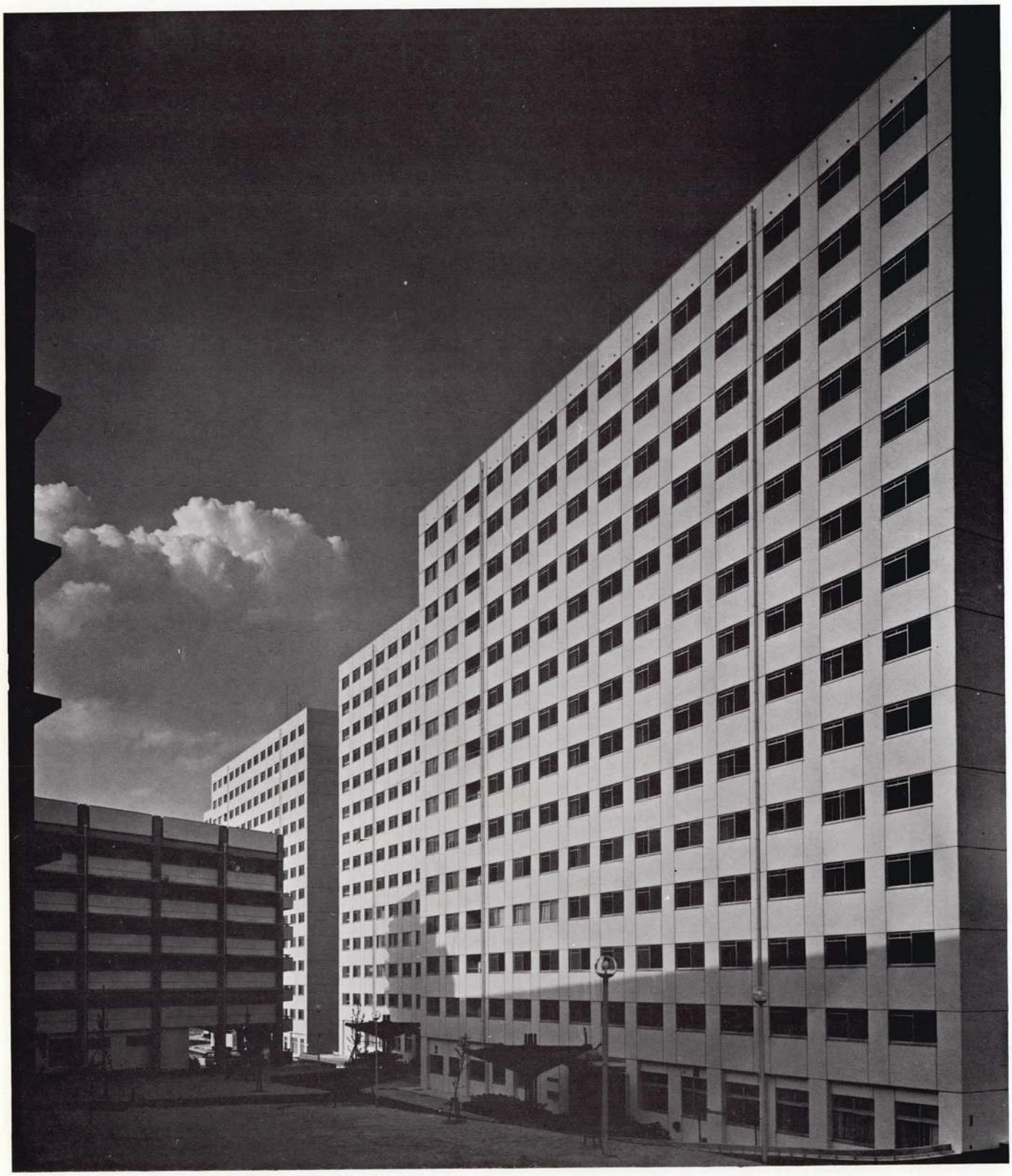




雇用促進住宅
泉北陵丘宿舎
第2期第2工区

設　　計：東畑建築事務所
所 在 地：堺市泉北ニュータウン泉ヶ丘地区三原台２丁
建築面積：1,656.15m²
延 面 積：15,737.39m²
構造規模：ＳＲＣ 14Ｆ、Ｐ２ 一部平家建
工　　期：1971．９～1973．２

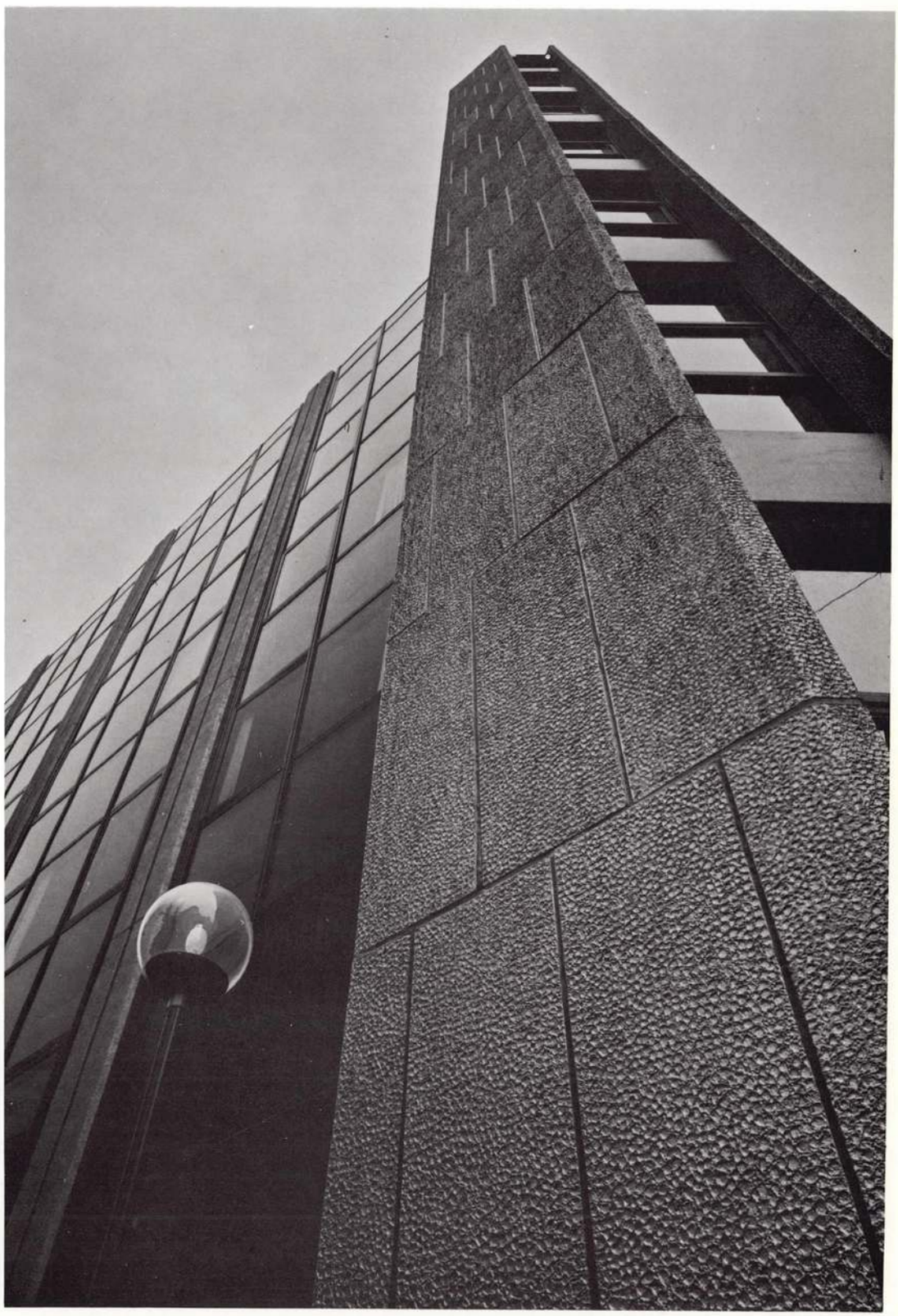
施工　間　組



ハザマビルヂング

所 在 地：大阪市東区瓦町５－20－１
建築面積：504m²
延 面 積：3,941m²
構造規模：ＳＲＣ Ｂ１、７Ｆ、Ｐ
工　　期：1971．11～1972．11

設計施工　間　組



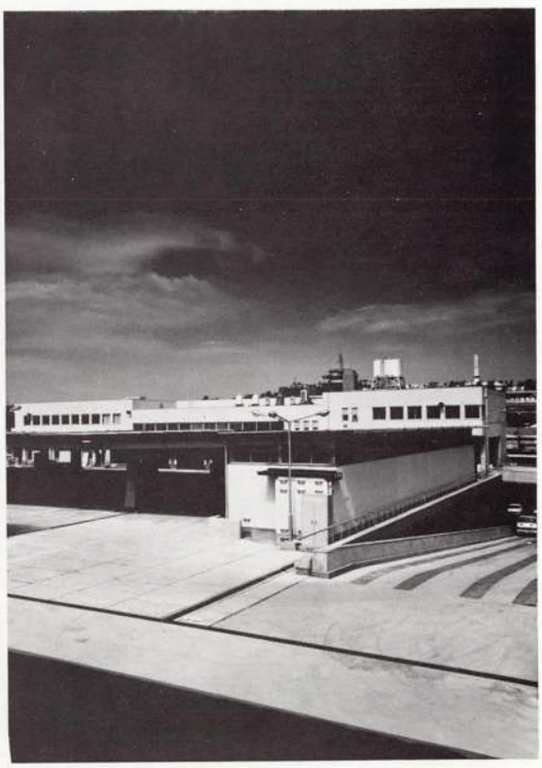


姫路市中央卸売市場
青果仲卸館

設　　計：東畑建築事務所
所 在 地：姫路市延末
建築面積：5,014.712m²
延 面 積：8,843.912m²
構造規模：ＲＣ 4Ｆ、附属屋Ｓ
工　　期：1971. 10～1973. 3

施工　神崎組





島本町住民センター

設　　計：内藤建築設計事務所
所 在 地：大阪府三島郡島本町大字桜井716
建築面積：庁舎棟1,591.06m²　ホール棟1,411.6 m²
延 面 積：庁舎棟4,659.16m²　ホール棟2,540.84m²
構造規模：庁舎棟ＳＲＣ Ｂ１、３Ｆ　ホール棟ＳＲＣ ４Ｆ
工　　期：1971．５～1972．11

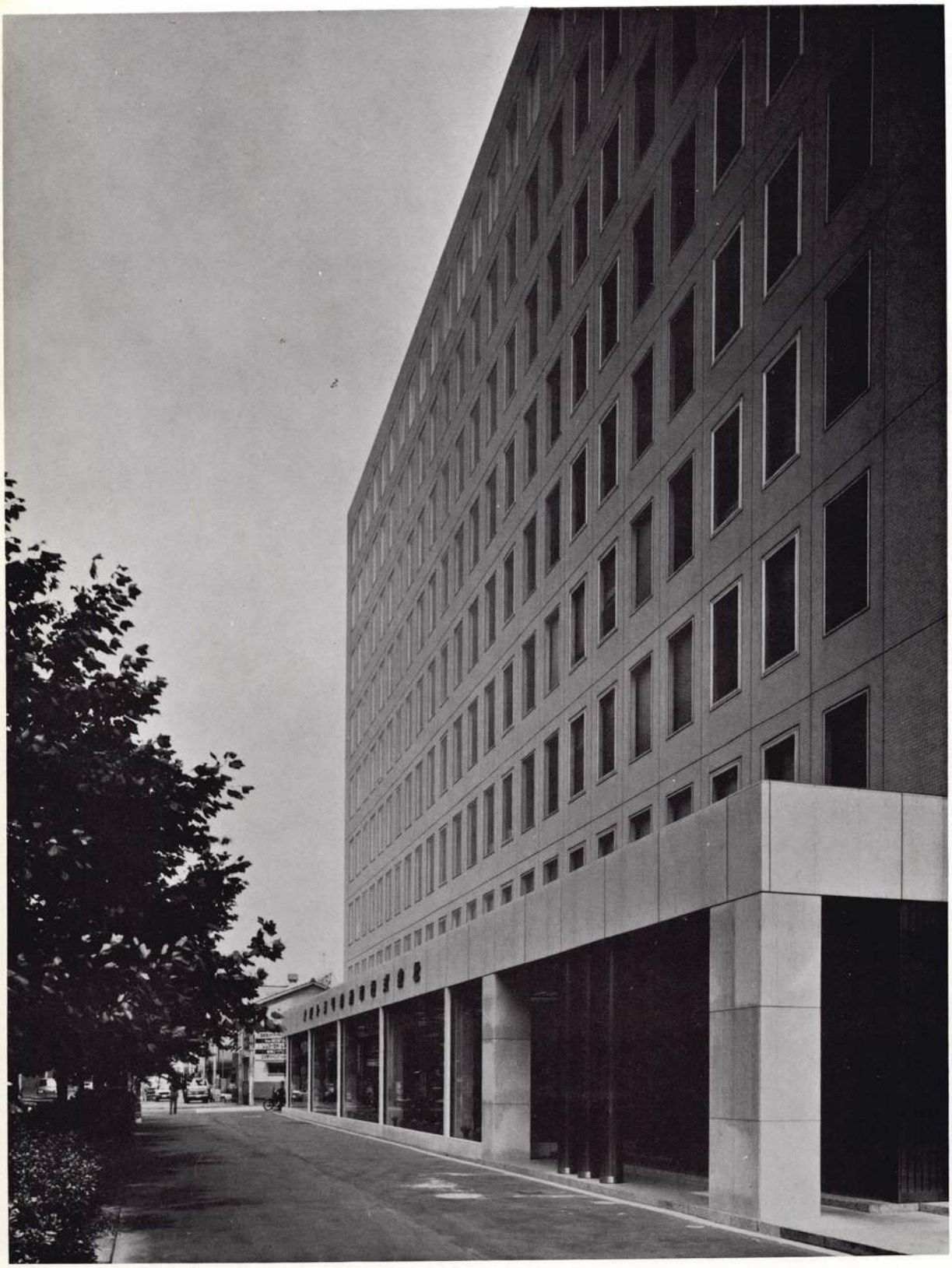
施工　鴻池組



大阪トヨタ自動車本社ビル

所 在 地：大阪市西区立売堀上通１－１
建築面積：1,296.28m²
延 面 積：11,991.95m²
構造規模：ＳＲＣ Ｂ１、９Ｆ、Ｐ３
工　　期：1971．７～1973．３

設計施工　清水建設

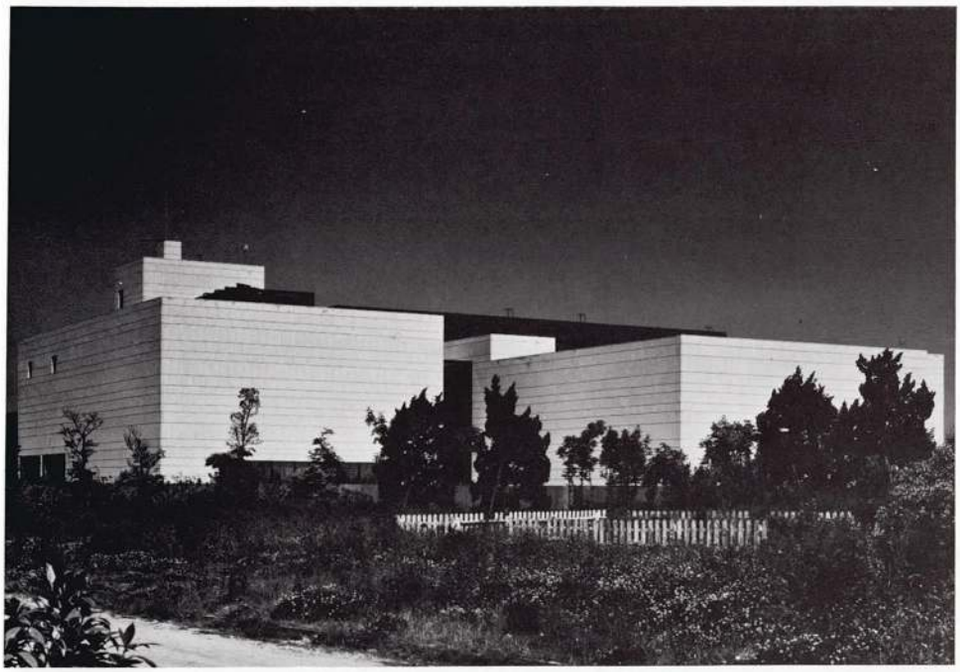


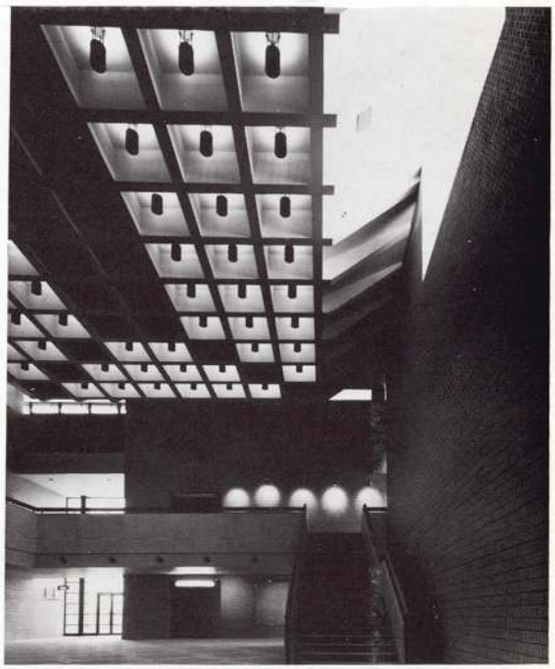
大阪市立自然史博物館

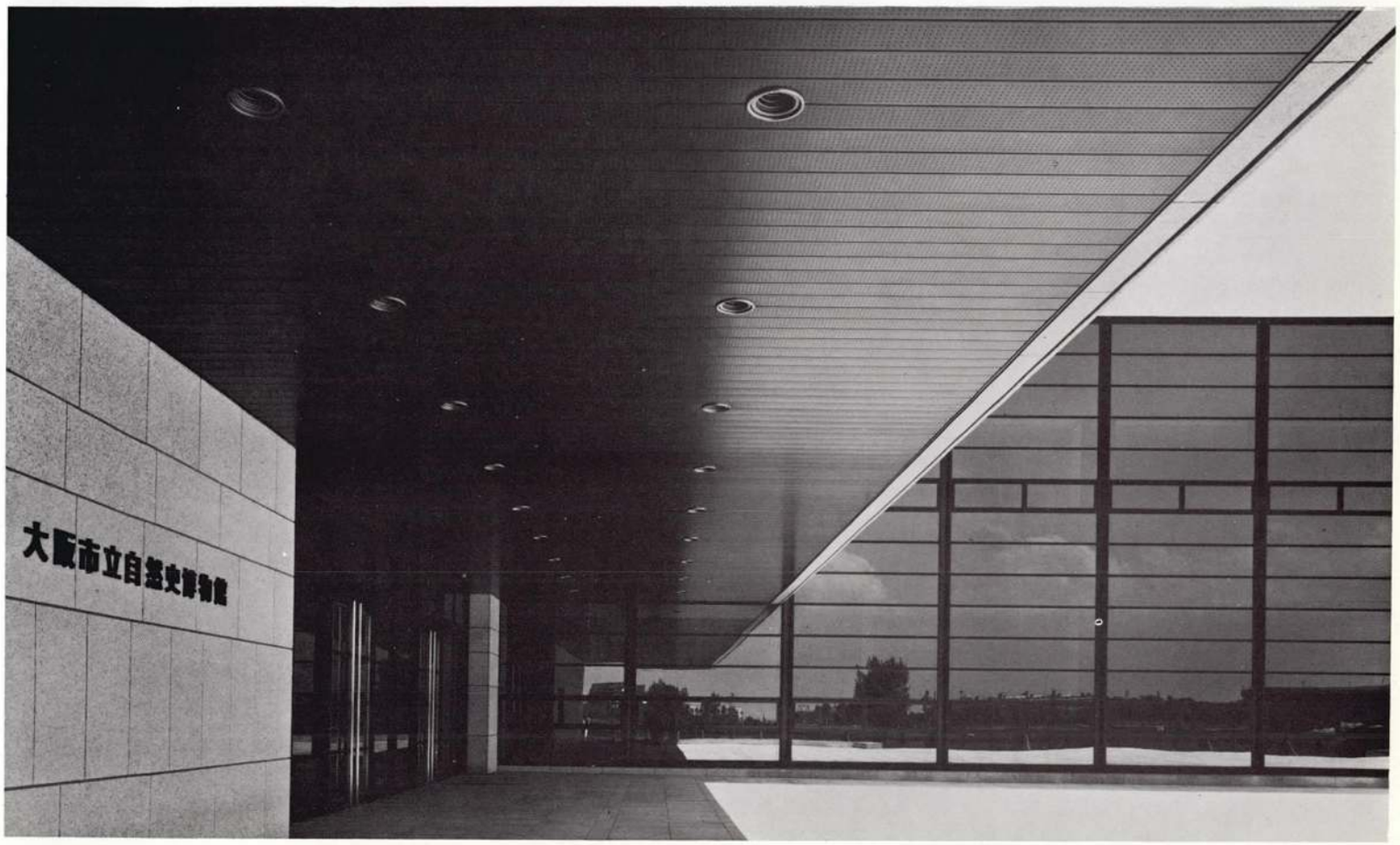
設　　計：安井建築設計事務所
所 在 地：大阪市東住吉区東長居町長居公園内
建築面積：3,096.77m²
延 面 積：6,640.75m²
構造規模：ＲＣ Ｂ１、３Ｆ、Ｐ１
工　　期：1972．２～1973．４

施工　竹中工務店

撮影：竹中工務店 写真室 上川征洋



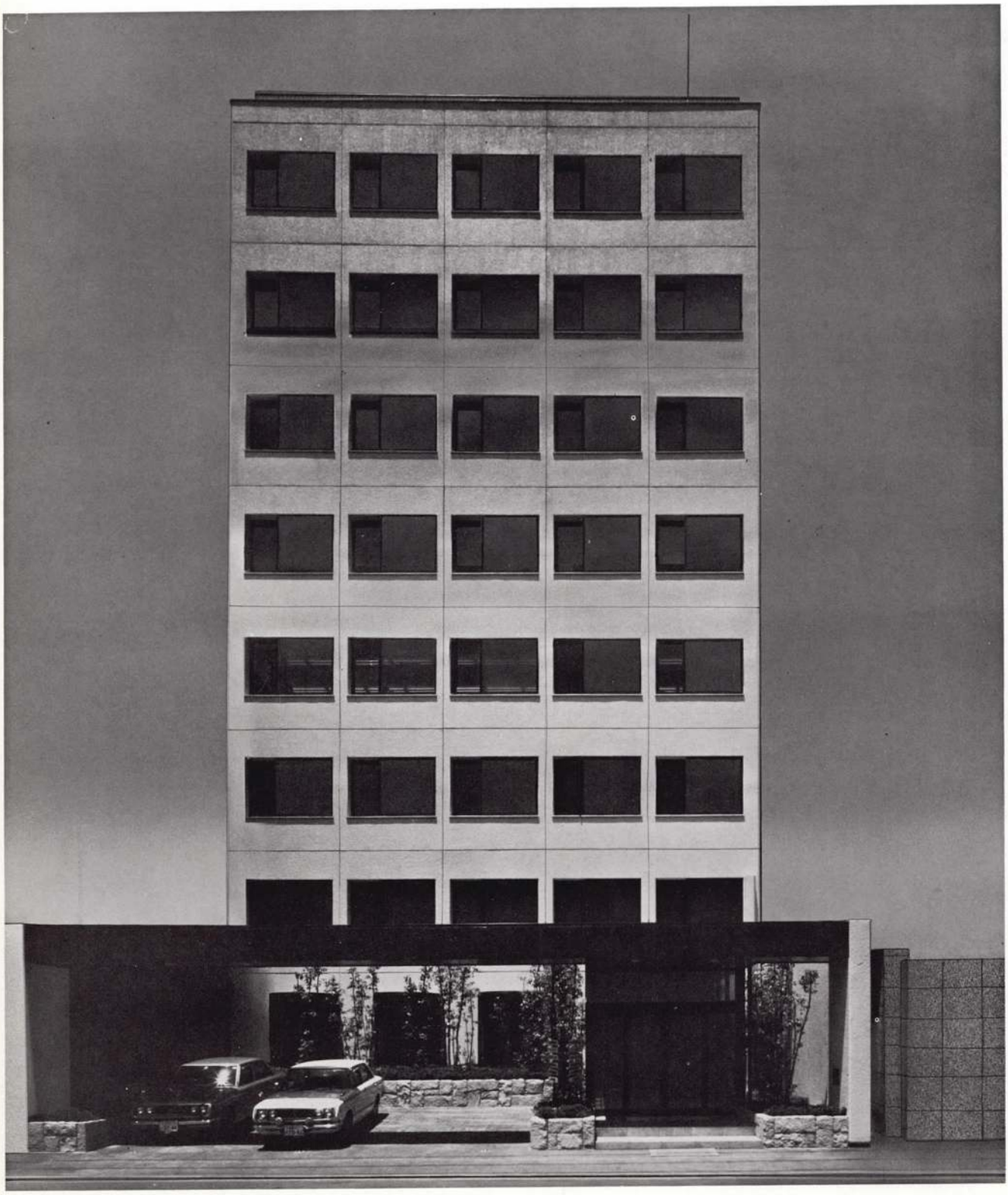




新伏見町ビル

設　　計：東畑建築事務所
所 在 地：大阪市東区伏見町５－19－１
建築面積：542.410m²
延 面 積：4,296.537m²
構造規模：ＳＲＣ Ｂ１、９Ｆ、Ｐ１
工　　期：1971．10－1973．５

施工　不二建設



大阪府営
佐太中町高層住宅

設計監理：大阪府建築部住宅建設課、宅地開発研究所
所 在 地：守口市佐太中町４丁目
建築面積：1,952.928m²
延 面 積：19,253.715m²
構造規模：ＳＲＣ 14Ｆ(２棟)、11Ｆ、７Ｆ
工　　期：1971．11～1973．3

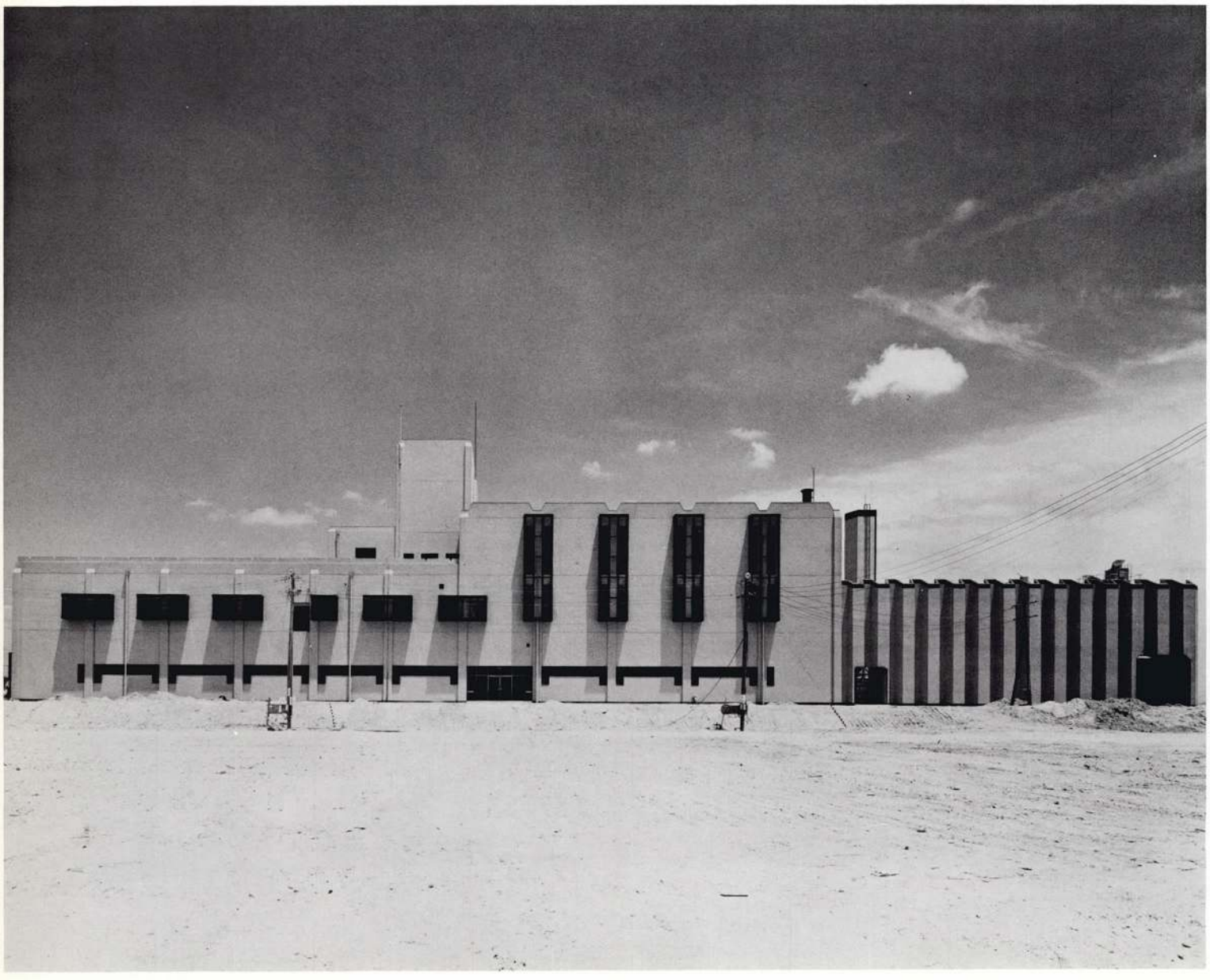
施工　松村組



芦屋下水処理場　機械館

施　　工：大林組
所 在 地：芦屋市伊勢町地先埋立地
建築面積：1,620.087m²
延 面 積：4,494.847m²
構造規模：ＳＲＣ Ｂ１、３Ｆ、Ｐ２
工　　期：1971．9～1972．11

設計　昭和設計



デサントビル

施　　工：大林組
所 在 地：大阪市天王寺区堂ヶ芝町112
建築面積：691.25m²
延 面 積：5,866.49m²
構造規模：ＳＲＣ Ｂ２、６Ｆ
工　　期：1972．４～1973．４

設計　大建設計



三重県桑名庁舎

設計　東畑建築事務所

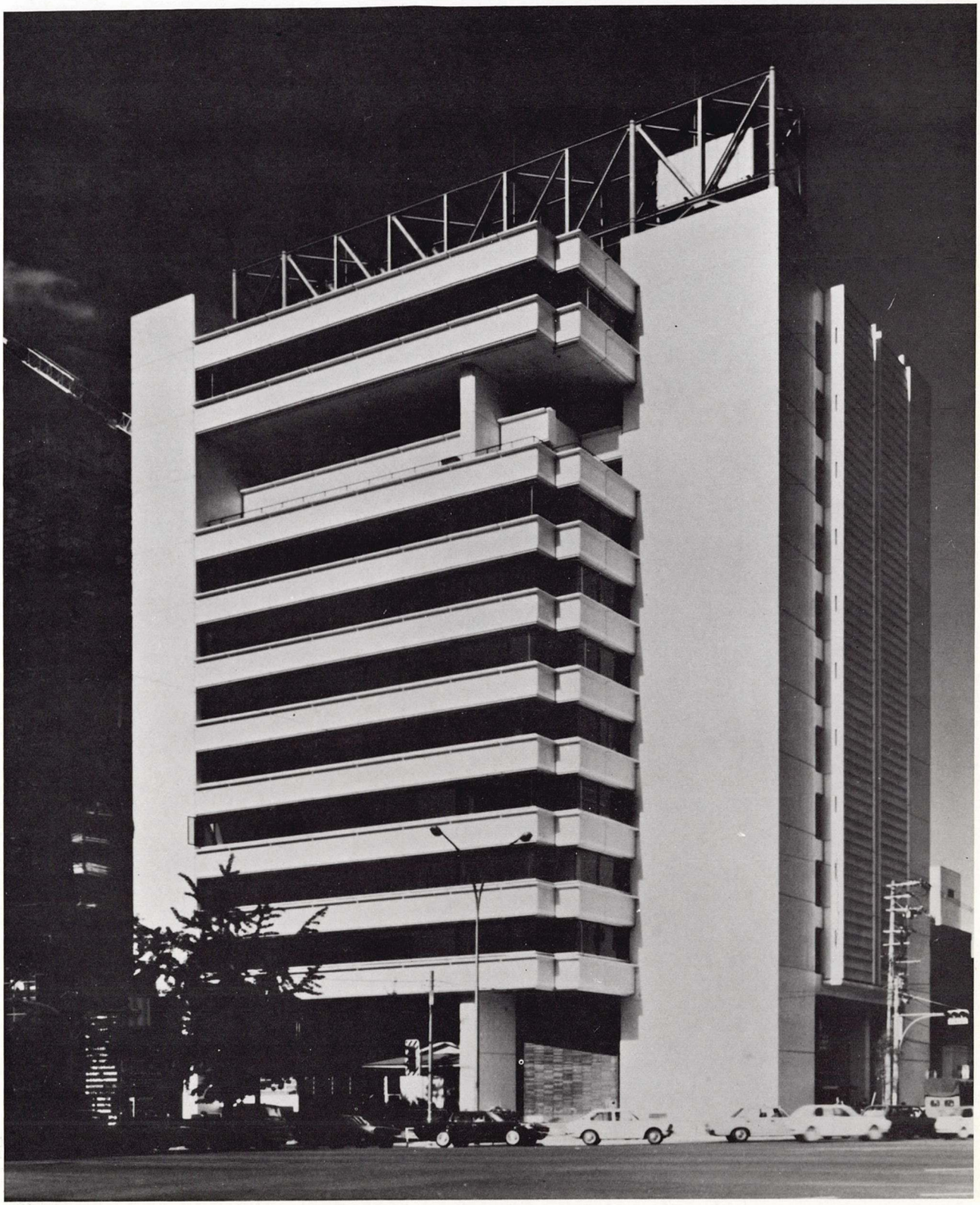
設　　計：三重県営繕課、東畑建築事務所
施　　工：飛島建設
所 在 地：桑名市中央町５丁目
建築面積：2,439.668m²
延 面 積：5,338.611m²
構造規模：ＲＣ ３Ｆ、Ｐ１
工　　期：1972. 7～1973. 5



心斎橋プラザビル

施　　工：竹中工務店
所 在 地：大阪市南区末吉橋通４丁目
建築面積：924.01m²
延 面 積：11,613.79m²
構造規模：ＳＲＣ Ｂ３、12Ｆ
工　　期：1971．６～1972．12

設計　日建設計



野村證券ビル

施　　工：大林組
所 在 地：大阪市東区北浜２－26
建築面積：2,181.03m²
延 面 積：20,350.46m²
構造規模：ＳＲＣ及びＳ Ｂ２、12Ｆ、Ｐ３
工　　期：1971．７～1973．５

設計　安井建築設計事務所



◀第10回「よろず相談住宅展」開催

会　　期　昭和48年7月5日（木）～10日（火）
会　　場　阪神百貨店8階催場　約 200坪
主　　催　社団法人　日本建築協会
後　　援　大阪府・大阪市・住宅金融公庫・日本住宅公団
会場内容

(イ) 住宅よろず相談所
　第1部　住宅建築の設計，監理，施工，建設費，構造，材料，建築法規，宅地造成
　増築，改築，模様替，防災，保全，補修，設備，住まいの工夫等の技術的相談
　第2部　府，市，公庫，公団，公社など公企業による住宅の融資，賃貸，分譲，及び宅地分譲の広報案内
　第3部　住宅に関する民事々件，司法手続，表示登記，権利登記，税金，住宅ローンなどに関する相談
(ロ) プレハブ及び分譲住宅会社の相談コーナー
(ハ) 新建材及び設備の展示コーナー
(ニ) 住宅に関する資料の展示コーナー
(ホ) モデル・ルーム
(ヘ) あなたにもできる住まいの小修繕（実演）

◀「第20回青年技術者特集号」の応募について　——「建築と社会」昭和48年11月号

日本建築協会誌「建築と社会」は，すでに19回にわたって優秀な青年技術者を紹介してきましたが，今回も，「青年技術者選衡委員会」を設けて，選衡の上掲載することにしております。その選ぶ分野も，設計だけにかぎらず，都市計画，構造，施工，設備などを含み，それぞれの分野から，優秀な青年技術者を選んで，その不断の研究努力とすぐれた業績を「建築と社会」に掲載して顕彰することにしております。

応募提出規定（抜萃）

1. 応募される人は満35才までの青年技術者であって，本会会員に限る。
2. 提出資料
　(1)略歴　(2)選衡資料　(3)青年技術者としてのことば(400字ていど)
　(4)すいせんのことば（120字ていど）
3. 提出期間　昭和48年8月25日
4. 提 出 先　大阪市東区北浜3—37　〒 541
　日本建築協会「青年技術者選衡委員会」

●提出資料，選衡委員会その他詳細については8月号の会告欄でお知らせします。

◀会館基金への寄付金受領

近畿建築会館建設資金借入金の内，下記各社より借入金を会館基金としてご寄付戴きました。ここに誌上をかりて厚くお礼申し上げます。

大阪セメント株式会社殿	350,000円
三菱電機株式会社大阪営業所殿	100,000円
株式会社久保商店殿	100,000円
株式会社斎藤省三商店大阪支店殿	50,000円
株式会社三晃空調殿	50,000円

大阪で施工中の超高層ビル見学会シリーズ（第9回）

◀—第3回・竣工間近の大阪ロイヤルホテル新館新築工事の見学会—

（共催　日本建築協会・大阪府建築士会・日本建築学会近畿支部）

日　　時　昭和48年8月7日（火）14.00（集合）→16.30（解散）
集合場所　大阪市北区玉江町1，現在のロイヤルホテルの南裏側・竹中工務店作業所南出入口受付前・目標会旗
　（連絡電話番号・竹中工務店作業所 443—2846）
定　　員　50名（本会割当 20名）
申　　込　往復はがきに限ります。はがき1枚に1名限とし，氏名・勤務先名および所在地・連絡電話番号・返信用宛名・郵便番号を記入の上7月30日（月）までに事業課へ。ただし定員を超過したときは抽せんにて決定し，ご通知いたします。

工事概要

建築地	大阪市北区玉江町1—1
建築主	株式会社新大阪ホテル・株式会社ロイヤルタワーホテル
設　計	吉田五十八研究室・株式会社竹中工務店
施　工	株式会社　竹中工務店
敷地面積	14,115.39㎡
建築面積	6,822.30㎡
延床面積	72,633.40㎡
階　数	地下 2F・地上 30F・塔屋 2F
軒　高	GL＋102.300m
構　造	SRC造・S造
外　壁	PC版
見学時の状況	全館順次仕上げ施工中
工　期	昭和46年3月24日→昭和48年9月30日
用　途	ホテル
客室数	726室（本館 845室，合計 1,571室）
駐車台数	500台

●超高層建築の見学会は毎回参加申込者が多数のため抽せんになりますので今までに参加された方はなるべくご遠慮下さい。

日本建築協会出版図書案内

設備技術者のための **建築の知識**
　B5版　特別上質紙　400頁
　定価 2,300円　会員特価 2,000円

建築基礎工法と実例
　B5版　特別上質紙　550頁
　定価 4,000円　会員特価 3,600円

建築の風力係数
　A5版　100頁
　定価 350円　会員特価 300円

'73年版会員名簿
　B5版　420頁
　定価 1,000円　会員特価 700円

1. 総　　会

（イ） 通常総会

6月21日　於会館集会室

出席者　　18名

議事⑴昭和46年事業報告承認の件

⑵昭和46年度収支決算報告承認の件

⑶昭和47年度収支予算承認の件

（ロ） 通常総会

2月21日　於会館集会室

出席者　　13名

議事⑴名誉正会員推挙の件

⑵監事1名選挙の件

⑶本部所属評議員29名選挙の件

⑷役員重任承認の件

2. 評　議　員　会

（イ） 定時評議員会

6月21日　於会館集会室

出席者　　委任状共　82名

議事⑴昭和46年度事業報告承認の件

⑵昭和46年度収支決算報告承認の件

（ロ） 定時評議員会にかえて書面表決

11月22日付をもって

⑴昭和48年度評議員選出数決定の件

⑵副会長補選延期の件

についてお諮りした

（ハ） 定時評議員会

3月28日　於会館集会室

出席者　　委任状共　61名

議事⑴評議員会議長及び副議長互選の件

⑵副会長2名　理事21名選任の件

⑶役員重任承認の件

⑷昭和48年度収支予算承認の件

（ニ） 技術部門評議員懇談会　2回

3. 理　　事　　会

⑴定例理事会　　10回

⑵編集理事会　　5回

⑶会計理事会　　2回

⑷理事懇談会　　1回

4. 常　設　委　員　会

	委員会	幹事会，小委員会 分科会，打合会等
⑴事業委員会	11回	62回
（建築3団体事業委員長打合会）		4回
⑵編集委員会	12回	41回
		座談会　2回
⑶教育委員会	3回	22回
⑷住宅委員会	9回	14回
⑸出版委員会	1回	1回
⑹法規委員会	4回	
	（4会合同委員会　2回）	
	（8団体合同委員会1回）	
⑺建材委員会	7回	
⑻建築データシート委員会	12回	30回

5. 特　別　委　員　会

	委員会	小委員会
⑴表彰候補者推薦委員会	2回（書面審査）	
⑵会勢委員会	3回	7回

6. 説　　明　　会

実務に直結した建築工事別説明会

「新しい防火材料と工法について」

10月26日　於大阪科学技術センター　123名

大阪府下における新用途地域最終(案)説明会

（建築7団体　共催）

1月17日　於朝日生命ホール　　339名

実務に直結した建築工事別説明会

「最近のウレタン防水及びシート防水の材料と工法について」

3月27日　於大阪科学技術センター　120名

7. 講　　習　　会

建築工事実務講習会

自6月28日　至7月4日（除日曜6日間）

於大阪科学技術センター　245名

建築の技術講座「建築の風力係数」

7月17日　於大阪科学技術センター　105名

建築基礎工法講習会

8月25日　於岡山建設会館　　18名

（岡山県建築士会と共催）

8月26日　於広島平和記念講堂　　84名

（中国支部・広島県建築士会と共催）

9月22日　於東海建築センター　　81名

（東海支部・愛知県建築士会と共催）

10月2日　於大分県建設会館　　74名

（大分県建築士会と共催）

10月28日　於仙台日本生命ビル　　80名

（営繕協会東北支部と共催）

11月28日　於東京大和証券ホール　195名

（東京建築士会と共催）

3月27日　於大阪科学技術センター　126名

8. 講　　演　　会

都市災害問題シンポジウム

7月12日　於日経ホール　　101名

建築技術者のために「千日デパートビル火災に学ぶ」

（本会・大阪府建築士会・日本建築学会近畿支部　共催）

9月14日　於大阪科学技術センター　142名

9. 関西都市・住宅会議

（建築8団体　共催）

テーマ　「日本列島改造論」と大都市の役割
—地方都市育成と大都市再編成—

10月16日　於朝日生命ホール　　200名

10. 若い会員の集い

伝統工芸をみる会（丸二商店・森本錺金具製作所・江南）

4月22日　41名

航空機の製造工程をみる会（川崎重工業(株)岐阜工場）

7月22日　36名

ふるいまちとあたらしいまちシリーズ（4）

伊根浦：舟屋のある集落・祭を訪ねて

8月2日，3日　25名

伝統工芸をみる会（川島織物・大佛）

11月25日　33名

建築家に話を聞く会

2月24日　於綿業クラブ　25名

「ヨーロッパの都市再開発事業について」のオリエンテーション

3月20日　於ターネンビル　45名

11. コンクール

第18回工高生デザインコンクール

設計課題　庭にひろがりをもつ住宅

募集〆切　9月20日

応募数　21校・117点

審査会　10月24日

入選作　10点（内最優秀作　1点）

表彰式　11月11日

12. 会誌「建築と社会」

4月号　都市交通問題

5月号　水利用

6月号　量産住宅の設備

7，8月号　一般号

9月号　都市住環境へのアプローチ

10月号　都市防災

11月号　第19回青年技術者

12月号　北陸の新建築

1月号　建築教育

2月号　泉北ニュータウンのコミュニティ施設

3月号　大阪大林ビルディング

13. 出版

建築データシート

建築データシート委員会編

「建築と社会」附録として会員に無料配付

69シート刊行（内5シートは改訂）

昭和47年度会員名簿

B5判　416頁

定価 ¥1,000.—　送料 ¥140.—

14. 見学会

恒和化学工業(株)東京工場と富士川建材工業(株)の見学会（建材委員会）

4月21日　5名

新岡山駅ならびに倉敷市民会館の見学会

4月22日　22名

大阪大林ビル新築工事の見学会（第1回）

（本会・大阪府建築士会・日本建築学会近畿支部　共催）

4月25日　79名

長谷寺の参拝とぼたんの観賞・撮影会

5月6日　20名

永富邸見学会

5月20日　30名

千島市街地住宅建設工事の見学会

（本会・大阪府建築士会・日本建築学会近畿支部　共催）

5月26日　40名

信楽の近江化学陶器(株)のタイル工場見学と新製品の品評会

（本会・大阪府建築士会・日本建築学会近畿支部　共催）

6月3日　42名

堂島関電ビルディング建設工事の見学会

（本会・大阪府建築士会・日本建築学会近畿支部　共催）

6月9日　30名

繊維壁材製造工場（日本壁材工業ほか）見学会（建材委員会）

6月23日　15名

名古屋市民会館新築工事並びに熱田神宮会館その他の見学会（東海支部と共催）

6月24日　27名

宇治の黄檗山万福寺の参拝と重文並びに新建造物の見学会

7月15日　42名

大石寺の本堂建立工事の見学と富士五湖めぐり（第2回）

8月5日，6日　23名

関屋の上村邸新築工事の見学会

8月25日　17名

東洋リノリウム工場見学会（建材委員会）

8月26日　12名

姫路市文化センター新築工事の見学会

9月9日　20名

大同生命ビル新築工事の見学会

（本会・大阪府建築士会・日本建築学会近畿支部　共催）

9月20日　52名

大阪大林ビル新築工事の見学会（第2回）

（本会・大阪府建築士会・日本建築学会近畿支部　共催）

10月4日　76名

京都ロイヤルホテル新築工事の見学会（第2回）

（本会・大阪府建築士会・日本建築学会近畿支部　共催）

10月7日　56名

大阪国際ビルディング新築工事の見学会

（第2回）（本会・大阪府建築士会・日本建築学会近畿支部　共催）

10月13日　56名

慈光院の茶室見学の会

10月21日　26日

大林ハウジング(株)八日市工場の見学と紅葉の永源寺参拝

（本会・大阪府建築士会・日本建築学会近畿支部　共催）

11月10日　45名

奈良の茶室見学の会

11月18日　34名

修学院離宮の拝観

11月24日　14名

11月27日　14名

京都御苑内，仙洞御所の拝観

11月28日　午前 21名　午後 23名

竣工開館後の千里レジャーセンター（セルシー）新築工事の見学会

12月６日　34名

京都伏見の清酒月桂冠と黄桜酒造の見学会

１月20日　23名

大阪ロイヤルホテル新館新築工事の見学会（第２回）（本会・大阪府建築士会・日本建築学会近畿支部　共催）

２月13日　65名

大阪大林ビルの見学会（第３回）（本会・大阪府建築士会・日本建築学会近畿支部　共催）

２月27日　92名

塩水港精糖㈱大阪工場新築工事見学会

３月24日　20名

15. 午餐会・懇親会

役員・委員の見学と懇親会

京都上賀茂神社に参拝，京都国際会館見学後同会館において懇親パーティ開催

４月８日　73名

理事・常設委員会正副委員長懇談会

７月18日　28名

オール建築人ボウリング大会

10月28日　於ボウル120　118名

会員忘年懇親会

12月14日　於太閤園　409名

建築６団体新年交礼会

１月４日　於大阪コクサイホテル　522名

16. 展　覧　会

よろず相談住宅展覧会

自　７月６日　至　７月11日（６日間）

於阪神百貨店８階催場

入場人員 42,084人　相談件数 約 1,300件

新しい建築写真展示窓

展示写真

(1)建築進む泉北ニュータウンのヤングタウン

(2)街を緑に「住友生命京橋事務センター」と「ライオン歯磨関西本社」

(3)大阪の建築・今と昔「阪急梅田ターミナル」

(4)大阪の建築・今と昔「天満橋附近」

(5)大阪に超高層ビル誕生「大阪大林ビル・大阪国際ビル」

17. そ　の　他

(イ) 他団体との共同活動

建築国際連絡協議会
建築関係団体連絡協議会
建築業務基準委員会
公益法人連絡協議会
「４会連合」協定工事請負契約々款委員会

(ロ) 会館借入金の償還

抽せんにより55万円償還

(ハ) 会計監査

５月８日及び５月17日の両日監査法人公認会計士富島一夫氏によって昭和46年度の会計監査を受く

(ニ) 業務監査

５月26日建設省監察官石川邦夫氏・逸見隆二氏の業務監査を受く

18. 本会が入会している団体

大阪商工会議所
関西経済連合会
大阪市街地再開発促進協議会
大阪住宅建設促進協議会
建築行政協会大阪市支部
日本コンクリート会議
建築関係団体連絡会
建築業務基準委員会
公益法人連絡協議会
建築国際連絡協議会
東区納税協会
大阪府社会保険協会

19. 後援または協賛した会

建築物の防災，避難技術の講習会

主催　日本建築士会連合会ほか

４月６日，７日　於東京久保講堂

世界の工業化住宅と開発商品に関するシンポジウム

主催　東京国際見本市協会ほか

自　５月11日　至　５月13日

於東京農協ビル・国際会議場

「住宅産業とハウジングシステム」シンポジウム

主催　大阪科学技術センター

５月30日　於大阪科学技術センター

新建材説明会

主催　日本建築材料協会

７月14日　於大阪科学技術センター

光明池ハウジング・プロジェクト共同住宅設計競技

主催　日本建築家協会ほか

登録締切　９月20日

建築士のための設備基礎教室

主催　大阪府建築士会

自　９月27日　至　11月20日

於大阪塗料会館

鉄骨の構造設計講習会

主催　鋼材倶楽部

２月９日　於大阪府青少年会館文化ホール

20. 会　員　動　態

	年間入会	年間退会	年度末現在
正会員	342	989	5,104
団体会員	20	31	649
	(31口)	(56口)	(1627口)
准会員	171	611	165

◀ 昭和47年度決算報告

一　般　勘　定

貸　借　対　照　表

昭和48年3月31日現在

単位円

借方 科目	借方 金額	貸方 科目	貸方 金額
現金	67,420	基本金	609,560
普通預金	1,426,706	什器償却準備金	299,086
郵便振替	348,809	未払金	7,888,755
有価証券	20,000	前受金	3,226,225
会館勘定	440,000	仮受金	210,635
未収入金	3,885,160	借入金	7,500,000
仮払金	55,041	収支勘定	2,186,572
前払費用	73,506		
什器	877,790		
在庫図書	2,361,600		
前期繰越金	12,364,801		
合計	21,920,833	合計	21,920,833

財　産　目　録

昭和48年3月31日現在

単位円

資産之部		負債之部	
固定資産	877,790		
什器		基金勘定	908,646
流動資産	8,678,242	基本金	609,560
普通預金	1,426,706	什器償却準備金	299,086
有価証券	20,000	流動負債	18,825,615
郵便振替	348,809	前受金	3,226,225
現金	67,420	仮受金	210,635
会館勘定	440,000	未払金	7,888,755
仮払金	55,041	借入金	7,500,000
未収入金	3,885,160	収支勘定	2,186,572
前払費用	73,506		
在庫図書	2,361,600		
前期繰越金	12,364,801		
合計	21,920,833	合計	21,920,833

近畿建築会館特別勘定

貸　借　対　照　表

昭和48年3月31日現在

単位円

借方	勘定科目	貸方
	建築会館基金	7,055,116
16,933,740	建物	
	建物償却準備金	8,403,134
148,620	電話設備費	
1,399,835	什器	
	什器償却準備金	812,455
6,809	現金	
126,880	有価証券	
	一般会計勘定	440,000
	借入金	970,000
	未払償還金	550,000
	未払利息	76,000
	前期繰越金	649,201
340,022	収支勘定	
18,955,906	合計	18,955,906

収　支　内　訳　表

収入

昭和48年3月31日現在

単位円

費目	決算額	予算額	増△減
第二一般会計繰入金	2,600,000	3,000,000	△ 400,000
貸室料	360,000	300,000	60,000
雑収入	12,960	20,000	△ 7,040
計	2,972,960	3,320,000	347,040

支出

単位円

費目	決算額	予算額	増△減
借入金利子	76,000	132,000	△ 56,000
電気料	151,379	150,000	1,379
瓦斯代	155,876	156,000	△ 124
水道代	23,778	24,000	△ 222
借地料	724,228	725,000	△ 772
火災保険料	10,400	11,000	△ 600
公課	173,600	169,000	4,600
修理費	38,960	100,000	△ 61,040
給与	899,170	650,000	249,170
雑費	296,010	240,000	56,010
建物償却金	587,000	587,000	0
什器償却金	176,581	167,000	9,581
計	3,312,982	3,111,000	201,982

差引不足金　340,022
前期繰越剰余金　649,201
差引　309,179……次期繰越剰余金

一　般　勘　定

収　支　内　訳　表

昭和48年3月31日現在

単位円

収入の部

科目	費目	決算額	予算額	増△減
会費収入	正会員	19,137,197	21,000,000	△ 1,862,803
	団体会員	12,137,200	10,850,000	1,287,200
	地方会員	1,315,250	1,260,000	55,250
	准会員	708,100	1,200,000	△ 491,900
	小計	33,297,747	34,310,000	△ 1,012,253
事業収入	雑誌収入	22,517,745	18,330,000	4,187,745
	講演講習会収入	2,266,850	4,890,000	△ 2,623,150
	集会収入	3,665,300	2,875,000	790,300
	約款売上収入	1,874,095	1,800,000	74,095
	図書出版収入	9,575,475	10,330,000	△ 754,525
	住宅相談所収入	5,468,675	4,300,000	1,168,675
	会員名簿収入	6,080,060	6,100,000	△ 19,940
	データシート収入	5,305,124	2,390,000	2,915,124
	雑	1,062,962	1,000,000	62,962
	小計	57,816,286	52,015,000	5,801,286
雑収入		138,954	50,000	88,954
	収入合計	91,252,987	86,375,000	4,877,987

支出の部

単位円

科目	費目	決算額	予算額	増△減
事業費	雑誌費	23,438,536	22,520,000	918,536
	講演講習会費	1,919,484	3,450,000	△ 1,530,516
	集会費	4,269,777	3,500,000	769,777
	図書出版費	10,114,834	8,200,000	1,914,834
	調査費	127,390	200,000	△ 72,610
	住宅相談所費	4,644,677	4,000,000	644,677
	会員名簿発行費	5,110,225	5,620,000	△ 509,775
	データシート出版費	3,826,144	2,380,000	1,446,144
	雑	3,594,373	2,970,000	624,373
	小計	57,045,440	52,840,000	4,205,440
会議費	総会評議員会費	289,454	300,000	△ 10,546
	理事会費	131,884	100,000	31,884
	部会費	0	50,000	△ 50,000
	委員会費	608,748	480,000	128,748
	特別委員会費	41,490	50,000	△ 8,510
	小計	1,071,576	980,000	91,576
支部費	支部交付金	936,040	1,075,000	△ 138,960
	支部補助金	120,000	180,000	△ 60,000
	小計	1,056,040	1,255,000	△ 198,960
事務費	電話料	722,543	600,000	122,543
	通信費	37,923	30,000	7,923
	旅費交通費	717,585	780,000	△ 62,415
	集金費	1,451,189	1,500,000	△ 48,811
	印刷物費	296,350	300,000	△ 3,650
	文房具費	179,115	240,000	△ 60,885
	雑費	207,838	180,000	27,838
	小計	3,612,543	3,630,000	△ 17,457
給与	本給	11,914,400	13,268,000	△ 1,353,600
	家族手当	41,700	60,000	△ 18,300
	役職手当	612,000	720,000	△ 108,000
	超勤手当	138,940	120,000	18,940
	賞与	4,706,300	4,976,000	△ 269,700
	小計	17,413,340	19,144,000	△ 1,730,660
厚生費	健康保険料	469,264	504,000	△ 34,736
	厚生年金保険料	441,975	444,000	△ 2,025
	失業保険料	37,960	120,000	△ 82,040
	労災保険料	17,465	40,000	△ 22,535
	職員福利費	107,630	180,000	△ 72,370
	小計	1,074,294	1,288,000	△ 213,706
賦課金		101,980	100,000	1,980
会館勘定繰入金		2,600,000	3,000,000	△ 400,000
退職手当積立金		5,006,900	1,000,000	4,006,900
什器償却金		84,302	50,000	34,302
予備費		0	2,008,000	△ 2,008,000
	支出合計	89,066,415	85,295,000	3,771,415

差引余剰金　2,186,572
前期繰越不足金　12,364,801
差引　10,178,229……次期繰越不足金

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　　(50音順)

安部恒夫

安部建設株式会社　取締役社長
〒558 大阪市住吉区西住之江町3丁目23番地　電話06(678)3212代
〒558 自宅・大阪市住吉区西住之江町3丁目23番地　電話06(671)7774

浅沼猪之吉

株式会社　浅沼組　取締役社長
〒543 大阪市天王寺区東高津町8番地の1　電話06(768)5222
〒631 自宅・奈良市学園南1丁目7番15号　電話0742(45)0681

井崎梁次

株式会社　井崎工務店　代表取締役
〒640 和歌山市北河岸4丁目1番地　電話0734(24)5195代
〒640 自宅・和歌山市玉藻丁2丁目5番地
電話0734(22)0382

阿部暢

東洋土建株式会社　取締役社長
〒546 大阪市東住吉区田辺東ノ町6丁目33　電話06(692)1331～5
〒546 自宅・大阪市東住吉区田辺本町3丁目188　電話06(629)0780

浅沼誠夫

株式会社　浅沼組　常務取締役
〒543 大阪市天王寺区東高津町8番地の1　電話06(768)5222
〒630-02 自宅・生駒市東松ケ丘7番30号　電話07437(3)4805

井手正雄

社団法人　日本建築協会京都支部　支部長
〒604 京都市中京区押小路通柳馬場東入橘町645
電話075(211)2857

青盛繁男

青盛建材株式会社　取締役社長
〒733 広島市舟入幸町19－10　電話0822(92)3200
〒734 自宅・広島市翠町1507の10　電話0822(51)6730

東輝夫

株式会社　三国タイル店　代表取締役
〒532 本社・大阪市東淀川区十八条町3-7　電話06(393)1951代
〒565 千里営業所・吹田市津雲台7－20　電話06(832)1101代
〒565 自宅・吹田市藤白台2丁目28－14号　電話06(872)3256

井上秋次

井上窯業株式会社　代表取締役
〒543 大阪市天王寺区生玉町40番地　電話06(771)2825代
〒659 自宅・芦屋市川西町4番23号　電話0797(22)6930

赤崎尚信

株式会社　赤崎建築事務所　代表取締役
〒550 大阪市西区立売堀北通1の90　第三富士ビル
電話06(541)7625代
〒659 自宅・芦屋市三条町47番30　電話0797(31)8781

東秀保

株式会社　東建築設計事務所　代表取締役
〒530 大阪市北区天神橋筋3丁目67　マチスビル
電話06(358)5598
〒572 自宅・大阪府寝屋川市成田町15－25
電話0720(31)3986

井上淨夫

株式会社　井上淨夫商店　代表取締役
〒550 大阪市西区江戸堀1の101　電話06(441)8531
〒663 自宅・西宮市甲子園三番町9の5　電話0789(41)4661

赤松修

㈱赤松菅野建築設計事務所　代表取締役
〒530 大阪市北区梅ヶ枝町123瑞穂ビル　電話06(364)5651代
〒560 自宅・豊中市千里園2丁目2－33　電話06(852)4622

姉川正男

東光電気工事株式会社　大阪支社　取締役支社長
〒541 大阪市東区高麗橋5丁目28番地　電話06(202)0325
〒565 自宅・吹田市藤白台4の30の12　電話06(872)3214

井上正一

名古屋建築設計事務所　所長
〒453 名古屋市中村区椿町4の28 国鉄会館内　電話052(452)1271大代
052(451)2025直通
〒464 自宅・名古屋市千種区下方町4の30　電話052(711)9400

浅井貞治

双星社竹腰建築事務所　代表取締役
〒530 大阪市北区豊宮町3番2住生豊崎ビル　電話06(373)2281
〒659 自宅・芦屋市東山町213 ローズハイツ芦屋406号　電話0797(31)2339

網野栄

株式会社　研文社　代表取締役
〒530 大阪市北区堂山町66　電話06(361)0351代

井上滉

株式会社　大建設計　理事・技師長
〒550 大阪市西区京町堀2－75　電話06(441)9351
〒557 自宅・大阪市西成区松原通2－35　電話06(651)9901

浅野真澄

株式会社　浅野建築設計事務所　代表取締役
〒543 大阪市天王寺区城南寺町9－27　電話06(768)0201
〒572 自宅・寝屋川市成田西町4番21号　電話0720(31)1750

荒木芳邦

株式会社　荒木造園設計事務所　代表取締役
〒563 池田市鉢塚2丁目8番21号　電話0727(61)8874代
〒563 自宅・池田市鉢塚2丁目9番8号　電話0727(61)1298

井上久雄

株式会社　井上久雄建築設計事務所　代表取締役所長
〒550 大阪市西区京町堀1－38千島ビル　電話　設計部06(443)7338
企画部06(443)7386
〒565 自宅・吹田市青山台3丁目20番7号　電話06(831)3256

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　（50音順）

井上福藏

株式会社 井　上　組　代表取締役

〒534 大阪市都島区網島町6番25号
電話06(352)4031～4・06(351)1530

〒577 自宅・東大阪市東石切町6丁目4番4号　電話0729(81)2526

井上達明

株式会社 井上達明建築事務所 代表取締役

〒530 大阪市北区鰻野町51番地 安田ビル　電話06(372)2821 代

〒555 自宅・大阪市西淀川区竹島3丁目7の4
電話06(473)1069

伊東正也
竹原永一郎

株式会社 伊東建築設計事務所

〒556 大阪市浪速区幸町通2丁目6番地 清光ビル　電話06(562)4343

伊藤喜三郎

株式会社伊藤喜三郎建築研究所 代表取締役社長

〒102 東京都千代田区紀尾井町3番地 文芸春秋ビル　電話03(263)1481代～7

〒141 東京都品川区東五反田3-16-55　電話03(441)5437

伊藤鑛一

株式会社 伊藤建築設計事務所　代表取締役

〒460 名古屋市中区錦三丁目3番6号 日経ビル　電話052(951)1110 代

〒101 東京都千代田区神田美土代町7　電話03(294)6061代

〒659 自宅・芦屋市山手町69　電話0797(22)2163

伊藤三郎

大栄電気株式会社大阪支店　専務取締役支店長

〒550 大阪市西区京町堀2の35　電話06(443)0631

〒560 自宅・豊中市北桜塚3－8－7　電話06(854)7747

飯田精次郎

共同設計株式会社 取締役社長

〒530 大阪市北区富田町9　電話06(364)5836

〒150 東京事務所・東京都渋谷区渋谷1丁目10番地1号　電話03(407)0912
03(409)1837

〒560 自宅・豊中市本町2丁目2－24　電話068 (52)5775

生島道春

日積工務株式会社　代表取締役

〒541 大阪市南区大宝寺町東之丁20番地　宇野ビル内
電話06(251)3195

生田重政

日本建設株式会社　取締役社長

〒541 大阪市東区安土町4丁目5番地　電話06(261)7591～6

〒659 自宅・芦屋市朝日ケ丘22番11号　電話0797 (23) 0657

池田昭

株式会社 池田宮彦設計事務所　代表取締役

〒542 大阪市南区瓦屋町三番丁68 オートセンタービル3階
電話06(761)0360

〒591 自宅・堺市東上ノ芝町2丁321　電話0722(52)7753

諫早信夫

不動プレハブ株式会社　社長

〒104 東京都中央区銀座4－2－2　弥生ビル
電話03(561)3581

〒157 東京都世田谷区南烏山2－18－4
電話03(300)3705

石井蔀

東洋基礎工業株式会社大阪営業所 取締役営業所長

〒550 大阪市西区京町堀1丁目156 中谷ビル
電話06(441)6678～9

〒565 自宅・大阪府豊中市新千里北町3丁目1番地
新千里北町第三団地C40の204　電話06(872)3050

石上利吉

株式会社 不二建築設計事務所　代表取締役

〒550 大阪市西区江戸堀北通1-19オカダビル　電話06(441)2232～3

〒662 自宅・西宮市枝川町6 22－202　電話0798(48)9070

石川寛三
石川宏

石川建築事務所

〒543 大阪市天王寺区茶臼山111　電話06(779)9491～2

〒665 自宅・兵庫県宝塚市雲雀丘山手1丁目5番1号　電話0727 (59) 2963

石川清

日生不動産株式会社　技師長

〒541 大阪市東区本町4丁目1

〒546 自宅・大阪市東住吉区田辺東之町1－56

石田綽男

株式会社 石田建築研究所　代表取締役

〒108 東京都港区高輪4丁目2番6号
電話03(443)9321～3

〒155 自宅・東京都世田谷区代沢4-31-6　電話03(422)4452

泉沢哲史

株式会社 泉沢建築設計事務所　代表取締役

〒530 大阪市北区真砂町48-1 オオシマビル
電話06(364)9071

磯道秀夫

太平建設株式会社 代表取締役

〒790 愛媛県松山市味酒町2丁目13番地17 電話0899(21)2023

〒790 自宅・松山市味酒町2丁目13－16 電話0899(21)2023

板垣精治郎

株式会社 板垣建築事務所　代表取締役社長

〒556 大阪市浪速区日本橋筋4丁目3の29番地　電話06(633)7535

〒558 自宅・大阪市住吉区北島町6　電話06(685)0858

一坪古寿

三井プレコン株式会社 大阪支店　取締役支店長

〒541 大阪市東区博労町2の41　中博ビル406号　電話06(271)7936

〒594 自宅・大阪府和泉市観音寺町312-5　電話0725(43)1128

一宮能和

日泉化学工業株式会社　専務取締役

〒550 大阪市西区土佐堀通り1丁目27の2　タケウチビル
電話06(443)2261

〒657 自宅・神戸市灘区篠原南町2ノ23　電話078(871)3479

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　（50音順）

市川繁雄

日本管工業株式会社　取締役社長

〒601 京都市南区西九条豊田町20　電話075(681)5101～5
〒606 自宅・京都市左京区下鴨芝本町37　電話075(781)0289

岩井金三郎

株式会社　大亜建設　社長

〒460 名古屋市中区栄4～1～1　中日ビル
電話052(262)7531

上蓑義一

共立建設株式会社大阪支店　取締役支店長

〒540 大阪市東区谷町5丁目30番地　新野村ビル内
電話06(761)0112代
〒614 自宅・京都府綴喜郡八幡町橋本栗ヶ谷26－142

指宿真智雄

株式会社　建築デザイン1級建築士事務所
株式会社　緑地デザイン技術士事務所　代表取締役
株式会社　設備デザイン設備士事務所

〒542 大阪市東区南本町4-47　イトウビル　電話06(252)1011
〒100 東京都千代田区永田町2-14-3　電話03(580)1011
〒604 京都市中京区柳馬場通御池下る　電話075(221)1101
〒606 自宅・京都市左京区下鴨北野々神町8の5電話075(781)6573

岩﨑甚太郎

〒666 自宅・兵庫県川西市花屋敷1丁目32の11
電話0727(59)9317

植野寿雄

株式会社　寿建築積算事務所　所長

〒542 大阪市南区塩町通2丁目28高津ビル　電話06(261)2720
〒588 自宅・堺市大美野5－9　電話0722(37)1162

今西茂雄

株式会社　今西建築デザインルーム　代表取締役

〒550 大阪市西区北堀江通2丁目47番地　電話06(541)3051～3
〒550 自宅・大阪市西区北堀江通2丁目47番地　電話06(541)3054

岩崎徹

株式会社　岩崎建築設計事務所　代表取締役

〒630 本　社・奈良市法蓮立花町1046　電話0742(22)2217
〒630 奈良事務所・奈良市大森町57の3　農協会館内
電話0742(22)2283
〒631 自宅・奈良市学園北一丁目5－11　電話0742(45)1513

牛場栄一郎

株式会社　牛場建築設計事務所　代表取締役

〒557 大阪市西成区南吉田町35番地　電話06(661)3636代
〒557 自宅・大阪市西成区南吉田町35番地　電話06(661)3636

今西壽雄

株式会社　今西組　取締役社長

〒543 大阪市天王寺区上本町7丁目2番地の1　上六ビル
電話 06(772)1251
〒592 自宅・大阪府高石市羽衣2丁目4番1号　電話0722(61)1179

岩崎久雄

高千穂電機株式会社　取締役社長

〒534 大阪市都島区中野町4丁目8番10号
電話06(358)1171代
〒565 自宅・豊中市新千里南町3丁目34－7
電話06(831)5118

内山喜代松

株式会社　岩城建築事務所　所長

〒581 大阪府八尾市栄町1丁目3番15号　電話0729(92)2131
〒581 自宅・大阪府八尾市栄町1丁目3番15号　電話0729(92)2131

今村騰
立石行男

中央電気工業株式会社　取締役会長　取締役社長

〒530 大阪市北区梅ヶ枝町5 6　電話06(312)8881
〒545 自宅・大阪市阿倍野区万代1-2-16　電話06(621)8805
〒664 自宅・伊丹市西野字下の池入江4番69号　電話0727(81)6263

岩崎弘

株式会社 教育施設研究所大阪事務所　常務取締役所長

〒550 大阪市西区立売堀北通2の27　電話 06(531)0913
大信ビル2階3階　06(541)7301
〒630 自宅・奈良市法蓮立花町1046　電話0742(22)2217

内輪勝

株式会社 創構造建築事務所　代表取締役

〒733 広島市十日市町1丁目2－20　電話0822(91)4495
〒730 自宅・広島市中山299の6　電話0822(89)1658

今元康彦

近畿電気工事株式会社　取締役社長

〒530 大阪市北区南扇町11番地　電話 06(312)1281
〒560 自宅・豊中市北桜塚4丁目5番5号　電話 06(852)5887

岩崎善雄

恒和化学工業株式会社　取締役社長

〒143 東京都大田区大森北5丁目8番11号
電話03(763)0211

浦野三男

株式会社　浦野設計事務所　取締役社長

〒452 名古屋市西区山田町上小田井字中浦1254の5
電話 052 (502) 1991代
〒452 自宅・名古屋市西区山田町上小田井字中浦1254の5
電話 052 (502) 4501

岩井市郎

株式会社 大気社大阪支店　常務取締役 支店長

〒530 大阪市北区中之島2丁目 新朝日ビル5階
電話06 (203)3721
〒661 自宅・兵庫県尼崎市椎堂字末長99
東園田グリーンハイツ3F-15　電話06 (492)4449

岩本義心

野村建設工業株式会社　取締役社長

〒541 大阪市東区高麗橋2丁目9番地　電話06(202)4791代

浦辺鎮太郎

株式会社　浦辺建築事務所　代表取締役

〒530 大阪市北区梅田8番地 新阪急ビル　電話06 (341) 1727
(341) 1680
(341) 7349
〒662 自宅・西宮市甲東園1丁目7の8　電話0798(51)0389

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　（50音順）

江川好巳

株式会社 山下寿郎設計事務所大阪支社 支社長
〒541 大阪市東区北浜5丁目11番地 新立川ビル
電話06(231)4217

大岡昇

株式会社 大林組広島支店 取締役支店長
〒730 広島市国泰寺町1丁目4番28号 電話0822(43)0151

大森久司

近畿電気工事株式会社 取締役会長
〒530 大阪市北区南扇町11番地 電話 06(312)1281
〒630 自宅・奈良市今辻子町12 電話0742(22)2390

榎栄

株式会社 東峰美建
〒574 大阪府大東市赤井1丁目3の23 電話0720(72)1850代

大倉三郎

西日本工業大学学長
〒606 自宅・京都市左京区下鴨北園町33 電話075(781)0636

岡崎俊彦

関東電気工事株式会社 関西支社 支社長
〒541 大阪市東区南久宝寺町3丁目41番地
電話06(253)0291
〒561 自宅・大阪府豊中市曽根東町3－2－1－904
ベルビュー曽根館9－904 電話06(862)3517

榎敏男

日東工業株式会社 常務取締役
〒542 大阪市南区三津寺町20番地 電話06(213)0091

大澤幸平・大澤博

取締役社長 大澤幸平
取締役副社長 大澤博
大幸建設株式会社
〒550 大阪市西区西長堀北通1丁目5番地 電話06(538)0881代
〒560 自宅・豊中市玉井町1丁目8番18号 電話06 (852)3237
〒560 〃 電話06 (855)5338

岡本全男

筧組建設株式会社 取締役社長
〒543 大阪市天王寺区東高津町14－5 電話06(768)1515代
〒557 自宅 大阪市西成区玉出本通1-37 電話06(661)3317

小川正

株式会社 竹中工務店 常務取締役
〒541 大阪市東区本町4の27 電話06(252)1201

大下繁樹

日成建設株式会社 取締役社長
〒730 広島市東白島町17の4 電話0822(28)0281

岡本行善

株式会社 昭和設計 取締役社長
〒550 大阪市西区西長堀北通1丁目8番地 四ツ橋ビル 電話06(532)3421代
〒659 自宅・芦屋市岩園町35－7 電話0797(31)3201

小河吉之助

株式会社 小河建築設計事務所 代表取締役所長
本社・大阪市南区瓦屋町4番丁8 電話 06 (763) 2301
支社・東京都中央区日本橋2－1 ニッセンビル
電話03 (866) 9606
分室・和歌山・箕面新船場
自宅・枚方市香里ヶ丘12丁目22－37 電話0720(54)0690

大下順三郎

平和建設株式会社 代表取締役社長
〒536 大阪市城東区関目町1丁目40番地 電話06 (939) 4741代～5
〒535 自宅・大阪市旭区新森5丁目5番1号 電話06(952)1240

奥田政雄

奥田設計室建築事務所 所長
〒570 守口市桜町16番地 電話06(992)5808
〒576 自宅・交野市大字私部3079 電話0720(91)1556

尾亀清四郎

株式会社 三晃空調 取締役会長
〒530 大阪市北区富田町16 電話06 (363)1371
〒573 自宅・枚方市岡山手町15の4 電話0720(41)3427

大場広次

株式会社松田平田坂本設計事務所 大阪出張所長
〒530 大阪市北区堂島上3－10 電話06(344)7821
〒167 自宅・東京都杉並区西荻南4-19-13 電話03(333)2621

奥野晴弘

株式会社 和光建築設計事務所 代表取締役
〒556 大阪市浪速区新川3丁目630 電話06(633)0141～3

大井弘治郎

株式会社 大井建築設計事務所 代表取締役
〒550 大阪市西区京町堀1丁目76 福岡ビル
電話06(444)4521～2
〒562 自宅・箕面市百楽荘4丁目4－11 電話 0727 (21) 4113

大林芳郎

株式会社 大林組 取締役社長
〒540 大阪市東区京橋3丁目37番地 電話 06(943)1131
〒658 自宅・神戸市東灘区御影町御影字上の山1682の1
電話078 (85) 2501

嘉納伝三

三宝電機株式会社 取締役社長
〒530 大阪市北区絹笠町50 堂ビル内 電話06(364)1471

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　（50音順）

海上静一

株式会社 海上静一建築事務所　代表取締役
〒541 大阪市東区博労町２丁目41番地 中博ビル４F
電話06(271)1149・(261)4428～9
〒591 自宅・大阪府堺市日置荘西町13番地２　電話 0722 (85) 2120

加藤渉

株式会社 カトー設計事務所 代表取締役会長
〒156 東京都世田谷区大原２－23－15　電話03(323)3411

梶本秀尾

八千代電設工業株式会社　取締役社長
〒540 大阪市東区森之宮東之町３９２　電話 06(941)6531代
〒588 自宅・堺市大美野１０７の４　電話 0722 (37)2548

金野祐吉

東海興業株式会社大阪支店　常務取締役支店長
〒530 大阪市北区豊宮町３番２住生豊崎ビル　電話06(373)1181

亀井晃治

一級建築士事務所
株式会社　A・R・I建築事務所　代表取締役社長
〒542 大阪市南区谷町７丁目17の１　新谷町第３ビル
電話06(768)1405代～8
〒631 自宅・奈良市中町１丁目４７９　電話0742(43)1226

柄谷吉太郎

株式会社　柄谷工務店　取締役社長
〒660 尼崎市玄番南之町４番地　電話 06(411)1451
〒663 自宅・西宮市甲子園浦風町９の14　電話0798(41)0700

川口喜代枝

株式会社　篠田川口建築事務所　所長
〒461 名古屋市東区富士塚町３丁目２番地　電話052(962)7581代
〒464 自宅・名古屋市千種区稲舟通２丁目７番地　電話052(751)2613

川崎軍一

近畿電気工事株式会社　広島支社　取締役支社長
〒730 広島市稲荷町４番１号　住友生命広島ビル
電話0822(62)1471
〒734 広島市宇品御幸２丁目２番２号　電話0822（51）7535

川崎敬三

株式会社　近畿建設　取締役社長
〒550 大阪市西区靭本町4丁目103　電話06(532)0081 代
〒556 自宅・大阪市浪速区新川２丁目666　電話06(632)7369

川谷勇

川谷建築設計事務所　自営
〒606 京都市左京区一乗寺清水町１５　電話075(781)1148代
〒606 自宅・京都市左京区一乗寺清水町15　電話075(781)1148代

河裾和夫

螢光産業株式会社　代表取締役
〒531 大阪市大淀区本庄川崎町２丁目18番地４　電話06(371)5146

河原義夫

新日本空調株式会社　大阪支店　支店長
〒530 大阪市北区堂島浜通り１－25－１　電話06(344)6031
〒659 自宅・芦屋市岩園町２３番３４号　電話0797(31)5492

神崎吾明

株式会社　神崎組　取締役社長
〒670 姫路市北條口８６の３　電話0792(23)2021代
〒670 自宅・姫路市北條口６２　電話0792 (23) 0210

神部節男

株式会社　間組大阪支店　常務取締役大阪支店長
〒541 大阪市東区瓦町5－20－1　電話06(201)2751大代
〒560 自宅・豊中市城山町１－115　曽根ロイヤルハイツ
電話06(862)5251

城戸武男

株式会社　城戸武男建築事務所　代表取締役所長
〒460 名古屋市中区栄１－22－27　電話052(231)5451代
〒460 自宅・名古屋市中区栄1-22-27　電話　052(201)4061

木下国男

内外パーキング施設株式会社　代表取締役
〒550 大阪市西区京町通１丁目155　電話06(441)0477代
〒560 自宅・豊中市北桜塚３丁目９番15号　電話06(853)0892

木下光雄

株式会社　木下謹三商店　代表取締役
〒550 大阪市西区江戸堀５丁目５番地　電話06(443)0115代
〒560 自宅・豊中市上野東３丁目１－２　電話06(852)7284

木村謹次

株式会社　木村工務所　取締役社長
〒542 大阪市南区南炭屋町 38　電話06(271)5678
〒546 自宅・大阪市東住吉区平野元町７の14
電話06(791)0834

岸本貞文

生活美術研究所・岸本貞文建築事務所 所長
〒150 東京都渋谷区恵比寿南2-21-4 電話03(719)1771
〒150 自宅・東京都渋谷区恵比寿南2-21-4　電話03(713)5137

北川惇

株式会社 日本A・W・E・コンサルタント　代表取締役
〒553 大阪市福島区上福島中２丁目90 大伸ビル　電話06(458)6078

北野寿

エイコーパナボード株式会社
栄光設計工務株式会社　取締役社長
〒542 大阪市南区谷町7丁目12番地の1　電話06(763)2515～9
〒556 自宅・大阪市浪速区日本橋筋５丁目４　電話06(633)9957

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　（50音順）

北村年史

株式会社 日本プランニングボード 代表取締役
〒530 大阪市北区岩井町1丁目12番地 NACビル 電話06(353)5521代
〒591 自宅・堺市新金岡町2丁4番8−304 電話0722(51)4515

桑田正造

桑田硝子株式会社 取締役社長
〒650 神戸市生田区多聞通4丁目9−8 電話078(371)1861代
〒653 自宅・神戸市長田区五位ノ池町3-1-1 電話078(621)3807

小中村繁次郎

富士建設機工株式会社 代表取締役
〒601 京都市南区東九条河西町27番地 電話075(691)0791-2
電話075(691)8224

清田文永

株式会社 梓建築事務所 代表取締役
〒141 東京都品川区西五反田2-27-3 三井生命五反田ビル
電話03(492)3591大代
〒164 自宅・東京都中野区中野5−37−23 電話03(387)1539

小泉昇

株式会社 新建技術研究所代表取締役
〒550 大阪市西区江戸堀1丁目52番地 堀田ビル 電話06(441)1366
〒564 自宅・摂津市正雀本町2−12−29 電話06(381)5559

小西岬

株式会社 田中小西建築事務所 取締役社長
〒550 大阪市西区阿波座南通2の60 電話 06(532)4051
〒546 自宅・大阪市東住吉区平野西脇町373の4 電話 06(701)0297

工藤建夫
工藤哲夫

工藤雅三建築事務所
〒554 大阪市此花区四貫島大通2丁目12 電話06(461)0043
06(461)4198・06(461)4393・06(461)9293
〒554 自宅・大阪市此花区嬉ケ崎1−53 電話06(463)5208

小泉善重

株式会社 栄和設計事務所 取締役社長
〒553 大阪市福島区堂島浜通4丁目14 電話06(452)1651
〒583 自宅・大阪府羽曳野市高鷲7丁目3番11号 電話0729(55)4416

小林清

株式会社 新住宅社 代表取締役
〒530 大阪市北区常安町17番地 電話06(444)4677
〒545 自宅・大阪市阿倍野区北畠3丁目1番7号 電話06(651)1594

久保弘士

株式会社 久保商店 代表取締役
〒530 大阪市北区真砂町5 電話06(364)0206代
〒665 自宅・宝塚市武庫山2丁目3の6 電話0797(72)6167

小坂忠勝

株式会社 東海設計 代表取締役
〒460 名古屋市中区栄3-7-1 電話052(261)2651〜4
〒467 自宅・名古屋市瑞穂区岳見町4-20-2 電話052(831)4459

小林三甫朗

小林住宅産業株式会社 社長一級建築士
〒541 大阪市東区南久宝寺町5−18 電話06(251)8371

栗林一馬

栗林建築士事務所
〒641 和歌山市和歌浦鶴立嶋527 電話0734(44)3623

小崎修

株式会社 ミラノ工務店 取締役会長
〒604 京都市中京区夷川通河原町東入鉾田町310
電話075(231)0177
〒606 自宅・京都市左京区下鴨北園町63番地 電話075(781)0676

小林四郎

太陽工藤工事株式会社 社長
〒553 大阪市福島区上福島北2丁目1番地
電話06(452)1151代

栗山和三

株式会社シエル石油 大阪発売所 部長
〒532 大阪市東淀川区西中島町2-76 電話06(303)7131
〒663 自宅・西宮市枝川町1-144-304 電話0798(48)9428

小島勝巳

有限会社 小島勝巳建築事務所 取締役社長
〒541 大阪市東区南本町4丁目41番地(イヨビル6階)
電話06(252)8088代表
〒101 東京事務所・東京都千代田区岩本町2丁目9番地 藤野ビル
電話03(861)9538
〒662 自宅・西宮市五月ヶ丘6番35号 電話0798(33)5120

小林清一郎

大同鋼板株式会社 取締役社長
〒660 尼崎市杭瀬字午新田22番地 電話06(488)1181

黒谷俊一

株式会社 団地サービス大阪支店 支店長
〒536 大阪市城東区森町2−1 電話06(969)1001

小杉茂治

シャープ設備機器株式会社 常務取締役
〒545 大阪市阿倍野区長池町22番22号 電話 06(621)1221
〒583 自宅・大阪府羽曳野市野々上5丁目6の7 電話0729(54)4488

小林得志

株式会社 小林得志建築事務所 代表取締役
〒530 大阪市北区堂島北町20番地 電話06(341)5658代
〒662 分室・西宮市丸橋町6の16 電話 0798 (66) 2394

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　（50音順）

小松英二

東海興業株式会社大阪支店 大阪駐在専務取締役
〒530 大阪市北区豊宮町3番2 住生豊崎ビル 電話06(373)1181

近藤喜久二

株式会社 桂建築設計事務所 代表取締役社長
〒162 東京都新宿区市谷田町3丁目8番地 新杵ビル3階
電話03(269)6411

斎藤博

株式会社 三晃空調 取締役社長
〒530 大阪市北区富田町16 電話06(363)1371
〒562 自宅・箕面市百楽荘3－4－3 電話0727(21)2341

児島義矩

株式会社 巴商会 大阪支店 取締役大阪支店長
〒530 大阪市北区堂島上2－38 電話06(344)1441代
〒665 宝塚市雲雀ケ丘1-9-8 メゾン花屋敷203号

佐古一

大成建設株式会社 大阪支店 取締役支店長
〒541 大阪市東区本町4－27 電話06(262)1131

雑賀孝夫

株式会社 雑賀建築設計事務所 代表取締役
〒604 和歌山市西汀丁1番地 電話0734(31)1371代～5
〒604 自宅・和歌山市小松原通り5丁目1番地 電話0734(23)5888

後藤光一

株式会社 大阪設計事務所 代表取締役所長
〒540 大阪市東区玉堀町575 栄芳ビル 電話06(768)0252代
〒563 自宅・池田市旭丘2丁目11番24号 電話0727(51)4374

佐々木米太郎

公成建設株式会社 建築部長
〒600 京都市下京区五条通西洞院西入 電話075(341)0501代

坂内幾男

坂内建築設計事務所 所長
〒555 大阪市西淀区歌島3－3－2 電話06(472)0631代

小向正雄

株式会社 小向商会 代表取締役
〒640 和歌山市小松原通3の1 電話0734(24)6141
〒640 自宅・和歌山市大泉寺丁6 電話0734(22)7771

佐治誠次

株式会社佐治建築事務所
〒550 大阪市西区立売堀南通1-24 丸栄ビル南館 電話06(541)5831

坂本鹿名夫

坂本鹿名夫建築研究所 代表取締役
〒107 東京都港区北青山2丁目4～12 電話03(401)0193～4
〒107 自宅・東京都港区北青山2丁目4～12 電話03(401)0193～4

高武主計

コータケ建築設計事務所 所長
〒550 大阪市西区江戸堀5丁目155(新山越ビル)
電話06(448)0178・2408
〒550 自宅・大阪市西区北堀江御池通り6丁目21
北堀江コーポ706号 電話06(531)2812

佐藤音松

株式会社 今西組 取締役会長
〒543 大阪市天王寺区上本町7丁目2番地の1 上六ビル内
電話06(772)1251
〒659 自宅・芦屋市六麓荘町12番32号 電話0797(22)2226

阪口重一

阪口建設株式会社 取締役社長
〒540 大阪市東区京橋3の68 北浜ビル2号館
電話06(941)8441～5
〒565 自宅・吹田市高野台3－7－4 電話06(871)2523

河内義就

有限会社 河内義就設計事務所 代表取締役
〒730 広島市上幟町2番37号 電話0822(28)2271
〒730 自宅・広島市上幟町2番37号 電話0822(21)4808

佐藤次夫

株式会社 佐藤武夫設計事務所 代表取締役
〒105 東京都港区新橋4丁目6番15号 DKB新橋ビル6階
電話03(436)3511代
〒156 自宅・東京都世田谷区赤堤1-16-13 電話03(420)5810

代表取締役 塩路惣吉
代表取締役 塩路寅雄

株式会社塩路建築事務所
〒542 大阪市南区塩町通り3の41 芦池ビル
電話06(251)3231
06(271)2495

鴻池藤一

株式会社 鴻池組 取締役社長
〒541 大阪市東区北久宝寺町4丁目27番地 電話 06(252)3100大代
〒603 自宅・京都市北区平野鳥居前町86 電話075(461)1526

佐野正一

株式会社 安井建築設計事務所 取締役社長
〒540 大阪市東区島町2丁目7番地 電話06(943)1371代
〒662 自宅・西宮市雲井町4の9 電話0798(22)1569

四方靖郎

四方設計工務株式会社
1級建築士事務所 代表取締役社長
〒612 京都市伏見区深草関屋敷町32－2
電話075(641)6091・6092・6324
〒612 自宅・京都市伏見区深草関屋敷町32－2

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　（50音順）

清水愛明

株式会社 清水工業所 代表取締役
〒531 大阪市大淀区南浜町3－14 電話06(372)2851代
〒662 自宅・兵庫県西宮市南郷町3－12 電話0798(22)1184

白井周二

清水建設株式会社 代表取締役副社長(大阪駐在)
〒550 大阪市西区土佐堀通2丁目2番地
電話06(443)5431大代表

菅谷健児

大阪電気暖房株式会社 取締役社長
〒550 大阪市西区江戸堀1－60 電話06(441)8231

清水和彌

株式会社 清水和彌設計事務所 代表取締役
〒530 大阪市北区万才町43 浪速ビル 電話06(312)7278代・4616
〒560 自宅・豊中市中桜塚4－3－10 電話06(852)7056

白石登喜男

株式会社 藤木工務店 常務理事
〒541 大阪市東区両替町1丁目13番地 電話06(942)1461
〒558 自宅・大阪市住吉区墨江中1の68 電話06(671)3792

杉村正三郎

阪急電気工事株式会社 取締役社長
〒532 大阪市東淀川区十三西之町3丁目34番地 電話06(302)0231代
〒665 自宅・宝塚市栄町3丁目9番20号 電話0797(86)3623

品川二三男

株式会社 品川建築事務所 代表取締役所長
〒910 福井市田原1丁目1番20号 電話0776(22)6683
〒910 自宅・福井市経田町70－2 電話0776(23)3552

城口庸平

株式会社 大阪城口研究所 取締役社長
〒530 大阪市北区高垣町1番地 電話06(372)7151代

隅田正美

第一工業株式会社 大阪支店 常務取締役支店長
〒530 大阪市北区富田町30番地 電話06(364)6661

渋谷幸雄

渋谷金属産業株式会社 取締役社長
〒542 大阪市南区鍛冶屋町52 電話06(211)7333
〒581 自宅・八尾市二俣252の7 電話0729(22)8644

進藤汎海

株式会社 企画設計社 代表取締役
〒556 大阪市浪速区日本橋東4－16 電話06(641)8862
〒591 自宅・堺市新金岡町2丁4番1－307 電話0722(51)0094

瀬戸本典治

三建設備工業株式会社大阪支店 取締役支店長
〒530 大阪市北区紅梅町65番地 電話06(352)1131代
〒665 自宅・宝塚市御殿山2丁目19の1 電話0797(86)1437

島村佐次郎

島村建築事務所
〒640 和歌山市四番丁4 電話0734(22)3338・4335
〒640 自宅・和歌山市四番丁4 電話0734(22)3338・4335

須賀好富

株式会社 近畿建築構造研究所 所長
〒543 大阪市天王寺区椎寺町76 天王ビル 電話06(779)9316
06(771)3216

関家英幸

関家建築設計事務所 代表者
〒532 大阪市東淀川区西中島町2丁目27番地 電話06(304)1514
コーワマンション202号
〒533 自宅・大阪市東淀川区西淡路2丁目249番地 電話06(322)4122

島村忠男

西日本建設業保証株式会社 取締役社長
〒540 大阪市東区上町5番地 電話06(762)5701代

支所長 菅良春
副支所長 近藤貢

日本住宅パネル工業協同組合 大阪支所
〒530 大阪市北区富田町46番地
第二富田町ビル 電話06(313)3321

錢高輝之

株式会社 錢高組 取締役社長
〒550-91 大阪市西区阿波座上通3丁目2番地 電話06(531)6431大代

島村忠雄

日本建鐵株式会社 大阪支店 支店長
〒530 大阪市北区梅田町47 新阪神ビル9階
電話06(341)4331

菅原多作

菅原工業株式会社 代表取締役会長
〒530 大阪市北区曽根崎町新地3－33 電話06(341)1755・6465
〒666 自宅・川西市小戸3丁目9－3 電話0727(59)3398

仙田四郎

株式会社 カンダン 取締役社長
〒558 大阪市住吉区万代東6丁目3番地
電話06(672)1281大代

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　（50音順）

園田従博

株式会社　川本製作所　大阪営業所　所長
（ポンプ専門メーカー）
〒533 大阪市東淀川区瑞光通5丁目7の2　電話06(328)0877代

田渕誠也

株式会社　田渕建築設計事務所　代表取締役
〒640 和歌山市下町19番地　電話0734(31)0261～2
〒640 自宅・和歌山市下町19番地　電話0734(31)0261～2

橘泰治

東邦パーライト株式会社　取締役社長
〒540 大阪市東区森之宮西の町594　電話06(941)9243～7
〒590-01 自宅・堺市若松台3丁26番3号　電話0722(91)2267

田賀勉

株式会社　田賀建築設計事務所　取締役社長
〒550 大阪市西区北堀江通4丁目33番地
電話06(531)7193～5
〒586 自宅・河内長野市千代田台町13－13　電話07215(3)0455

田村厚

田村商会　代表者
〒651-01 神戸市生田区京町七二　電話078(391)0881
〒658 自宅・神戸市東灘区森北町5丁目2－25
電話078(452)0707

立田清

有限会社　柳々堂（建築専門書店）
〒550 大阪市西区京町堀2－4－9　電話06(443)0167～8
営業所：鴻池ビル　電話06(251)8233

田口信夫

株式会社　恵美須建設　代表取締役
〒606 京都市左京区浄土寺馬場町151　電話075(761)1151
〒606 自宅・京都市左京区鹿ヶ谷法然院町7　電話075(771)3543

高須洪一郎

株式会社　朝日工業社　代表取締役社長
〒105 東京都港区浜松町1丁目25番7号　電話03(434)6171
〒663 自宅・西宮市甲子園町3番8号　電話0798(41)0494

立石行男

中央電気工業株式会社　取締役社長
〒530 大阪市北区梅ヶ枝町56番地　電話06(312)8881大代

田谷清三郎

株式会社　清光　取締役社長
〒550 大阪市西区西道頓堀3丁目4番地　電話06(541)1661
〒658 自宅・神戸市東灘区魚崎中町4丁目5番10号112　電話078(411)3396

高橋慶夫

株式会社　大建設計　取締役社長
〒550 大阪市西区京町堀2丁目75　電話06(441)9351

谷川丈夫

株式会社　西原衛生工業所大阪店　専務取締役
〒531 大阪市大淀区中津南通4丁目11番地　電話06(458)3531代

田中幸三郎

田中建設株式会社　代表取締役
〒543 大阪市天王寺区北河堀町54　電話06(771)2391代～4
〒545 自宅・大阪市阿倍野区阪南町5-9-24　電話06(622)0494

竹腰健造

双星社竹腰建築事務所
〒530 大阪市北区豊宮町3番2　住生豊崎ビル　電話06(373)2281
〒662 自宅・西宮市松園町7番22号　電話0798(34)2650

谷口尚武

株式会社　大林組　専務取締役
〒540 大阪市東区京橋3丁目37番地　電話06(943)1131

田中政二

大島應用化学工業株式会社　取締役社長
〒578 東大阪市新庄114番地　電話06(745)5121代
06(745)6736～8
〒536 自宅・大阪市城東区野江東ノ町4-99　電話06(931)3506

忠岡亨

三精輸送機株式会社　代表取締役社長
〒536 大阪市城東区茨田諸口町650番地
電話06(911)1212大代

樽田光男

島藤建設工業株式会社大阪支店　取締役支店長
〒530 大阪市北区茶屋町31番地2　電話06(372)6001代
〒563 自宅・池田市満寿美町8の27　電話0727(51)2030

田中照雄

株式会社　タナカ風呂　代表取締役
〒556 大阪市浪速区元町1丁目747　電話06(649)3726代

橘春重

橘建築事務所　所長
〒577 大阪府東大阪市御厨16　電話06(781)0937
〒630-02 自宅・奈良県生駒市新旭ケ丘11番34号
電話07437(3)2401

知見義夫

株式会社　斎藤省三商店大阪支店　相談役
〒550 大阪市西区土佐堀通1丁目1番地　大同ビル6階
電話06(443)3361代

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　（50音順）

地頭政人

小俣シャッター工業株式会社大阪支店　取締役支店長

〒530 大阪市北区此花町2丁目51 第5新興ビル　電話06(353)7377代
〒661 自宅・尼崎市東富松字長溝３３１－２５　電話06(421)5228

寺田徳重

大成建設株式会社　取締役

〒541 大阪市東区本町４丁目２７　電話06(262)1131
〒562 自宅・大阪府箕面市桜井２丁目４－３９　電話0727(21)4641

富田光男

丸善冷熱工業株式会社　代表取締役

〒556 大阪市浪速区河原町２丁目1470番地 丸善ビル　電話06(631)1431代
〒573 自宅・大阪府枚方市三栗1丁目13ノ５　電話0720(56)4451

千原大五郎

株式会社 大建設計　代表取締役副社長

〒105 東京本社・東京都港区新橋１-10-７　大和銀行新橋ビル　電話03（572)4595代
〒550 大阪本社・大阪市西区京町堀２－75　電話06（441)9351代
〒251 自宅・神奈川県藤沢市鵠沼松が岡１－15－25　電話0466（23）3124

傅馬正明

代表取締役

三協アルミニウム工業株式会社代理店
〒550 大阪市西区靱本町2丁目47番地　第二青野ビル　電話06(441)0378大代

友田俊夫

友田工業株式会社　代表取締役

〒534 大阪市都島区都島中通3丁目3番6号　電話06(921)0331代

津村芳仁

オリエンタルメタル製造株式会社 代表取締役社長

〒660 尼崎市昭和南通り３丁目26番地　電話06(412)5131

東畑謙三

株式会社　東畑建築事務所　代表取締役

〒541 大阪市東区伏見町５－19　電話 06(202)0391
〒658 自宅・神戸市東灘区住吉町縄手下1680　電話 078(851)5043

内藤正克

株式会社 内藤建築設計事務所 代表取締役所長

〒675-13 兵庫県小野市上本町２４０小野ビル　電話 07946(２)4757代
〒675-13 自宅・兵庫県小野市久保木町1063　電話 07946(２)4668

塚本猛次

株式会社　日建設計

〒541 大阪市東区横堀２丁目３８番地　電話06(203)2361
〒665 自宅・兵庫県宝塚市清荒神2-6-27　電話0797(87)1940

栂野正春

株式会社 栂野建築事務所　代表取締役社長

〒640 和歌山市五番丁４番地　電話0734(22)2826

代表取締役社長 中井惣一郎
代表取締役副社長 中井康勝

株式会社　中井總組

〒660 尼崎市常光寺元町１－３　電話06(481)5461代
〒661 自宅・尼崎市東園田町９－17　電話06(491)1386

辻本豊

辻本豊設計事務所　所長

〒640 和歌山市東長町中ノ丁12－３　電話0734(24)6346代
〒640 自宅・和歌山市東長町中ノ丁12—3 電話0734(24)6346代

時岡保雄

株式会社 三和地質 代表取締役

〒550 大阪市西靱本町４丁目35番地　電話06(443)7606代・4157

中川匠

中川匠建築設計事務所　所長

〒530 大阪市北区浪花町３８ 新興ビル　電話 06(371)3651
〒665 自宅・宝塚市米谷石田１８　電話0797(86)2391

土屋英夫

土屋建築設計事務所　所長

〒598 泉佐野市湊４－５－２２　電話0724(62)2231
〒598 自宅・泉佐野市湊４－５－２２　電話0724(63)5925

時山龍太郎

時山設計事務所　所長

〒530 大阪市北区曽根崎上2丁目21番地 美都ビル　電話06(361)6248
〒532 自宅・大阪市東淀川区三国本町2の127　電話06(393)9557

中川真佐吉

アポロ印刷株式会社　代表取締役

〒540 大阪市東区北新町２丁目７　電話06(942)2951～5

恒成一訓

合名会社 つねなりすたじお　代表者

〒541 大阪市東区北浜３丁目40　電話06(231)0141
〒560 自宅・豊中市玉井町２－８－20　電話06(841)2659

富吉正治
白川一博

株式会社 富吉白川建築事務所　代表取締役

〒552 大阪市港区弁天町２丁目1番８－14　電話06(571)3025代

中川道夫

日研工業株式会社　代表取締役

〒530 大阪市北区大工町50 千代田第一ビル　電話06(353)7272
〒569 自宅・高槻市日吉台２－11－３　電話0726(82)5923

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　（50音順）

中澤誠一郎

株式会社　中澤建築事務所　代表取締役
〒530 大阪市北区富田町38 高橋ビル北5号館
電話06(363)3881
〒570 自宅・守口市滝井元町3の27　電話06(991)1848

永田鼎三

大阪電気暖房株式会社　相談役
〒550 大阪市西区江戸堀1の60　電話06(441)8231
〒560 自宅・豊中市上野東3の2の10　電話06(855)3710

西村虎一

株式会社 ナイガイ(旧内外写真)　代表取締役社長
〒530 大阪市北区堂島北町16　電話06(345)9055
〒143 自宅・東京都太田区南馬込2丁目30−14
電話03(771)1408

中野順次郎

株式会社　創研設計事務所　所長
代表取締役
〒530 大阪市北区曽根崎上4−20　大阪駅前第一ビル
電話06(345)1300〜3
〒561 自宅・豊中市曽根西町3丁目9番11号　電話06(852)4145

長屋齊

株式会社 朝日建築事務所　代表取締役所長
〒540 大阪市東区内本町橋詰町39番地　電話06(941)3928
〒565 自宅・吹田市青山台3丁目19番の1号 電話06(831)5781

根津耕一郎

株式会社 根津建築事務所　代表取締役
〒530 大阪市北区梅ケ枝町81　大阪弁護士ビル
電話06(364)8301代
〒665 自宅・宝塚市川面6丁目19番10号
電話0797(86)7862

中原茂

株式会社 中原茂建築事務所 代表取締役
〒550 大阪市西区靱本町3丁目90番地　岡崎橋ビル
電話06(445)0039

西嶋徳太郎

株式会社　大建設計　取締役副社長
〒550 大阪市西区京町堀2−75 電話06(441)9351代
〒562 自宅・箕面市桜ケ丘3丁目11番地5号
電話0727(21)2432

野崎謙三

株式会社 山下寿郎設計事務所　代表取締役社長
〒104 東京都中央区八丁堀2−7−1大石ビル 電話03(552)8311代
〒541 大阪支社・大阪市東区北浜5−11新立川ビル 電話06(231)4217
7321

中原英雄

株式会社　創美設計　代表取締役
〒530 大阪市北区末広町17　日生不動産扇町ビル9階
電話06(312)3587代
〒659 自宅・芦屋市打出小槌町1　芦屋センチュリーマンション405

西田太郎

西田工業株式会社大阪本店 取締役副社長本店長
〒531 大阪市大淀区中津本通3丁目5番地　電話06(371)7371
〒565 自宅・吹田市佐竹台3丁目8−8　電話06(871)3447

野中駒市

野中建産株式会社　取締役社長
〒550 大阪市西区靱本町2−29　電話06(441)6631

理事長 中村文夫
所長 坂静雄

財団法人　日本建築総合試験所
〒565 本　所・大阪府吹田市藤白台5の125　電話 06(872)0391
〒531 大淀分室・大阪市大淀区長柄西通2の35　電話 06(351)7217

西田康治

島藤建設工業株式会社大阪支店　常務取締役
関西駐在
〒530 大阪市北区茶屋町31番地2　電話06(372)6001代
〒650 自宅・神戸市生田区山本通3丁目4−1　電話078(221)0586

能勢次郎

株式会社 能勢建築設計事務所　代表取締役
〒550 大阪市西区江戸堀5丁目118番地　和光ビル7階
電話06(443)6451代

中村豊

株式会社　日邦建築企画設計　代表取締役
〒530 大阪市北区梅ケ枝町114　関西ビル　電話06(362)1767・9697
〒600 自宅・京都市下京区七条通東堀川西入八百屋町12
電話075(371)2755

西田義郎

株式会社　西田工務店　取締役社長
〒596 大阪府岸和田市上野町西26番33号　電話0724(23)2881
〒596 自宅・大阪府岸和田市別所町503の1　電話0724(22)8048

能勢善樹

株式会社　能勢建築構造研究所 代表取締役
〒550 大阪市西区靭本町2丁目107　新興産ビル
電話06(538)0378〜9

永井賢城

株式会社　久米建築事務所　取締役社長
〒106 東京都港区西麻布1丁目13番11号　電話03(403)025十大代
〒251 自宅・藤沢市鵠沼海岸2丁目8の26　電話0466(36)7706

西宮重和

ナショナル住宅建材株式会社　取締役社長
〒571 大阪府門真市大字門真1048　電話06(908)0231
〒563 自宅・大阪府池田市旭丘2−6−21　電話0727(51)1478

長谷川幸雄

株式会社 新日本設備計画　代表取締役社長
〒530 大阪市北区金屋町2丁目31　電話06(353)4061

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　　(50音順)

萩　正勝

株式会社 萩建築設計事務所　代表取締役
〒153 東京都目黒区青葉台２－20－14　電話03(719)1734代

原田重信

原田セメント化工株式会社
大統商事株式会社　代表取締役
泉州生コンクリート工業株式会社
〒554 大阪市此花区朝日橋通２－13　電話06(462)1212代
〒661 自宅・尼崎市塚口町３丁目41の８　電話06(462)1471代
電話06(462)1421代
電話06(421)4518

広谷大二郎

日本メディカル・エンジニアリング株式会社　代表取締役
〒530 大阪市北区伊勢町19番地の２高橋ビル北２号館　電話06(314)0661
〒658 自宅・神戸市東灘区御影町西平野宮谷山　電話078(811)6127

橋本正二

鹿島建設株式会社大阪支店　常務取締役支店長
〒541 大阪市東区瓦町５－71　電話06(203)3381大代

伴　秀雄

株式会社西原衛生工業所大阪店　取締役会長
〒531 大阪市大淀区中津南通4丁目11番地 電話06(458)3531代

広谷嘉秋

合資会社 中建築設計事務所　代表社員
〒460 名古屋市中区西瓦町19広瀬ビル　電話052(262)4411
〒464 自宅・名古屋市千種区月ケ丘2丁目-2-83
電話052(711)8010

橋本久清

吉野石膏株式会社 大阪支店　取締役支店長
〒530 大阪市北区堂島浜通１－25 新大ビル
電話06(344)6691

日名命雄

建築コンサルタント事務所 関西所長
〒541 大阪市東区安土町２の12 トヤマビル
電話06(271)4103
〒560 自宅・豊中市旭ケ丘９番64の１　電話06(856)0200

福田朝生

双星社竹腰建築事務所　代表取締役
〒530 大阪市北区豊宮町３番２住生豊崎ビル　電話06(373)2281
〒677 自宅・西宮市甲子園砂田町2番8号　電話0798(48)0989

畠中繁

株式会社 翼建築設計事務所　代表取締役
〒550 本社
〒550 大阪事務所　大阪市西区靱１丁目130番地　布亀ビル
電話06(441)2288
〒600 京都事務所・京都市下京区五条通室町東入大黒町196番地 木村ビル
電話075(351)4366・(361)8622
〒616 自宅・京都市右京区花園木辻南町12－20　電話075(462)2495

比石英二

株式会社 比石英二建築事務所　代表取締役
〒540 大阪市東区谷町3丁目38番地 38ビル　電話06(943)6467
〒546 自宅・大阪市東住吉区長吉出戸町１の60　電話06(709)6541

福田鋼一

株式会社桜井建築設備研究所大阪事務所
常務取締役
〒550 大阪市西区靭本町１の50　第２富士ビル
電話06(443)7891

浜口幹三郎

株式会社 淺沼組　専務取締役
〒543 大阪市天王寺区東高津町8の1　電話06(768)5222
〒631 自宅・奈良市二名町3336－7　電話0742(44)3237

平田作太郎

株式会社 平田タイル 社長
〒550 大阪市西区阿波座中１の５　電話06(532)1234代
〒600 自宅・京都市下京区綾小路通大宮東　電話075(801)1806

福田好雄

ダイケンサッシ株式会社　取締役社長
〒590 堺市松屋町一丁６番地　電話0722(38)1141

林唯夫

株式会社 昭和設計　代表取締役専務
〒550 大阪市西区西長堀北通１丁目8番地　四ッ橋ビル
電話06(532)3421

平能秀一

三協アルミニウム工業株式会社大阪支店　支店長
〒550 大阪市西区靱１－123近畿富山会館ビル　電話06(443)9601代
〒560 自宅・豊中市刀根山３丁目５番11－301号八笑苑　電話06(841)3058

福中定三郎

社団法人 日本建築協会　常務理事
〒541 大阪市東区北浜３の３７　電話 06(231)9648
〒573 自宅・枚方市香里園町２６の６８　電話0720(31)0549

原精一

甲南建設工業株式会社　代表取締役
〒532 大阪市東淀川区十三西之町4丁目3番地　電話06(302)1551代
〒662 自宅・西宮市名次町12番９号　電話0798(22)1504

平山京平

平山工業株式会社　取締役社長
〒550 大阪市西区江戸堀２丁目２番地　電話06(441)1994代
(443)0331代

福永薫

株式会社 福永建築設計事務所　代表取締役
〒542 大阪市南区順慶町通４の６１　電話06(251)3102
〒542 自宅・大阪市南区順慶町通４の61　電話06(251)5189

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　（50音順）

福村久太吾朗
常勤相談役
大阪支所駐在
西日本地区担当
常勤顧問
日本住宅パネル工業協同組合大阪支所
〒530 大阪市北区富田町46番地 第二富田町ビル
電話06(313)3321

藤縄郁三
近鉄住宅建設株式会社　取締役社長
〒542 大阪市南区谷町9丁目1番地　電話06(763)2581

取締役会長 **星廣文**
代表取締役 **星利安**
株式会社　星建築設計事務所
〒537 大阪市東成区東中本1丁目15番25号
地下鉄緑橋東　緑ビル　電話06（972）9265
〒571 自宅・門真市城垣町7－6　電話0720（81）1318
〒571 自宅・門真市城垣町12－16　電話0720（81）0667

福賴圭藏
株式会社 新興建材工業所　取締役社長
〒550 大阪市西区南堀江通6の39　電話(541)5757代
〒558 自宅・大阪市住吉区住吉町242の22　電話06(673)5120

藤村清一
株式会社　日新建築設計事務所　代表取締役
〒530 大阪市北区壺屋町1丁目66番地　電話06(352)6161代
〒631 自宅・奈良市登美ヶ丘5丁目937番地
電話0742(44)0201

星野健児
日生不動産株式会社　代表取締役社長
〒541 大阪市東区本町4丁目1　電話06(262)2841代

藤井章
株式会社　藤井工業所　取締役社長
〒520 大津市本宮2の2の9　電話0775(23)0119代
〒606 自宅・京都市左京区松ヶ崎泉川町23
電話075(781)5333

藤村直克
日本コロムビア株式会社大阪特器営業所　所長
〒542 大阪市南区末吉橋通3丁目2番地の1　電話06(252)0857

堀元也
神戸材料株式会社　取締役社長
〒651 神戸市葺合区熊内町2丁目88番地　電話078(231)1421代
〒653 自宅・神戸市長田区花山町1丁目79　電話078(691)8350

藤岡正一
藤岡設計事務所　所長
〒759-41 長門市仙崎　漁協ビル20号室　電話08372(6)1580
〒759-44 自宅・山口県大津郡日置村古市　電話08373(7)101
〒730 広島別宅・広島市段原山崎町15－7　電話0822(81)2840

藤本一男
株式会社　都市・建築設計工房　代表取締役
〒542 大阪市南区安堂寺橋通3－40　電話06(252)8757
06(252)2746
〒590 自宅・大阪府堺市五月町5番5号　電話0722(32)0682

真鍋恒憲
日新ビルダーズ株式会社　代表取締役
〒542 大阪市南区久左衛門町60　電話06(211)6843代
〒545 自宅・大阪市阿倍野区松虫通1－10－9　電話06(661)3991

藤岡駿
株式会社新日本技術コンサルタント　取締役 所長
一級建築士事務所　管理建築士
〒542 大阪市南区長堀橋筋1丁目3番地　丸善石油ビル内
電話06(245)4901代　電話06(245)4907夜間
〒573 自宅・枚方市黄金野1丁目13－25　電話0720(56)6292

藤原昇
株式会社 藤原設計測量事務所　代表取締役
〒571 門真市大字一番439番地の1　電話06(908)6041

萬喜清三郎
バンポー工業株式会社　代表取締役
〒558 大阪市住吉区墨江中6丁目37　電話06(691)1081代
〒558 自宅・大阪市住吉区墨江中6丁目37　電話06(693)5731

藤木鐵三
株式会社　藤木工務店　取締役社長
〒540 大阪市東区両替町1の13　電話06(942)1461代

船橋明
高砂熱学工業株式会社 大阪支店　取締役大阪支店長
〒530 大阪市北区芝田町55 北阪急ビル　電話06(372)2511

前野慶太郎
株式会社　あめりか屋　取締役社長
〒530 大阪市北区常安町17　電話06(444)1501
〒659 自宅・芦屋市翠ケ丘町4番18号　電話0797(22)2005

藤田邦昭
株式会社 都市問題経営研究所　所長
〒530 大阪市北区太融寺町98－5 阪急東ビル
電話06(312)3918
〒658 自宅・神戸市東灘区本山町岡本宝蔵　岡本ハウス605
電話078(411)3989

古屋才兵衛
日新工業株式会社大阪支店 取締役支店長
〒533 大阪市東淀川区瑞光通4丁目30番地の2　電話06(329)7737代
〒533 自宅・大阪市東淀川区瑞光通4-30-2　電話06(328)3343

増岡重昂
株式会社　増岡組　取締役社長
〒737 呉市中通1丁目3－31　電話0823(21)1441

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　（50音順）

松岡晃一郎

アイエム換気工業株式会社　代表取締役
〒556 大阪市浪速区芦原町１１８３　電話06(561)3901
〒590 自宅・堺市車之町東2丁2番9号　電話0722(38)2582

松田昌平
松田順吉

株式会社　松田設計事務所
〒812 福岡市博多区綱場町２番１号明治屋ビル　電話092(27)7441
〒150 東京出張所・東京都渋谷区神宮前５丁目２の18　電話03(400)3854
〒810 自宅・福岡市中央区今泉1丁目16−5　電話092(74)2497

松田昌久

株式会社　都市設計　所長
〒541 大阪市東区高麗橋３の７　電話06(231)6617
〒665 自宅・宝塚市青葉台１丁目２−９　電話0797(72)2362

松村雄二

株式会社　松村組　代表取締役社長
〒530 大阪市北区空心町１の７０　電話06(353)1131

松本俊一

松本建設株式会社　代表取締役社長
〒733 広島市舟入幸町３番３号　電話0822(32)8181
〒737 自宅・呉市中通り１丁目５番３号　電話0823(21)2144

松本六郎

松本金物株式会社　取締役社長
〒543-91 大阪市天王寺区上綿屋町６　電話06(779)1581大代
〒580 自宅・松原市向井町358　電話0723(31)0158

丸田操

株式会社　マルタ建築事務所　代表取締役
〒101 東京都千代田区神田須田町１−24 西場ビル　電話03(254)1956
〒336 自宅・埼玉県浦和市岸町７丁目10番10号　電話0488(22)9405

丸山信

株式会社　丸山建築事務所　代表取締役
〒107 東京都港区北青山３丁目５番25号　電話03(401)2287・6703
〒901-22 出張所・沖縄県宜野湾市大山1003　電話09889(7)2974・4077

三上富三

株式会社　汎美建築設計事務所　代表取締役
〒604 本社・京都市中京区御池通堺町西入御所八幡町225番地　電話075(241)1006
〒541 大阪事務所・大阪市東区横堀２　横二ビル　電話06(231)0804・(228)0101
〒604 自宅・京都市中京区御池通堺町西入御所八幡町225番地　電話075(222)0006

三木亮

株式会社　三木組　代表取締役
〒532 東淀川区元今里南通３の１３　電話06(302)1451代

三輪泰司

株式会社 地域計画・建築研究所　代表取締役所長
〒606 京都市左京区下鴨上川原町69　（市電植物園電停前）　電話075(711)2161
〒612 自宅・京都市伏見区桃山南大島町95の45　電話075(601)3962

水野喜一郎

水野建設株式会社　取締役社長
〒600 本社・京都市下京区西七条市部町77番地　電話075(312)0431代
〒530 支店・大阪市北区鶴野町72番地　電話06(372)7761代

南長吉

齋久工業株式会社　代表取締役大阪駐在
〒530 大阪市北区常安町１１番地　電話06(443)5041代
〒661 自宅・尼崎市塚口町６−20−７　電話06(421)5136

南沢甚八

株式会社バンデックス・ジャパン
関西営業所
取締役関西営業所所長
〒530 大阪市北区伊勢町１９−２　高橋ビル北２号館
電話06(312)5765〜7

宮飼克二

社団法人　日本建築協会兵庫支部　支部長
〒650 神戸市生田区下山手通５丁目23　兵庫建設会館内　電話078(351)2800
〒673 自宅・明石市人丸町２の４７　電話078(911)2298

宮崎辰敬

宮崎辰五郎建築事務所　所長
〒466 名古屋市昭和区折戸町５丁目１３　電話052(751)3096
〒466 自宅・名古屋市昭和区折戸町５丁目１３　電話052(751)3096

宮武伊三郎

大阪建設業協会　事務局長
〒540 大阪市東区京橋３−７０　電話06(941)3651

宮後健

株式会社　宮後建築事務所　代表取締役
〒543 大阪市天王寺区上汐町６丁目35　電話06(772)0165代
〒543 大阪市天王寺区上汐町６丁目３５　電話06(772)0167

村石秋吉

浪速合板株式会社　取締役社長
〒556 大阪市浪速区幸町3丁目2番地の1　電話06(561)2201代
〒659 自宅・芦屋市岩園町10番16の401号　電話0797(31)2643

村田隆次

安藤建設株式会社大阪支店　取締役大阪支店長
〒553 大阪市福島区上福島北通１丁目17番地の１　電話06(453)2190

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　（50音順）

村田　よ志子

明研化学工業株式会社　代表取締役
〒673 明石市藤江中谷町８８８番地　電話078(913)3456代
〒655 自宅・神戸市垂水区塩屋町西の田164
電話078(751)4186

矢作貞司

株式会社　やはぎ屋工務店　代表取締役
〒543 本店・大阪市天王寺区逢阪上之町18−10　電話06(771)0555
〒543 自宅・大阪市天王寺区逢阪上之町18−10　電話06(771)0678

山口吾郎

不二建設株式会社　取締役社長
〒550 大阪市西区阿波座上通４丁目８番地　電話 06(541)5534代
〒665 自宅・宝塚市雲雀丘１丁目１３番２５号　電話 0727(59)2018

村野藤吾

有限会社　村野・森建築事務所　代表取締役
〒545 大阪市阿倍野区阿倍野筋２−３−８　電話06(624)0926
〒665 自宅・宝塚市清荒神２丁目18−27　電話0797(86)2559

安井忠生

株式会社　安井建築設計室　代表取締役
〒550 大阪市西区靱１丁目130番地　電話06(448)2765〜6

山崎敏明

辰巳興業株式会社　取締役社長
〒650 神戸市生田区栄町２丁目２１　電話078(321)0655代
〒662 自宅・西宮市五月ケ丘５の７　電話0798(26)2763

村本豊嗣

村本建設株式会社　代表取締役社長
〒635 奈良県北葛城郡広陵町大字安部547　電話0745(55)1151

安田誠一

安田株式会社　会長
〒542 大阪市南区末吉橋通１丁目１７　電話06(251)7091代

山下密男

合同特許建材工業株式会社　代表取締役
〒546 大阪市東住吉区駒川町３の54　電話06(702)7814代
〒546 自宅・大阪市東住吉区田辺東之町3の193　電話06(621)9086

室谷山水

室谷商事株式会社　取締役社長
〒650 神戸市生田区北長狭通４丁目１　英和ビル
電話078(331)0881
〒650 自宅・神戸市生田区山本通４丁目108の37
電話078(221)5050

藪本弦三

株式会社　笹川組　取締役社長
〒520 大津市打出浜１３−１５　電話0775(23)2314
〒520-21 自宅・大津市瀬田南大萱町2087-4　電話0775(45)3966

山田恒治

株式会社山田工務店　取締役社長
〒651 神戸市葺合区八雲通１丁目１番６号 電話078(221)1013代
電話078(231)5601代
〒652 神戸市兵庫区山田町大池29　電話078(581)2055

盛道雄

株式会社盛工務店　代表取締役
〒530 大阪市北区南森町47番地 成興ビル
電話06(364)1581代
〒665 自宅・宝塚市清荒神４丁目１４−１８
電話0797(86)2431

藪本芳一

藪本一級建築士事務所
〒641 和歌山市東長町１０丁目１３　電話0734(22)9930
〒641 自宅・和歌山市東長町10丁目13　電話0734(22)9930

山田幸一

〒604 自宅・京都市中京区竹屋町通新樂木町西入 電話075(231)4494

森三郎

日刊建設通信関西支社　常務取締役
支社長
〒550 大阪市西区京町堀１の68　電話06(444)4451代

山内栄一

近庄化学株式会社　代表取締役
〒604 京都市中京区四条大宮西入る壬生川通角
電話075(821)2111代
〒600 自宅・京都市下京区黒門通高辻上る今大黒町206
電話075(801)6828

常務取締関西駐在
山田豊
常務取締役支店長
高木政夫
大日本土木株式会社　大阪支店

八十島健二

株式会社　竹中工務店　常務取締役
〒541 大阪市東区本町４丁目27　電話 06(252)1201
〒663 自宅・西宮市甲子園２番町５の30　電話0798(41)0598

山家啓助

株式会社ＲＩＡ建築綜合研究所大阪支店　支店長
〒530 大阪市北区太融寺町33大阪合同ビル　電話06(312)9154〜5

追補
春田政三

中外商工株式会社　代表取締役社長
〒550 大阪市西区靱本町１−４９　電話06(443)7321(代)
(443)4701(代)
〒550 自宅・大阪市西区靱本町１−49　電話06(443)4701(代)
(443)7321(代)

暑中お見舞申し上げます

昭和48年盛夏　（50音順）

山田　義行

株式会社　竹中工務店　専務取締役
〒541 大阪市東区本町4丁目27番地　電話06(252)1201大代
〒662 自宅・西宮市北昭和町6－6　電話0798(67)3561

湯浅　武夫

湯浅建築設計事務所　所長
〒541 大阪市東区南久太郎町3丁目32　電話06(245)0701～2
〒590 堺事務所・堺市浅香山町3丁10の3　電話0722(32)8714

和田　精一

株式会社 藤木工務店　倉敷高松駐在常務取締役
〒710 倉敷市鶴形1丁目10の32　電話0864(22)3330
〒710 自宅・倉敷市美和2丁目10の10　電話0864(22)1394

山中　茂一

栄興建築株式会社　取締役社長
〒531 大阪市大淀区中津浜通2－66　電話06(371)5056～7
電話06(372)2026～8
〒546 自宅・大阪市東住吉区西鷹合町3丁目1番地
電話06(691)8771

吉田　廣助

株式会社　ナニワ　代表取締役
〒544 大阪市生野区巽大池町132　電話06(757)1101代
〒662 自宅・西宮市樋ノ池町14の14　電話0798(33)0845

若林　繁吉

二葉屋装備工業株式会社　取締役社長
〒564 摂津市東別府3丁目7番8号　電話06(349)9193代
〒605 自宅・京都市東山区清水2丁目232番地　電話075(561)6283

山根　正次郎

株式会社　日建設計　取締役副社長

吉田　信武

株式会社　吉田建築事務所　取締役社長
〒550 大阪市西区北堀江上通3丁目22番地
電話06(538)2991代
〒574 自宅・大東市住道1丁目7－5　電話0720(72)0409

鷲尾　健三

明石工業高等専門学校長
〒674 明石市魚住町西岡　電話07894(7)1151

山本　憲三

株式会社　ヤマト電気商会　専務取締役
〒530 大阪市北区西堀川町15　電話06(364)3056
〒524 自宅・滋賀県守山市今宿町　電話07758(2)2665

吉村　純一

株式会社ユニアート建築設計事務所　代表取締役
〒537 大阪市東成区東小橋2丁目5番38号　電話06(976)8014

渡辺　勇

ハザマ興業株式会社　取締役
〒107 東京都港区南青山2－24－15　青山タワービル
電話03(403)8191
〒465 自宅・名古屋市千種区神丘町2－48－3　電話052(701)4203

山本　哲夫

昭和鉄工株式会社　取締役社長
〒812 福岡市東区箱崎4121　電話092(65)2931
〒810 自宅・福岡市中央区薬院2丁目11番4号
電話092(74)5095

吉村　清三

関西電力株式会社　取締役社長
〒530 大阪市北区中之島3丁目5番地　電話06(441)8821

渡辺　恵

東洋シャッター株式会社　代表取締役会長
〒540 大阪市東区両替町1－12 日生ビル
電話06(943)6571代
〒560 自宅・豊中市緑丘3丁目21番8号　電話06(856)0988

山本　博三

朝陽電気株式会社　代表取締役
〒530 大阪市北区中之島3の3 朝日ビル内 電話06(385)1361代
〒565 自宅・吹田市藤白台4丁目23番8号 電話06(872)9087

米田　良男

株式会社米田工務店　代表取締役社長
〒543 大阪市天王寺区逢阪上ノ町7番地　電話06(771)7771
〒543 自宅・大阪市天王寺区逢阪上ノ町7番地
電話06(771)0155

渡辺　紋左衛門

渡辺建築設計事務所　所長
〒510 四日市市中部11－9　電話0593(53)5505代
〒512 自宅・四日市市東富田町13－8　電話0593(65)2523

山本　良勝

佐藤工業株式会社大阪支店　常務取締役大阪支店長
〒541 大阪市東区北浜1－25　電話06(203)7221
〒560 自宅・豊中市末広町1丁目6－27　電話06(855)4129

和田　眞一

株式会社 東和組　代表取締役
〒530 大阪市北区梅ケ枝町175　電話06(363)4051
〒659 自宅・芦屋市公光町3番8　電話0797(22)3282

渡部　圭吾

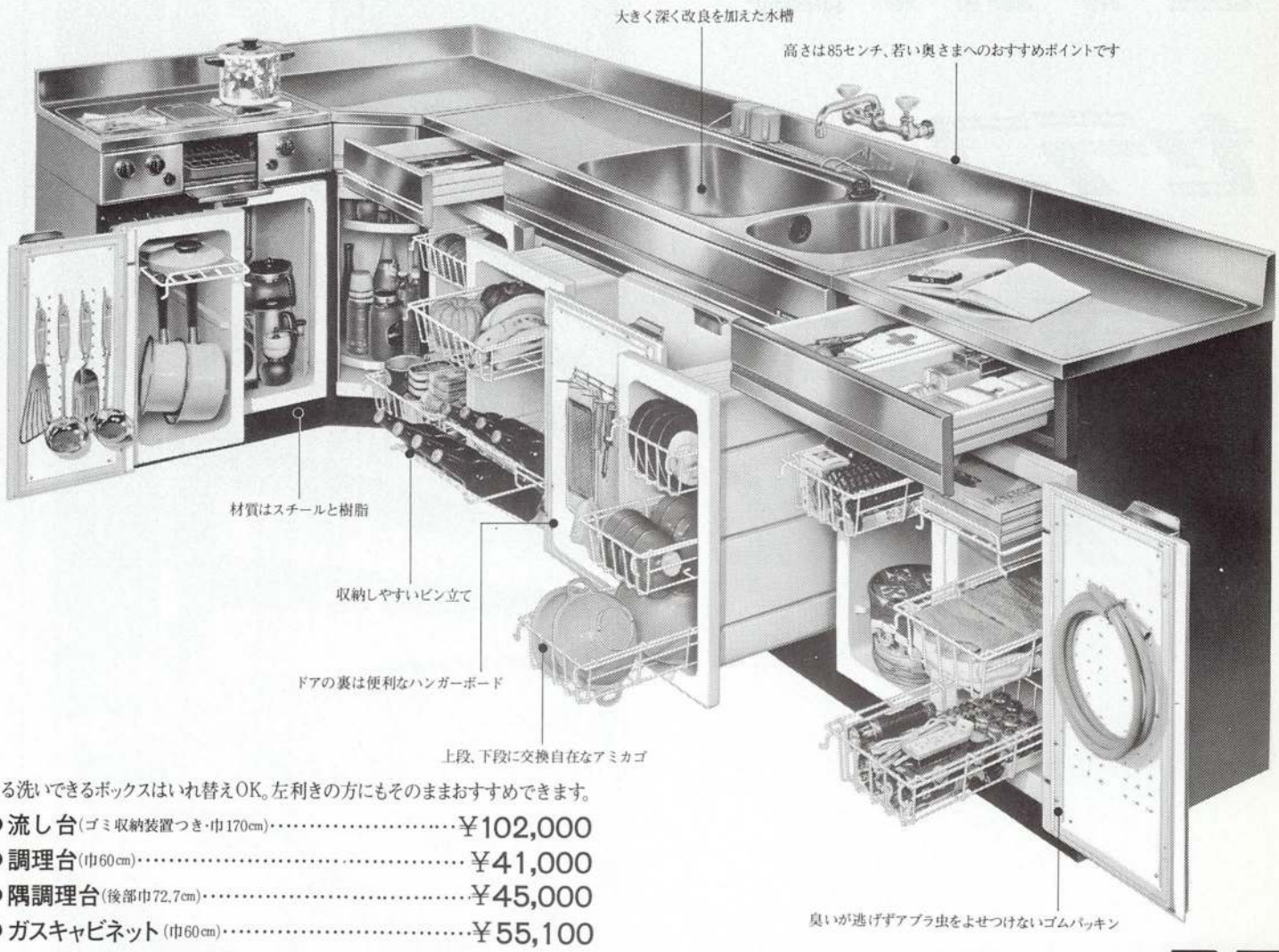
株式会社　渡部建築設計事務所
〒540 大阪市東区京橋3－68　北浜ビルディング2号館
電話06(941)8441代
〒562 自宅・大阪府箕面市桜井1丁目5番5号　電話0727(21)2209

National

タンス流し台として話題沸騰

〈パナライン BX形〉

新改築なさるご家庭に、
もっとも進んだ流し台と、おすすめください



まる洗いできるボックスはいれ替えOK。左利きの方にもそのままおすすめできます。

- **流し台**(ゴミ収納装置つき・巾170cm)……¥102,000
- **調理台**(巾60cm)……¥41,000
- **隅調理台**(後部巾72.7cm)……¥45,000
- **ガスキャビネット**(巾60cm)……¥55,100

ナショナル電化台所セット

■カタログ進呈……松下電器・厨房器販売事業部パナラインＢＸ係　門真市大字門真800 (〒571)電話 大阪(909)1131

ナショナル
松下電器

冷房・暖房・給湯・厨房

ナショナル住宅設備ご相談センター

(東京五反田駅前
午前9時半～午後6時 休館日／水曜・祝祭日)

●お取引き・商品のくわしいご相談は下記のところへ

松下電器・北海道住宅設備機器営業所
札幌市中央区北3条西1丁目 電話 札幌(241)9271

松下電器・奥羽住宅設備機器営業所
青森市新町1丁目9の17　電話 青森 (22)1211

松下電器・仙台住宅設備機器営業所
仙台市国分町3丁目1の11　電話 仙台 (25)8111

松下電器・関東住宅設備機器営業所
大宮市宮原町2丁目15番地　電話 大宮 (65)1521

松下電器・北関東住宅設備機器営業所
宇都宮市西一の沢町329　電話 宇都宮(36)4020

松下電器・千葉住宅設備機器営業所
千葉市新田町175　電話 千葉 (41)5411

松下電器・東京住宅設備機器営業所
港区芝4丁目8番　電話 東京(453)3111

松下電器・多摩住宅設備機器営業所
立川市曙町3丁目19番　電話 立川 (24)6701

松下電器・横浜住宅設備機器営業所
横浜市中区相生町3丁目56　電話 横浜(641)1261

松下電器・新潟住宅設備機器営業所
新潟市東大通2丁目48　電話 新潟 (46)1211

松下電器・北陸住宅設備機器営業所
金沢市芳斉2丁目16番15号　電話 金沢 (61)2151

松下電器・長野住宅設備機器営業所
松本市渚2丁目9番45号　電話 松本 (26)2510

松下電器・静岡住宅設備機器営業所
静岡市水落町1番1号　電話 静岡 (45)1241

松下電器・名古屋住宅設備機器営業所
名古屋市東区久屋町4丁目8　電話名古屋(951)6211

松下電器・京滋住宅設備機器営業所
京都市中京区烏丸通御池上ル　電話 京都(231)8851

松下電器・大阪住宅設備機器営業所
門真市大字門真800　電話 大阪(909)1201

松下電器・神戸住宅設備機器営業所
神戸市生田区京町78　電話 神戸(391)2405

松下電器・奈和住宅設備機器営業所
門真市大字門真800　電話 大阪(909)1335

松下電器・広島住宅設備機器営業所
広島市紙屋町1丁目1番　電話 広島 (48)1195

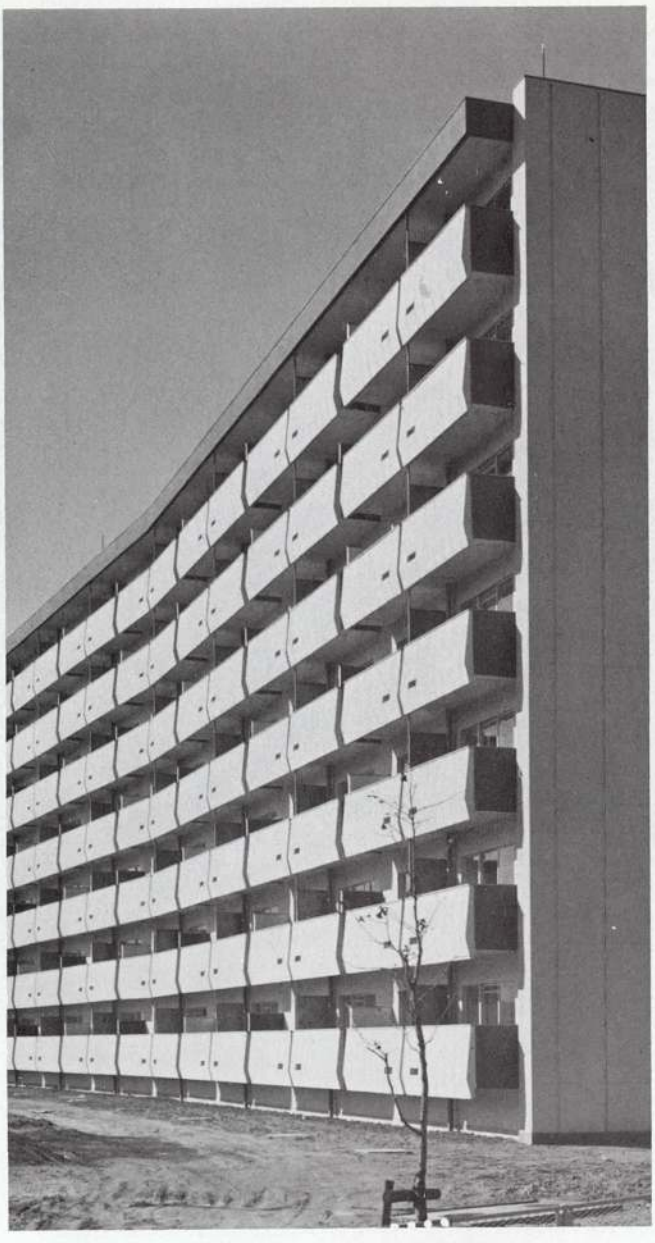
松下電器・四国住宅設備機器営業所
高松市古新町8の1　電話 高松 (51)3333

松下電器・北九州住宅設備機器営業所
北九州市小倉区鍛冶町7丁目 電話北九州(531)5221

松下電器・福岡住宅設備機器営業所
福岡市博多区博多駅南1丁目2番 電話 福岡 (43)1101

世界に伸びる技術のナショナル

セラスキン
セラコート
セラカット
セラタイル





山本窯業化工株式会社

本社・工場／大阪府摂津市東別府１－３－６　☎(06) 381－9131－5
東京営業所／東京都千代田区麹町３－６(藤井第２ビル)　☎(03) 265－8888－9
名古屋営業所／名古屋市中区栄３－２３－１４(山市ビル)　☎(052)262－6774－5
大阪営業所／大阪市東区唐物町４丁目55(本町永和ビル)　☎(06) 251－6781代表
福岡営業所／福岡市博多駅前４－３－１４(菅原ビル)　☎(092) 43－６９４０
広島営業所／広島市中広町２－２０－９(みのるビル)　☎(0822)91－６２００
仙台出張所／仙台市上杉２－４－４６(森林会館ビル)　☎(0222)22－１２５９

才色兼備



お台所は奥さまのお城——
『機能性』と『美しさ』を誇る
松山のキッチンインテリアが
楽しい空間をクリエイトします



家具一筋70年

松山

大阪堀江/心斎橋/東京

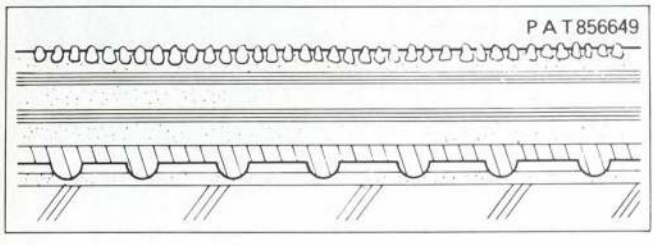


■本店／大阪市西区四ツ橋筋堀江立花通角
☎大阪(06)531－6451(代表)



フクレ防止宣言!!

防水の難問を解決した
特許ストライプ工法 ピロウエルド



1.露出防水のフクレを完全に防止します。
2.下地挙動を緩和し、優れた耐亀裂性を発揮します。
3.従来の絶縁工法にない接着力で、風による剥離を防止します。

日本アスファルト防水工業協同組合
●東京都足立区千住東2丁目21番28号　ＴＥＬ東京(882)2424(代表)
●大阪市東淀川区瑞光通り４丁目30の２　ＴＥＬ大阪(329)7737(代表)

日新工業株式会社
本社営業所●東京都足立区千住東2丁目21番28号　ＴＥＬ東京(882)2424(代表)
大阪支店●大阪市東淀川区瑞光通り4丁目30の2　ＴＥＬ大阪(329)7737～7740
出張所●名古屋(741)4257～8●広島(21)1010・1061●福岡(74)3461～3
●札幌(51)5659・6885●山形(23)0437～9　工場●東京●埼玉●山形

日本建築協会法規委員会

法令コーナー

質疑などの投稿をお待ちしております。

大阪市駐車場条例について

建築物における駐車施設の附置等に関する条例

施行　昭和39年6月11日（大阪市条例第93号）

まえがき

最近における自動車の急激な増加にともない、駐車需要も年々増加しつつあるが、路上駐車は交通マヒや、交通事故の大きな原因となるので駐車施設の建設が急務となってきた。

大阪市においても駐車場法の規定に基づき、本条例を制定し、一定規模以上の建築物を建築する場合は、その敷地内に駐車施設を附置することを義務付けるなどの処置を講じた。この条例の概略および運用方針を説明する。

なお、建築基準法が45年6月1日に改正され、関係法規の整備として駐車場法も改正され、新たに近隣商業地域が追加されている。それに伴い、本市条例においても本年末をめどに、近隣商業地域を商業地域と同じ扱いとなるように追加する予定である。

1．建築物における駐車施設の規模の算定（条例第3条関係）

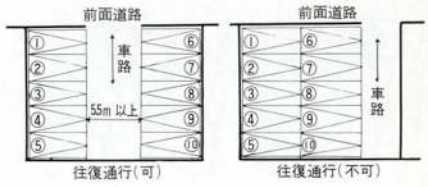
下表参照。

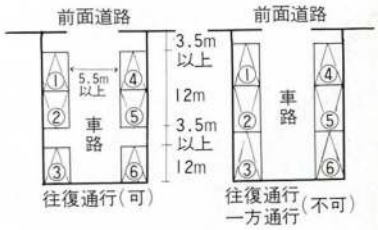
2．駐車施設の規模（条例第6条関係）

駐車施設は、駐車の用に供する部分の規模を駐車台数1台につき幅2.5m以上、奥行6.0m以上とし、かつ幅5.5m（一方通行のものにあっては3.5m）以上の車路により道路（建築基準法第42条に規定するもの）に通じているものとしなければならない。（図参照）

3．駐車施設の附置の特例（条例第7条関係）

駐車施設を附置すべき者が、当該建築物の構造または敷地の状態により、とくにやむを得ない場合において、当該建築物の敷地からおおむね200m以内の場所に駐車施設を設置するときは、当該建築物またはその建築物の敷地内に駐車施設を附置しないことができる。ただし駐車施設を設置しようとする者は、駐車施設の位置、規模および構造について、あらかじめ市長の承認を受けなければならない。





〈配置例〉

新　築

	特定用途	非特定用途
駐車場整備地区 商業地域 近隣商業地域	延面積が、2,000㎡をこえるとき。 2,000㎡をこえる延面積について、300㎡までごとに1台	延面積が、3,000㎡をこえるとき。 3,000㎡をこえる延面積について、450㎡までごとに1台
周辺地区	延面積が、3,000㎡をこえるとき。 3,000㎡をこえる延面積について、450㎡までごとに1台	不要

増　築

（小数点以下は切上げとする）

	特定用途	非特定用途
駐車場整備地区 商業地域	既設建築物の延面積がすでに、2,000㎡をこえているとき。 増築する延面積について、300㎡までごとに1台	既設建築物の延面積が、すでに、3,000㎡をこえているとき。 増築する延面積について、450㎡までごとに1台
近隣商業地域	既設建築物の延面積が、2,000㎡未満であったが、増築することにより延面積が、2,000㎡をこえるときは、2,000㎡をこえる延面積について、300㎡までごとに1台	既設建築物の延面積が、3,000㎡未満であったが、増築することにより延面積が、3,000㎡をこえるときは、3,000㎡をこえる延面積について、450㎡までごとに1台
周辺地区	既設建築物の延面積がすでに、3,000㎡をこえているとき。 増築する延面積について、450㎡までごとに1台	不要
	既設建築物の延面積が、3,000㎡未満であったが、増築することにより延面積が、3,000㎡をこえるときは、3,000㎡をこえる延面積について、450㎡までごとに1台	不要

注：

①特定・非特定用途が混合する場合の建築物について

非特定部分の延面積に$\frac{3}{2}$を乗じて得た面積と、特定用途部分の延面積との合計を特定用途に供する建築物の延面積とみなす。

$$\frac{A_1+(A_2\times\frac{3}{2})-A_3-2{,}000}{300}$$ →切上げ台数

（A_1：特定用途面積
A_2：非特定用途面積
A_3：車庫面積）

②駐車場整備地区の指定について

都市計画法に基づき、昭和36年に都市計画決定されたものである。

区域：すべて商業地域内であり、四ツ橋筋・松屋町筋・大阪駅・難波で囲まれた約640haである。

③周辺地区の指定について

本条例に基づき、昭和39年に指定されたものである。

区域：おおむね国鉄大阪環状線の内側および大淀区、福島区、港区の一部である。

ただし、駐車場整備地区並びに商業地域および近隣商業地域を除く。

④特定用途について

駐車場法施行令第18条において、つぎのように定められている。

劇場、映画館、演芸場、観覧場、放送用スタジオ、公会堂、集会場、展示場、結婚式場、斎場、旅館、ホテル、料理店、飲食店、待合、キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、バー、舞踏場、遊技場、ボーリング場、体育館、百貨店その他の店舗、事務所、病院、卸売市場、倉庫および工場とする。

⑤非特定用途について

特定用途以外の用途で、共同住宅、小中学校、等が該当する。

⑥延面積について

建築物の総延床面積から、駐車施設部分の面積を除いた面積である。

4　特殊な装置（機械式）を用いる場合（条例の施行基準関係）

①機械式駐車装置について

駐車場法施行令第15条の認定を受けた特殊な装置を用いた駐車施設である。

②大型、中型の駐車装置について

●大型車用装置とは

普通乗用自動車（一般に3ナンバー）をいい、幅2.03m、全長5.6m級の自動車が有効かつ安全に駐車できるもの。15㎡／台。

●中型車用装置とは

小型乗用自動車（一般に4、5ナンバー）をいい、幅1.7m、全長4.7m級の自動車が有効かつ安全に駐車できるもの。12㎡／台。

③附置義務駐車場に、中型用の機械装置を用いる場合について

●附置義務台数が30台をこえるときには

附置義務台数のうち2割以上に相当する台数のものを大型車用駐車施設として設置するものとし、その附置台数から大型車用の台数を差し引いた台数の2割以上に相当する台数を附加して設置したものは、中型車用の駐車施設とすることができる。

〈例〉　附置義務台数35台の場合

35台×0.2＝7台（大型）

（35台－7台）×1.2＝33.6→34台（中型）

7台＋34台＝41台を附置義務台数とする。

●附置義務台数が30台以下のときには

附置義務台数に、その2割以上に相当する台数を附加して設置するときには、当該駐車施設を中型車用の駐車施設とすることができる。

〈例〉　附置義務台数26台の場合

26×1.2＝32台（中型）

あとがき

建築物における駐車施設の附置等に関する条例の概略について説明を行なったが、大規模建築物における附置義務駐車施設の面積が500㎡以上であるものについては、本条例とともに駐車場法施行令も適用される。

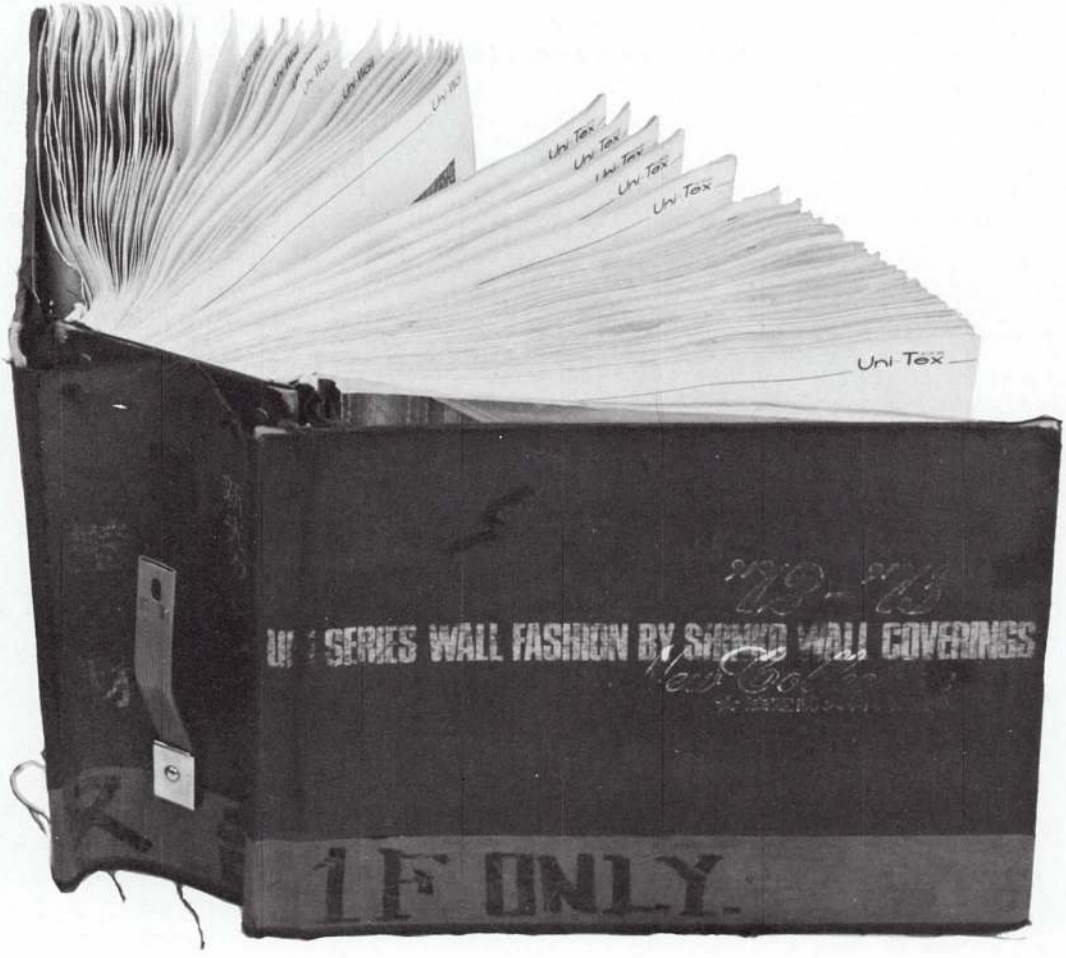
なお、本市において駐車場を計画する場合、事前に総合計画局都市計画部都市計画課施設係へ照会されたい。

大阪市総合計画局都市計画部都市計画課　坂下正治

新しいサンプル帳がもうすぐ出来ます
いましばらくお待ち下さい

ユニシリーズ壁装材　ユニテックス・ユニウォール・ユニロン

《新光クロス》



新光クロス株式会社

本　社　大阪市西区北堀江御池通り３～18　TEL 06(538)7321㈹ 〒550
東京店　東京都中央区日本橋人形町３～４　TEL 03(661)0271㈹ 〒103
広島店　広島市光町１丁目14～13　TEL 0822(63) 3505 〒730

読者の頁

■ 書評『滅びゆく民家』
—屋根・外観—

著者．川島宙次
発行所　主婦と生活者
頁数　296P
定価　3,800円



かつて，日本建築協会が創立45周年事業のひとつとして，刊行した「ふるさとのすまい」は，1962年毎日出版文化賞をうけたが，その編著者のひとりとして，川島宙次が名を列ねていた。彼ほど，民家の蒐集に執念をもやしてきた人も珍らしい。足と目でたしかめた蓄積がものをいっているのである。

民家は，開発の波をうけて，消えゆくものが多い。「私は建築家の責務として，この滅びゆく民家をせめて，写真や実測図などを紙上の記録としてとどめておきたいと思いたったのは約30年ほど前のことであった」という著者の長い蓄積のおかげで，こんにち殆どみられない民家の形や姿を知ることができるのはまことにうれしいことである。今回出版された「滅びゆく民家」は，東京民芸協会発行の「民芸手帖」に連載された「民家用語」と，新住宅社の雑誌「新住宅」に連載された「美しき民家」の取材の際，採録したものによっている。

内容は，第1章として「民家の屋根」をとらえその「屋根のかたち」として，寄棟造り・切妻造り・入母屋造り・妻入り・平入り・股建てを紹介し，「屋根葺」として，草屋根・板屋根・皮葺き屋根・竹屋根・石屋根・瓦屋根をとりあげ，さらに，「屋根の造型」として，棟仕上・棟端飾り・破風飾り・煙出しと屋根窓の造型的ディティールを，いずれも美しい写真と図解入りで紹介している。

第2章としての「民家の外観」では，「軒回りと軒下の工作」の節で，卯建と袖壁・せいがい造り・駒寄せ・雨囲い・雪囲い・雁木を紹介し，「壁面の構成」の節で，茅壁・板壁・真壁・塗り家造り・蔵造り・羽目と下見・なまこ壁・水切り庇を，さらに，「開口部の装置」の節で，蔀戸・上げ床几・引き戸の仕組み・小窓の形式・格子を，それぞれ，得がたい写真とともに解説されていて，勉強になる。以上の写真と解説を通じて，民家特有の用語も知ることができ，祖先の生活様式もうかがい知ることもできる。貴重な資料で，著者に深く敬意を表したい。

従来，「民家」は建築史の学問としてあつかわれなかったが，こんにちでは，1955年頃より，建築史学の一環として，その価値が再評価され，またそれだけに，保存計画の気運もあがってきている。本書はその系統だった研究に入る以前の素材を造型と構成的手法で美しく紙上に再現させてくれている。　（M）

楽しく働き、楽しく遊ぶ
休日の合理化

安田誠一

4月29日は天皇誕生日である。日曜日に重ったから翌日も休む『私には判らない』この前，病気には日曜も祭日もありませんと書きました。これは世の中も同じである。世の中は生きている。人間は生きて行く限り消費もします。子供も生れる，生あれば死もあります。経済界も同じです。輸送が止るだけでも物質が不円滑になり，不足するところでは暴騰します。青果や鮮魚などは送れなくて腐らすところもできるでしょう。ゴールデンウィークで喜んでいる人々，医院が休みで泣いている人々，世の中はさまざまです。人間はややもすると自我に走ります。まず自分のことを考えるのは当然ですが，人のことも考え世の中のことも考えて，人のためにも世の中のためにもなる。そして自分のためも考えての人生でありたいと思います。

人間は働く反面，休養も必要です。慰安も必要です。しかしながら働く喜びは会得してもらいたい。遊ぶことでもゴルフにしても囲碁にしても努力をしなかったら面白くない。いわんや，人間の本命である働くことにナゼ努力を惜むのかといいたい。『私には判らない』

日本は資源のない国です。原材料は輸入して，製品化して成り立っている国です。

働くことによって生きて行ける国です。

戦後のすばらしい発展で『日本人は働きすぎだ』などといわれていますが，これは働く喜びを知らず遊ぶことのみが楽しみだと，思っている人のいうことではないでしょうか。

働く貴さ，人間は働く意欲が貴い。万物の霊長としての貴さは，まず働くことにあると思います。天より授かった天性を智能を有効に生してこそ，生きがいのある人生があるのです。これこそ人間最高の喜びであり幸福です。働く喜びの偉大さと遊ぶ喜びとは比でありません。しかし，遊びにもいろいろの意義があります。遊びも必要ですが遊びは遊びです。休養であり慰安であると思います。

近頃，問題の週五日制ですが，今の日本の中小企業，とくに製造業ではマダマダの感があります。まさに時期尚早と思われますが，現在の情勢では，好むと好まざるにかかわらずだんだん週五日制に追込まれていくのではないでしょうか。祝祭日，記念日等を今の休日のままで週五日制を実施されたら，それこそ休み，休み，休みでたいへんだと思います。

どうしても週五日制を実施されるときは，土，日，以外の休日をなくすることです。

例えば，正月三ヶ日は別として国家の祝日は，国民は国旗を掲げて祝意を表し，仕事は休まない。当事者だけの行事とする。

子供の日とか，老人の日などは土，日の休みに併合すればよいでしょう。

週五日は真剣に働く。計画を立てて合理的に働くことによって，能率をあげ，楽しく働く道も開けると思います。

土，日連休になるのですからそれ以外は休まない。

筋金の入った週五日制であってほしいと念願いたします。

（やすだせいいち　安田株式会社社長）

建築技能書の著作者として

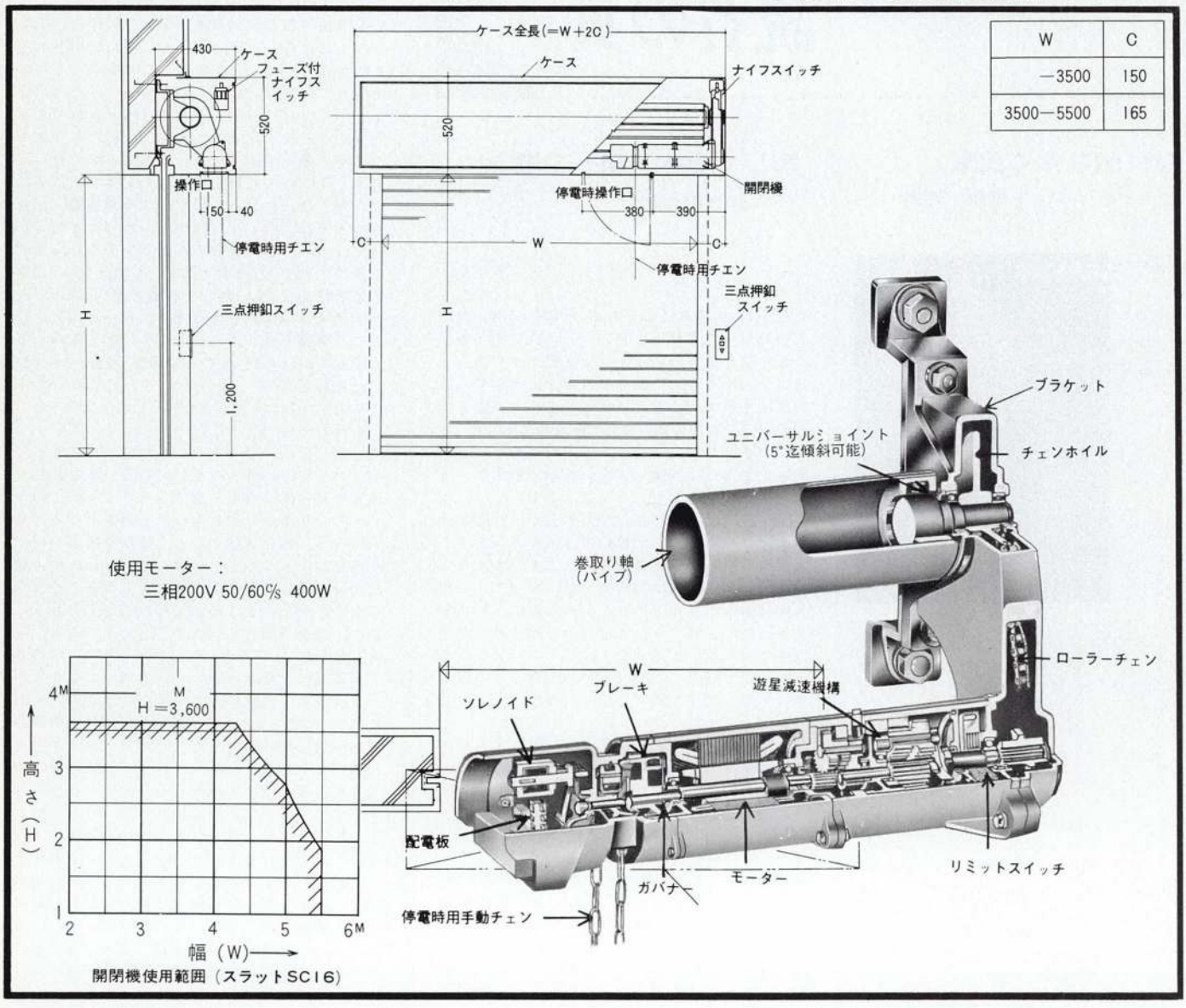
私は20有余年，工業学校建築科の教師をやり，生徒のテキスト用，一般技術参考用として，建築製図法講義とか建築構造学等を著作し，出版したことがある。読者からも，また採用された教師からも，もちろん使用した生徒からも何の反応も，批判も，質疑さえも全く受けたことがなかった。これははたして自作と自負している書物があれで完全だったか，不備だらけだったのか，著作の立点が正しかったのかと自ら反省するなんらの資料も得られなかったことを残念に思った。しかるに最近，建築技能書・左官工学・左官入門・左官技術を出版したところが反応はすばらしく質疑の電話もかかるし，手紙も多数いただいて返事を書くにも困った。これなどは著作としては，嬉しい経験と思う。さらに近くの読者からは自宅まで聞きに来られるし，なかには現場を見て指導してくれ，誰も指導してくれる人がいない，全くの孤独だ。心配だからぜひたのむとまでいわれると，少しうぬぼれも出てくる。いけないことだと思うが，人間の弱点かも知れない。

技能書だけに，なぜそういう反応が出てくるのが，自分なりの考え方をしている。すなわち，技能は具体的な事実，誰でも入りやすい，わかりやすいからかも知れない。一例をあげると鏝の持ち方，鏝の運び方など，日常茶飯事なのだが各自のやってることが果して正しいのか，技能上達に便宜な有効なやり方かとなると独り合点がつきかねるところにあったのかもしれない。また，商売を新しく始めようとしている人，長らく商売をやっており，ある壁にうち当って苦悩している人の相談の多いのにも驚いてしまった。それは現在，技能指導者が少ないことにあるのではないだろうか。戦前，左官の技能指導者で全国的に講演指導された菅井貫一郎氏のことが思いだされる。当時は左官の技能革命時代で土かべ，漆喰壁一本技能から，セメント・石膏を主体とする左官技能転換時代だったことにもよったからだろう。菅井先生は今国的に引っぱり合うかたちになり，ついにはせ者の菅井先生が往行したとか聞いたことがあった。現在も同様であろう。だが，技能書は自ら体験し自らやったもので他人の書物のまた借りではそれに答えられない。やった結果を書くことであると自ら反省している。書物の足りなさは最近，ニュース，歴史物の虚像が余りにも多く書かれ，報道されていることの不信でもあろう。やって見ることだ。私は左官組合の指導に全府下，全国をまわったことがある。その始めに左官の古老から注意を受け，先生は誰の弟子かといわれた。その時，私は東京・芝の伊藤左官の弟子だった。後は上野で大正12年に，万国博覧会が開催された折，不忍の池に吐月橋の人造石仕上げをした著名な左官である。その長男伊藤善太郎さんから直接手ほどきを受けたのである。鏝の持ち方からモルタル塗工法，そして日本壁は京都に行って研究するように再々注意された。縁あって大阪に赴任し，工業学校の実習科目に大工実習のほかに左官実習を担当し研究の必要に迫られる一方，大阪左官業組合の創設に参加して，左官業の知己を多く得たところに研究環境が準備されたことは好運だったわけでもあった。

それに設計や資材研究，左官を主体とした構造研究所に参加することで，実際の機能を得たことが，新しい左官への希望に輝いたことになったものと信ずる。技能は書物，文献からは得られないことを早くから体験して知っていた。だから左官古老からの口伝えのキャッチに全力を注いだものだった。しかし，その口伝えはきわめて簡単でそれに解説や説明は全くなく，一人前，一通り左官技能を体得してさえ，その解明には苦しめられたものでした。その苦悩が書物ににじんだのであろう。これから建築技能書の出版，著作者の出現を希望する。体験者，経験者から著作者が出現して欲しい。そして気軽に教えをいただけるような雰囲気が欲しい。

（すずきちゅうごろう　鈴木忠五郎建築士事務所）

日本のシャッター界をリードする画期的新製品!!



W	C
—3500	150
3500—5500	165

使用モーター：
三相200V 50/60% 400W

開閉機使用範囲（スラットSC16）

L型 電動開閉機

出願中　特許　リミットスイッチ　ガバナー機構　手動機構　実用新案　巻取り軸との連結機構およびL型機構　チエン収納箱

L型電動開閉機は、日本シャッター技術研究所において、長年にわたり、国立大学精密機械工学部諸教授の指導をあおぎつつ、当社技術陣が総力をあげて研究開発し、遂に従来の開閉機の概念を破って完成した画期的な新製品です。

この開閉機には独創に満ちた新機構が数多く取り入れられており(特許3件、実用新案2件を出願中)、減速機、モーター、ブレーキ機構、停電時用手動装置はもとより、リミットスイッチ、配電板に至るまで、すべてを一つの円筒内にコンパクトに納めてあります。

従って、建築設計上の納りが非常に簡単で、しかも、取付やその後の保守点検等も楽にできるよう考案されております。

これらの点から見て、従来の製品に比べ総ゆる点に秀れており、シャッター開閉機の決定版といえるでしょう。

●特長●

1. 開閉機を設ける場所の心配がいりません。
2. 凸部のない真直なシャッターケース。
3. 袖壁は不用です。
4. 減速機構はすべて完全密閉式です。
5. 小型で耐久力に富む減速機構。
6. 給油の必要がありません。
7. エンドレス強力ローラーチエンの内造。
8. リミット・スイッチを完全に内造。
9. 手動操作をひとつにしました。
10. ヒューズ装置の取付けが可能。
11. 一斉・両面・遠隔操作いづれも可能です。

株式会社 日本シャッター製作所

東京工場　川崎市新丸子東3丁目1159番地　電話(代)中原(41)6325
大阪工場　大阪市東淀川区田川通6丁目38番地　電話(代)(301)3656
九州工場　福岡県粕屋郡粕屋町仲原釜屋2727番地　電話(代)(65) 6131
名古屋工場　名古屋市中川区北江町2丁目12番地　電話(代)(361)7441

営業所　仙台　静岡　高松　北九州
東部　北陸　広島　鹿児島
城西　神戸　大分
横浜　岡山　宮崎

建築と社会 ニュース

ニュース原稿をお送りください。

CIB新機関誌創刊

出版社名; Leyden Pub co. Ltd
住　　所; 5/7 Carnaby st. London W/A 4×T. United kingd om
年間購読料; 10ポンド（概算9,000円）
発行回数; 年6回（隔月刊）



1973年初頭、CIB（国際建築研究情報会議）より従来の機関誌「build international」に代って、「BUILDING RESEARCH & PRACTICE」が創刊された。

同誌は〝建築研究の世界全体における知識の両面交通〟を目指して、(1) 各国研究プロジェクトの成果を詳細に報告する。(2) 世界各国でみられる設計・工法の趨勢。(3) 興味ある建築技術および材料のレポートなどを掲載内容とし、読者対象をそれぞれの研究成果を建築作業に適用する立場にある人々においている。

なお、CIBの現会員は50ヶ国以上の国立建築研究所をはじめ多数の民間団体や個人がふくまれる唯一の国際的研究組織で、建築生産の工業化を軸に研究活動をつづけている。

ヨーロッパの都市と建築調査団結団式

日本建築協会事業委員会（若い会員の集い小委員会）の企画により、ヨーロッパの都市と建築事情「都市環境・住宅団地・歴史的建築」を調査研究する目的で調査団を募集いたしましたところ、非常な好評で、当初定員25名を予定していたが、参加者は38名に増員された。6月12日の出発に先立って5月28日、建築協会集会室において参加者のほか塚本会長、事業委員会委員等出席して結団式が挙行された。元木団長の挨拶に続いて塚本会長より激励の挨拶があり、ビールで乾盃懇談した。結団式において選出された正副団長、幹事は次のとおりである

団　長　　元木貞二氏
副団長　　樋口登氏
幹　事　　中田雅資氏
同　　香西喜八郎氏



建築物環境衛生管理技術者講習会

昭和45年4月、建物における衛生的環境の確保に関する法律（いわゆる衛生管理法）が制定され、8千平方米以上の特定建築物の所有者は、そのビルの空気環境の調整、給排水の管理、清掃、ねずみ、こん虫等の防除について、政令に定める管理基準に従って維持管理することが義務づけられ、かつ所有者等は、資格を有する「建築物環境衛生管理技術者」を選任して、その維持管理を適正におこなうよう監督させることになった。

これに必要な知識、技能を修得させるために、財団法人　管理教育センターでは、秋に「建築物環境衛生管理技術者指定講習会」を開催する。なお、受講希望者は105円切手同封の上、大阪市北区芝田町57の同センターあて申込書用紙および「受講申込の手引」をお申込み下さい。

本年度建築主事資格検定考査

昨年度の建築主事資格検定考査は、大阪府における法令建築事務所制度発足にあたっての暫定措置として、建設省の了解を得て広く民間の建築士の受験が認められ試験が実施されていた。このほど建設省の指示により、本年からは昨年度の特例が認められなくなり、受験資格を建築主事になる者に限定されることになった。建築基準法に基づく同考査は本来、同法による確認事務に従事しようとする者に対しておこなわれるものである。

なお、法令建築事務所登録団体である大阪建築士事務所団体協議会（大阪市東区博労町2−4−1 TEL 262−1861）において、法令建築事務所登録有資格検定考査の実施を予定（受付6月上旬、考査日10月21日、考査場、於近畿大学）している。詳しくは大阪府市街地建築課、または上記協議会までお問い合せ下さい。

新製品紹介

釘頭の見えない天井材を開発

大建工業株式会社は、このほど「ダイロートン・ユニバースH」を開発した。この新製品の特徴は、表面柄が広がりのある構成柄パターンで、凹凸による模様が光線の当たる角度によって陰影ができ、立体感あふれる天井材である。施工は「ダイロートン・アラモード」で好評のHスプライン工法（ダイロートンの長辺に溝（カーフ）が切ってあり、それにH型断面の専用スプライン（続目板）を差しこみ、釘留めする施工法。接着剤を併用して取り付ける）を採用しているので、釘頭の見えない仕上りとなる。応接室、食堂、居間、高級店舗に最適。

規格　●厚さ　9ミリ
●サイズ　303×606ミリ
●柄　ポラリスとジュピターの2種
●価格　3.3㎡当り4,000円

新塗装下地材「ルナファーザー」を輸入販売

ヘキスト合成株式会社ではこのほど、貼って塗るだけで凹凸模様があり、豪華でソフトな立体感のある壁面をつくりだす、新塗装下地材「ルナファーザー」を、西ドイツ・エルフルト社から輸入し、国内で新発売した。この下地材は、紙に木片をスキ込んであり、一般の壁紙のようなカラープリントではなく、壁に貼ったあと、好みの色が塗れるようになっている。また、コンクリート面、プラスター面、石膏ボード面、各種合板面など、どんな下地にも貼れるという特徴を備えている。

●流通ルート

販売会社	商品名
㈱エーデル	ルナファーザー
大日本塗料㈱	シャトランペーパー
神東塗料㈱	美濃—ハルネン
凸版印刷㈱	ハウジングペーパー

騒音の少ない小型破砕機完成

三菱機器販売株式会社は、かねてより騒音と振動を排除した小型破砕機（ミニドロップハンマー）の研究開発をすすめてきたが、このほど試作機を完成した。これは道路のコンクリート面などを取りこわす必要のあるガス管工事や水道管工事などの作業に適しており、特に過密地域や小規模工事などには騒音、振動の発生がきわめて少ないという大きな特長をそなえている。

仕様　●ドロップハンマー重量 800キログラム
●ハンマー打動高さ　2メートル
●打撃回数　10回／毎分
●重量（含ハンマー）　300キログラム
●エンジン　メイキG4L−4
（連続定格出力 4.5PS）

おわび 本誌6月号掲載"大阪府立養護老人ホーム槻ノ木荘(盲老人ホーム)"22頁の平面図中、廊下全面のアミは写真③のような150㎜の巾の点字誘導タイル2本の部分のみであるべきものが、誤って全面に入ってしまいました。おわびいたします。

すぐれた居住性を創造する

軽量気泡コンクリート

シポレックス

SIPOREX



軽量

比重0.5

コンクリート1/4の重量

断熱

コンクリートの10倍の断熱性

耐火

法定耐火材料

心斎橋プラザビル
大阪市南区末吉橋通3
設計
施工　(株)竹中工務店
使用個所　カベ

◆シポレックスは工場、住宅から超高層ビルまであらゆる建物の屋根・床・壁・間仕切・耐火被覆に使用されますが次の建物には特に最適です。

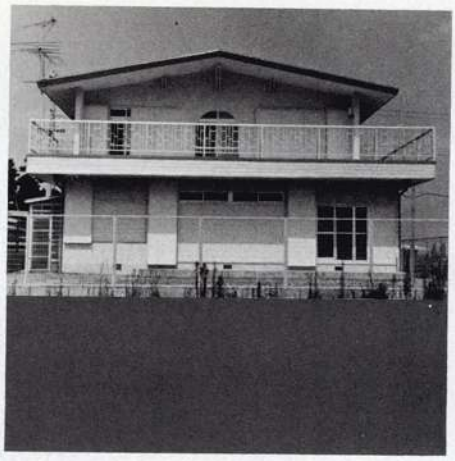
1　工期短縮を要するすべての建物
2　空調を要する工場・倉庫事務所住宅等
3　鉄骨大張間の工場・体育館等
4　軽量化を要する高層建築物・軟弱地盤の建物
5　鉄骨耐火構造の建物

シポレックス株式会社

本社・東京支店　東京都千代田区神田司町2－6(平沼ビル)
電話　東京　(256)代表3　4　5　1
大阪支店　大阪市西区立売堀北通1－90(第三富士ビル)
電話　大阪　(538)代表0　5　2　1
名古屋支店　名古屋市中村区広小路西通3－2(大商ビル)
電話　名古屋　(581)代表7　4　2　1

□ 写真と概要をどしどしお送りください。

凡例：a.所在地　b．敷地面積　c．建築面積　d．延面積　e．構造規模　f．工期



883. 安藤邸

設計：KK井上達明建築事務所
施工：下川工務店
a．大阪府河内長野市北貴望丘
b．271.25㎡
c．69.56㎡
d．105.99㎡
e．木造2階建
f．昭和46年11月～昭和47年3月



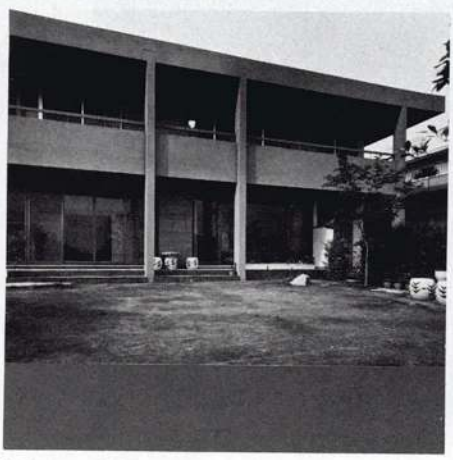
884. 中谷邸

設計：KK福永建築設計事務所
施工：㈱藤木工務店・高野建築ＫＫ
a．生駒市生駒台南220
b．2,483㎡
c．407.22㎡
d．510㎡
e．RC　2F
f．昭和40年11月～昭和41年2月
昭和47年8月～昭和48年2月



885. H邸

設計：㈱大林組住宅部
施工：㈱大林組
a．芦屋市船戸町7の15
b．495㎡
c．159㎡
d．207㎡
e．木造2階建，一部RC造2階建
f．昭和45年7月～昭和46年1月



886. M邸

設計：㈱大林組住宅部
施工：㈱大林組
a．京都市伏見区毛利長門東町34
b．583㎡
c．213㎡
d．301㎡
e．RC造　2階建
f．昭和46年3月～昭和46年11月



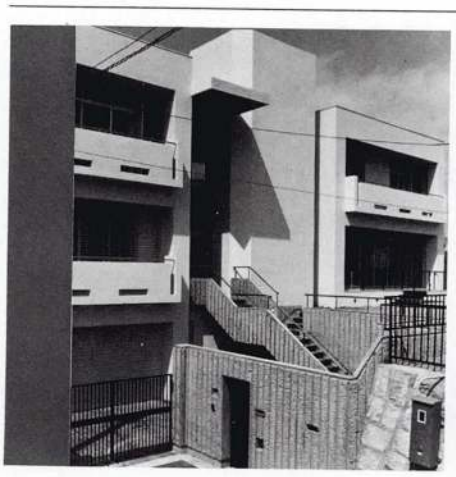
887. 松田邸

設計：松田誠
施工：株式会社新井組
a．西宮市苦楽園六番町
b．206.82㎡
c．75.94㎡
d．182.61㎡
e．RC造　B1F，2F
f．昭和47年4月～昭和47年8月



888. 足立邸

設計：今西建築デザインルーム
施工：吉元組
a．神戸市兵庫区
b．310.56㎡
c．96.39㎡
d．129.15㎡
e．木造2階建
f．昭和47年2月～昭和47年9月



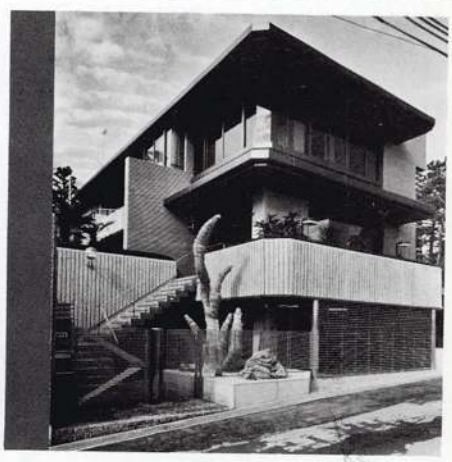
889. 富永邸

設計：田賀勉
施工：鉄建建設
a．吹田市古江台1丁目26番9号
b．511.032㎡
c．162.83 ㎡
d．359.41 ㎡
e．RC造2階(一部地下1階)
f．昭和47年6月～昭和48年3月



890. 藤尾邸

設計：今西建築デザインルーム
施工：竜巳建設株式会社
a．東大阪市石切町
b．243.88 ㎡
c．91.917㎡
d．144.262㎡
e．木造2階建
f．昭和47年5月～昭和47年8月



891. 木村邸

設計：井上久雄建築設計事務所
施工：株式会社鉾高組
a．西宮市南郷町11番19号
b．372.375㎡
c．164.275㎡
d．337.5 ㎡
e．RC造　2F　B1F
f．昭和47年6月～昭和48年1月

フリントコート®

マスチックフローリング

耐久性のすぐれた防湿床材



飯田町紙基地センター
設計監理：国鉄東京建築工事局　施工：清水建設・熊谷組・鉄建建設共同企業体
使用場所：床　仕様番号：F－9Ⓡ

特　長

1　耐久性：耐久性にすぐれている。
2　耐摩性：摩耗の度合が低く、ホコリなど生じない。
3　すべり抵抗性：すべり抵抗性にすぐれている。
4　復元性：弾性があり、万一亀裂ができても使用している間に復元する。
5　粘着性：多少湿っていても、コンクリート、金属、木など、どんな面にもよく粘着する。
6　不燃性：引火のおそれがなく、ガス工場、爆薬工場の床に使用されている。
7　無毒無臭：完全無毒で各種食品工場、貯蔵庫に多く使用されている。

フリントコートについてのお問合せは下記へ

FLINTKOTE®

株式会社シエル石油大阪発売所
フリントコート施工販売部

大　阪　〒532 大阪市東淀川区西中島2丁目7-6 ☎(06) 303－7131
東　京　〒104 東京都中央区宝町2丁目4番地(第2ぬり彦ビル3階) ☎(03) 562－4646
名古屋　〒461 名古屋市東区東門前町3の47(日本橋ビル4階) ☎(052)931－8537
広　島　〒730 広島市東白島町1-5番6号(西林ビル3階) ☎(0822)21－1224
福　岡　〒810 福岡市中央区舞鶴1－1－5(舞鶴ビル3階) ☎(092) 77－1961

建築の眼

片倉健雄
大阪大学助教授工学部建築工学教室

椚座正信
大阪府企業局宅地開発部長

太田隆信
坂倉建築研究所

浅田孝夫
大林組建築本部工務部技術課長

7月号より12月号まで上記4氏で担当

□学校建築の貧しさ

通勤の途次などの車窓から目に入る小学校の校庭には，いつも活気がみなぎっている。しかし，その周辺を取り巻いている校舎はしばしば非建築的であり，しかもいまだに木造下見板貼りの姿が見うけられる。戦後間もない苦しい時代から昭和30年代へかけての努力に比べて，現在の学校建築に対する熱意はどうなったのであろうか。人口急増対策としての増設に追われ，あるいは財源不足や文部省の補助条件があまりにも低く押えられていることに起因することも一応理解できる。また，学齢児の急増期にとられた場当り的な増築が，配置計画の将来像をもつことを拒否してしまったのかもしれない。さらに，設計に関与する人達があまりにも忙しいとか，こんな仕事には十分かかわりあえないということなのだろうか。

各都市がそれぞれ基本構想を持ち，あるいは策定を進めている現在，その次の段階では校区の再編成や学校関係用地を含めた，すべての小中学校の将来計画の見直しが必要なはずであり，今後の整備の目標を具体的に持つと同時に，教育・建築両関係者の相当な理解と努力がなければならないと思う。

子供達の明るい姿に比して，学校建築の貧しさが目立ち，住宅と共に大事なものの一つに大きな遅れを感じるのは私だけだろうか。

（K）

□街(まち)づくり

過熱気味であった宅地開発ブームも漸(ようや)く一段落したようであるが，宅地開発を困難にした理由のひとつとして，市町村の開発指導方針の厳しさがある。公共公益施設の開発者負担の度合が大きいことと，市町村ごとに方針の距離があって開発者を困惑させたのが原因であろう。かつそれらの方針の根幹である開発技術基準が数字上の基準に止ってしまって，現実の地域，地形に則して自治体側の街(まち)づくりのイメージを開発者や住民に提示できなかったことに問題がある。幸い，今年中には新用途地域の指定が実施されるのを機会に，上位都市計画を受ける細部街(まち)づくり計画を策定して貰いたいものである。「○○市○○区○○町」の整備計画が町単位ごとに公表されることは夢ではなく実現できるチャンスである。

国においても，宅地供給促進のために公共施設整備に関して費用負担の責任を明確化するため，臨時措置法を検討中であるといわれる。本来ならば，都市計画法制定当時もっと審議されるべき大問題であったが，今からでもその成果を期待したい。

（K）

□時間の価値

新緑から初夏にかけて，観公園の緑がひときわ美くしい。かれこれ15年ほどこの公園を歩るいて事務所へかよっているが，毎年この時期になると緑の生長ぶりが確かめられる感じで，ひときわ楽しい。樹を植えてさまになるのが5年，公園として一応体をなすのが10年とよくいわれるが，歳月が確実に育だててくれるもの，歳月のみが育だてることのできるものの価値ともいうべきものを，やはりこの時期にはあらためて感じさせられる。

早くつくる，早く目的に到達する等々，時間の短縮，スピードアップ等に，現在の私達はあまりにもウエイトをおきすぎているのではなかろうか。進歩の速度といういい方があるが，速度が早くなればなるほど常にコンスタントな速度で確実に歩ゆんでゆくもの，ゆっくりとした速度で変化するものの価値を，より的確に認識する必要があるのではなかろうか。私達におなじみの詩などを引用すると，あまりにもぴったりとおさまりすぎて，かえってリアリテイがなくなりそうな気がするが，ようは体験として身近かな問題のなかで，進歩のスピードということをあらためて考えてみたいと思う。

（O）

□売手市場

セメントを始めとする資材がなく，大工・鉄筋工などの職人が不足ぎみであるとなると，現場の工程管理は綱渡り的である。工程の歯車が一つ狂うと後の手配の調整が思うにまかせず、10日オーダーで工程が遅れることも珍しくない。機材・労務の供給がオーバーぎみで買手市場のもとでは、工程の遅れもInput量を多くしてなんとか取り返すことが可能であろうが，現在ではほとんど無理に近い。大体，工程計画のさいには，技術的にみて着手可能であれば，直ちに後続作業が開始できるものとしているが，これは買手市場における論理にもとづいているものである。作業と作業の間には待ちの生じるのが普通であり，この矛盾を日曜出勤や残業でできる限りカバーしているのが現実である。下請協力業者との関係を考えると，売手市場における論理の導入が必要であろう。プレハブ化・省力化・機械化・タクト手法・CPU利用による集中管理etc.みなこの論理の要請で登場してきた考え方であろうが，今後ますます，この論理の追求が必要である。協力業者の再編成・直傭的な制度の導入・計画的受注etc.……。

（A）



建築用仕上げ材料

マルチタイル
multitile

つやのある表面と深い立体が生みだすゴージャスなふんい気
高級意匠壁を演出するシームレスタイルです――――
＜牧場・高原・山脈・富士＞四種のデザインを用意しました。

関西ペイント

KENTIKU TO SYAKAI

建築と社会

JOURNAL OF THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN

ARCHITECTURE AND SOCIETY VOL.54 1973

7

住宅—建築家のすまい

SPECIAL FEATURES ON HOUSES OF ARCHITECTS' OWN

会　告　第10回「よろず相談住宅展」開催。「第20回青年技術者特集号」の応募について。会館基金への寄付金受領。第3回竣工間近の大阪ロイヤルホテル新館新築工事の見学会。……21

法令コーナー70.　大阪市駐車場条例について……坂下　正治…47

読者の頁　書評「滅びゆく民家」。楽しく働き，楽しく遊ぶ—休日の合理化／安田誠一。建築技能書の著作者として／鈴木忠五郎。……49

建築と社会ニュース　ＣＩＢ新機関紙創刊。ヨーロッパの都市と建築調査団結団式。建築物環境衛生管理技術者講習会。本年度建築主事資格検定考査。……51

スケッチブック　最近竣工した新建築9点（№883～891）……53

建築の眼　学校建築の貧しさ／片倉　健雄　　街(まち)づくり／椚座　正信
時間の価値／太田　隆信　　売手市場／浅田　孝夫……55

海外写真　地中海の住環境①　イドラ……鈴木　良介…59

特集＝住宅—建築家のすまい

岩本博行氏邸……61
彦谷邦一氏邸……64
薬袋公明氏邸……67
神出津嶺雄氏邸……70
出江　寛氏邸……73
紙野桂人氏邸……76
井上久雄氏邸……78
根津耕一郎氏邸……80

作品作風　野村證券ビル……設計：安井建築設計事務所
施工：大林組…84

技術の頁 128.　材料部門　繊維壁材について……山田　幸一…91

日本建築総合試験所だより 11.　熱貫流率測定装置，熱伝導率測定装置。ニュース。……93

月報　日本建築協会月間の動き（昭和48年5月分）……94

表紙デザイン・島村　昇

編集人　松井昭光
印刷　昭和48年7月20日
発行　昭和48年7月25日
発行人　福中定三郎
発行所　（社）日本建築協会
大阪市東区北浜3－37
電 大阪 231－9648
振替口座 大阪 39975
印刷者　網野栄
印刷所　㈱研文社
大阪市北区堂山町66
電 大阪 361－0351
売価　1部 400円・送料共

昭和48年度編集委員会（順不同）

編集委員長　山田幸一　渡辺忠

編集理事　井上滉　五十嵐定義　尾亀清四郎　北垣智造　小西巳　白井周二　菅谷健児　高野考二郎　谷口尚武

事業委員より　窪田祐　大橋一雄　三品哲夫　小泉豊　西村良平

編集委員　日下正基　浜田昭学　辻文三　海道清信　久野照義　石田繁夫　小川克彦　上田信也　谷淳之介　大蔵勝　八木俊樹　西野孝　肌勢良雄　生田隆史　宮坂一也　青木信介　羽二竜英　口帰勝　江藤晃　川本伯晃　佐林功　松田敏夫　池村光平　竹山清明　増淵利男　加藤昌吉　目河照男　上野浩登　浅見統元

■次号特集予告—新用途地域制と環境
■9月号特集予告－構造と施工のかかわり



※ギリシャ神話でプロメテウスは〈予見する者〉ともいわれ、天上の火を人間にあたえました。

《現代のプロメテウス》

近電工はあすを考えています

総合設備産業のパイオニア――――

〈近電工〉は新しい時代の展開とともに成長をつづけます。電気工事はもとより計装・空調・土木工事まで、その総合力を広範な分野で発揮し、国際的レベルの技術・技能をほこる精鋭企業として、70年代のエネルギーを先導します。

電気・計装・空調・土木

近畿電氣工事株式會社

取締役会長　大森久司

取締役社長　今元康彦

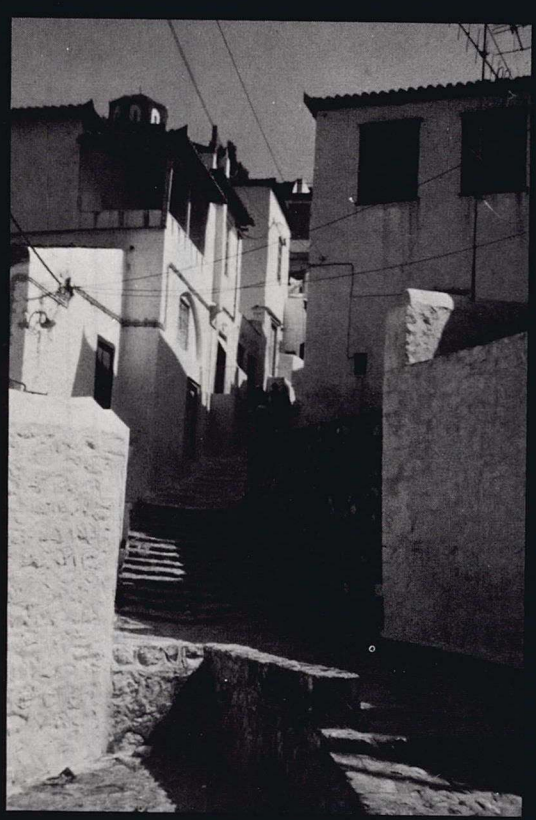


海外写真

地中海住環境　1
イドラ　(Hydra)

写真と文　鈴木良介

イドラは、アテネの南８０キロ、ペロポネソス半島のはずれに位置する人口2800程の小さな島である。八月、この島の船着場は観光客でにぎわう。チョコレート色の美しい石を敷きつめた船着場の通りをあとに、山手に向う小路に入ると、折れ曲って続く坂道になる。先程のざわめきはうそのように消え、石畳のこの道は、夏の太陽と、白壁から反射する光で熱く、まぶしい。道巾２ｍあるかないか、道に面する家々は、すっかり鎧戸を閉ざして静まりかえっている。小さく折れ曲った個所や、思いもかけぬところから、それこそ人ひとりやっと通れるほどの横道があらわれる。見晴しのよいところまでと思いながら登りつづけていくと、もと船員で、日本にも行ったことがあるという老人夫婦に話しかけられた。この写真のところまで登って、また船着場に戻るまでに出会ったのは、先の老人夫婦と、滞在者らしい３人の水着のグループ、それにロバの背に乗った男だけであった。





特集:住宅

建築家のすまい

建築家のすまい
…それは建築家が自らの生活を詩いあげるもの。
…それは建築家の心を象徴的に表現しているもの。
…それは建築にたずさわるもの達の夢を語ってくれるもの。

この特集では、自邸をもつ建築家の方々に、それぞれのすまいを通じて、住宅観・建築観を語ってもらった。
空間をより自由にあつかえるという意味で独立住宅にすること、他誌でもありま取り上げていないもの、極力若い建築家に登場願うよう努めること、を前提条件とした。結果として、集合住宅に住む建築家や、都市における高密度住居への提案を示したものがみられなかったが、そのことは、建築家のすまいのテーマを拡げて、今後改めてとらえてみたい。

(作品作風小委員会)

建築家のすまい－1－

岩本博行邸

宝塚市千種

私の家はありきたりの平凡な家である。土壁に黒い瓦、昔ならどこにでもあった家である。そのありきたりの家を変った家といった人がある。すると、もはやマンネリズムではないのである。マンネリズムではないが、コンペに応募すると落選は間違いない。当選するような家は変った家でなければならない。私の家も変っているという評価であるが、今の建築界では平凡極まる。現代作家なら死んでも設計しないぞ、というような家である。

平面もありきたりで、昭和のはじめ頃に定型した中廊下式、南に縁側のある家である。学校で習ったとおりである。

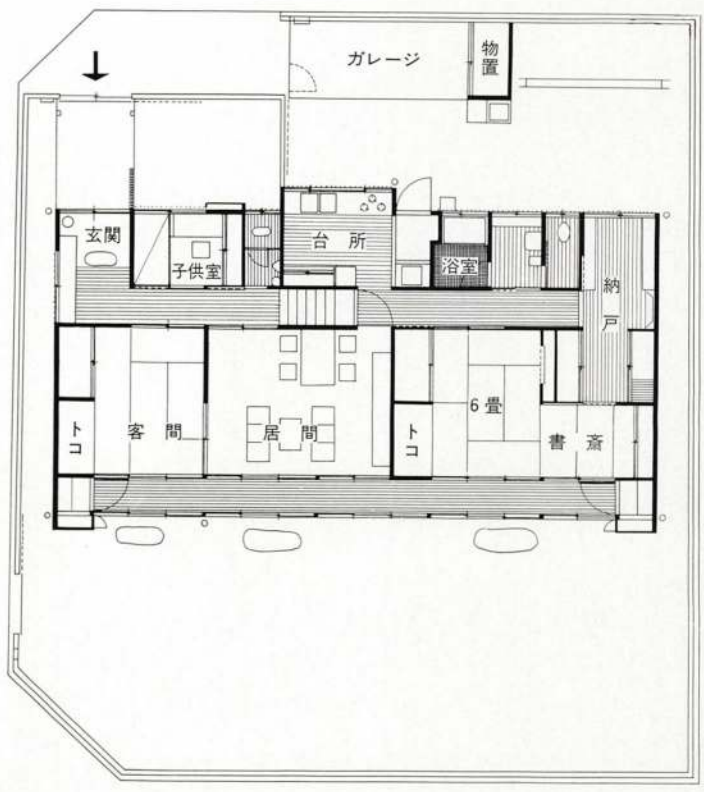
茶の修業にこういう秘伝がある。15歳から30歳までは師匠の教えのとおりにせよ。30歳から40歳までは自分の考えをだせ。40歳から50歳までは万事師匠に逆らえ。50歳から60歳までは「器の水を他の器にそのまま移すように、師匠の通りにせよ」70歳になれば、千利休のように自由無礙にして良いが、名人の腕前になっておらなければやめておけ。私の家を設計したのは50歳であるから「師匠の通りにせよ」という年代に当る。知らずして私はこの教えに従っていたのである。つまり、日本の伝統を師匠としていたのである。それは良いとして、まずい点がいくらでもあるのは私の所為である。

内部もありきたりの日本調で、日本調のまま居間だけが立式で家具がごちゃごちゃとある。この部屋も畳敷にしたかったのであるが、これは家人の猛反対で実現できなかった。老子の言葉に「室の室たるは空にあり」というのがある。部屋の中は何も置かないで清潔にしておきなさいという意味だそうである。日本の部屋がそうである。家具さえも出し入れして平常は「空」である。押入、戸棚、物置、納戸などうまく配置すれば「空」の状態は可能である。空の状態でリッチであるのは建築がしっかりしているからである。西洋式でこれをやるとナンセンスになる。しかし、失敗して床の間までごちゃごちゃと物がある。

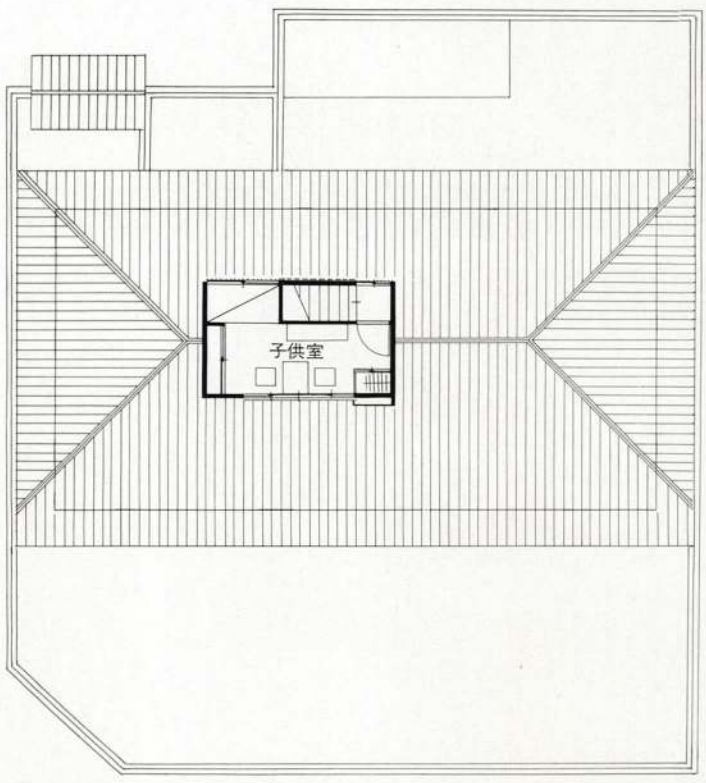
庭はもみじばかりの木立である。狭い庭だから鬱蒼として見える。春は新緑、夏は青、秋はもみじで、冬は枯枝が繊細に交錯する。四季に表情が珍らしい。小鳥がくる。幾種かの中にうぐいすもいるので、美しい聲をきかせてくれる時は富者の心になる。冬枯のもみじの下は落葉の模様が美しい。風の模様である。この下で苔は冬を越す。春になって落葉をかたずけると、はや新緑である。もみじの木立の下には苔が生えやすいのであろうか、いつの間にか苔むす庭となった。もう幾年もすれば祇王寺の子分位になるかも知れない。そうなれば拝観料がとれる。

去年の春、オーストラリアから娘を訪ねて二人のお嬢さんが来た。これが日本の家ですよ。変な西洋式でなかってよかった。

（岩本博行　竹中工務店）



1階平面図



2階平面図

1：200



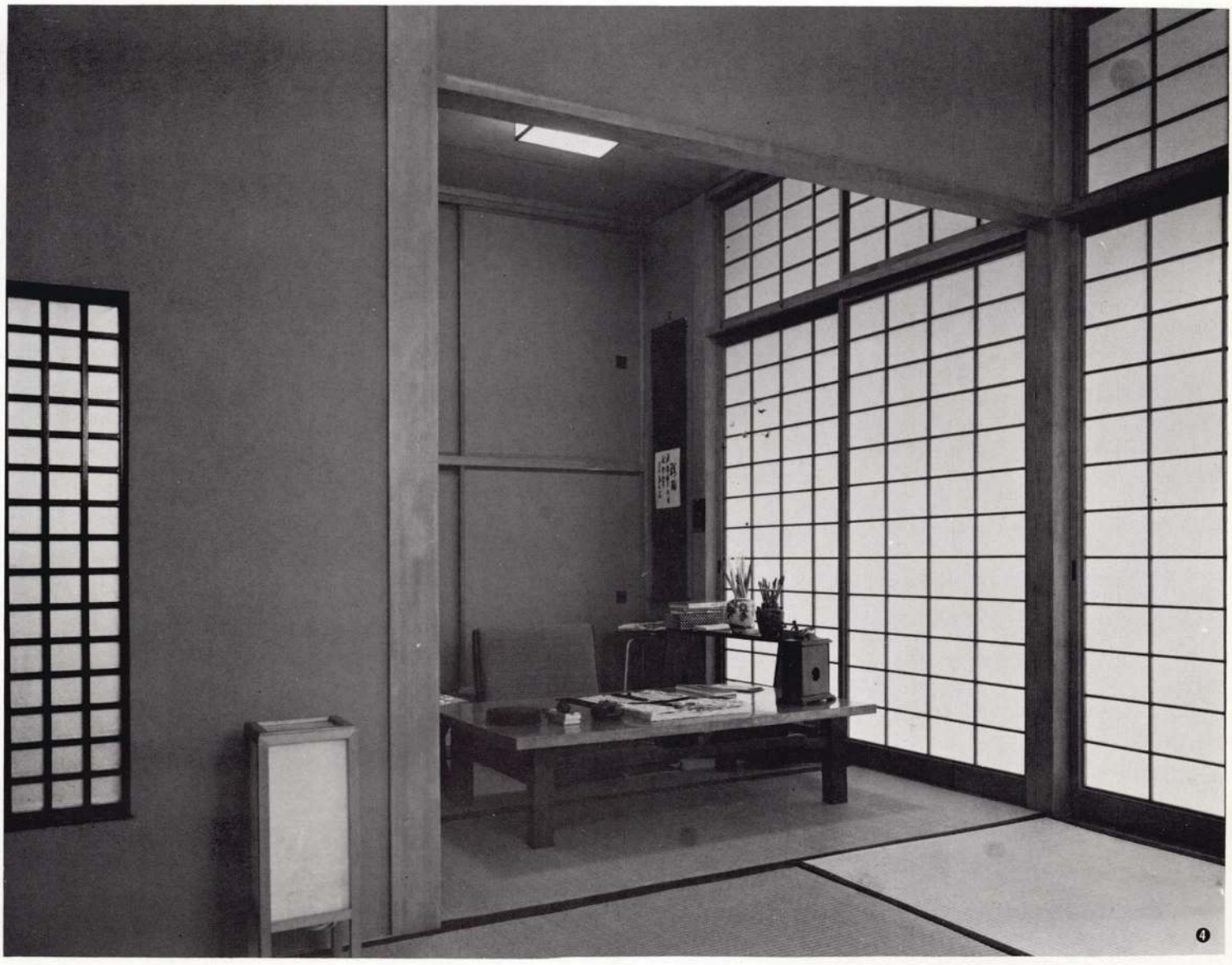
1



2



3



敷地面積		366.878m²
建築面積		128.915m²
床面積	1F	126.745m²
	2F	14.643m²
	計	141.388m²
工期		41.2～41.11
構造		木造2階建



❶ 庭より
❷ 外観
❸ 外観　玄関
❹ 書斎
❺ 和室

❶❷ PHOTO BY TAKENAKA KOMUTEN Y.KAMIKAWA
❸❹❺ つねなりすたじお

建築家のすまい－2－

彦谷邦一邸

京都市右京区竜安寺

住宅の設計は、たいへんむつかしい。随分いろんな人の家を設計したが、それぞれ違った顔をもっているように生活のあり方も違うわけで、十分に満足してすんでいるかどうかはあやしいものである。

昔のように生活の型がある程度確立されていた時代には住宅の型も定まってくるが、現代はまさに、生活様式そのものが多様化しているから、なおさらむつかしい。それだけにまたおもしろいともいえるかもしれない。

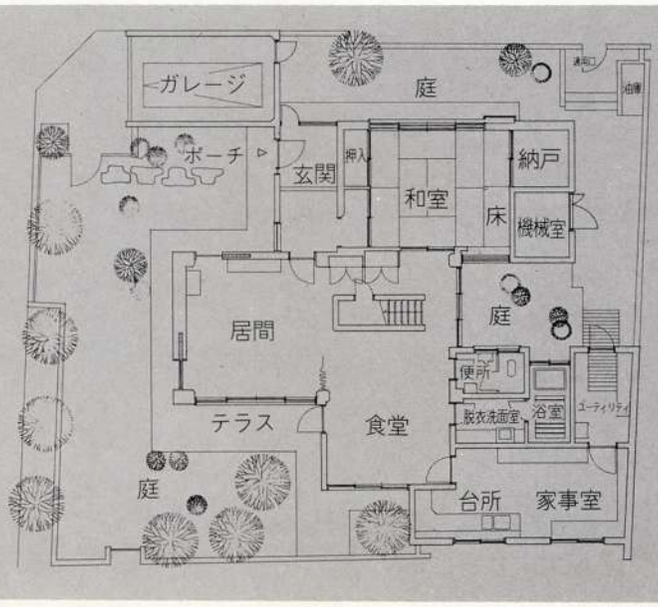
しかし、人間の生活そのものは、たいして変りない。新しいことをいっている人でも案外に古くさいところがあるもので、その不合理なところが一つの設計のポイントになるように思われる。〝建築家の家〟といわれると面はゆいが、それには違いはないとしても常識的な平凡な生活人の家として、この家を見てもらいたい。

ただ、京都の住宅地としてはもっとも理想的な場所で、衣笠の山を背に、近くには仁和寺・妙心寺・龍安寺があり、こんな恵まれた土地を得られた点は、自慢していいと思っている。

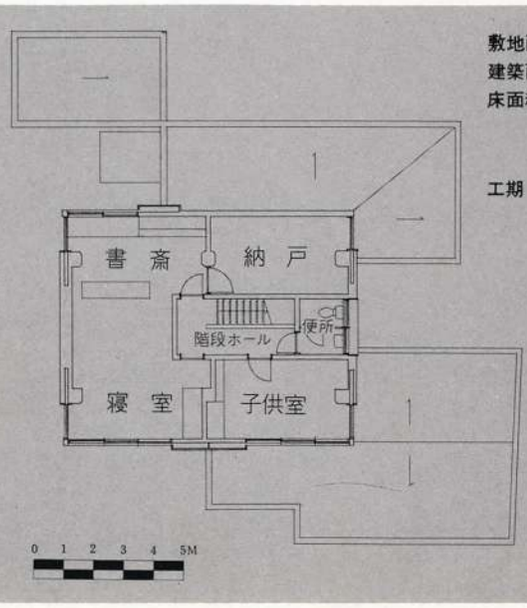
（彦谷邦一　彦谷建築設計事務所）



居　間



1階平面図



2階平面図

敷地面積		364m²
建築面積		172m²
床面積	1F	154m²
	2F	70m²
	計	224m²
工期	1968.8～1969.7	



居間の前の庭

食　堂





玄関ホールから和室を見る

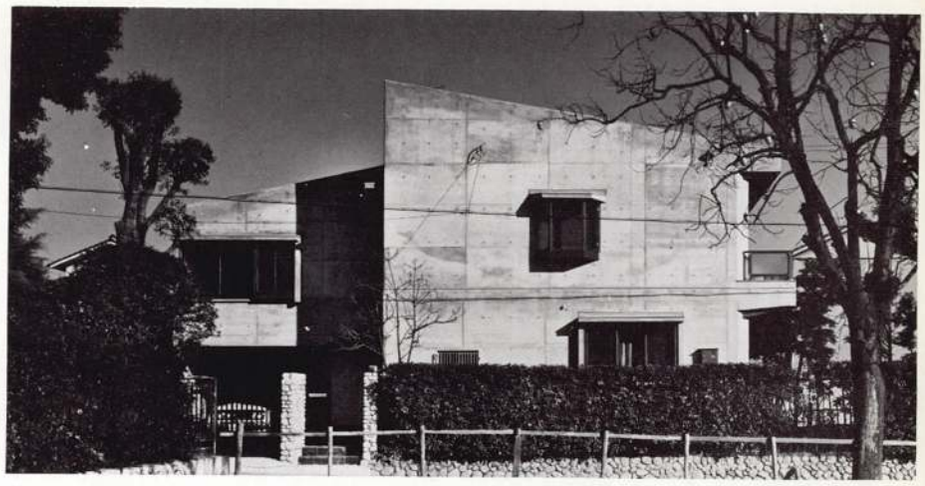


玄関前のアプローチ

建築家のすまい－3－

薬袋公明邸

箕面市箕面



内から外へ〈断面→平面→外観〉

大阪における南北交通の代表軸である新御堂筋は、箕面の山に突き当って北の終点となる。その終点にほど近い緑濃い山麓に住んで17年になります。

この住いは、ちょうど4年前にそれまで住んでいた60㎡ばかりの古材でつくった平家をこわして、おなじ敷地に建てたものです。私にとってそれは、大変な決断を必要としたものです。その決断の動機となったものは、勿論絶対面積が小さいという物理的な点も当然あったわけですが、それ以上に心情的な理由によるところが大きかったように思います。

7～8年前、近所に火事があり、野次馬根性から家族3人が屋根にあがり、暫らく燃えさかる火の手を見ていたわけですが、火事見はともかく、2時間近く屋根の上で、拡がる視界と、西から北へと流れる山の稜線の美しさに心をうばわれ、この屋根のレベルに住いの中心となる床を持っていないということは、この環境の中に住んでいる意味が、全くないのではないか、という気持になって数年間、押しつぶされたように低い屋根の下で、小さな箱庭のような庭以外視界に入らない生活の中で、屋根のレベルの生活をあれこれと思い続けていたわけです。いずれ建てなおす時には、屋根のレベルに居間を、ということが悲願にまで高まってきていたわけです。

この住いは当然2階に生活の重点が置かれ、個室寝室等は大地に接した1階ということから出発しています。そのため上下のサーキュレーションをスムーズにすることが、何よりも必要となってきます。いいかえるならば、断面計画が優先して進められることになります。この住いの場合、断面計画が平面をつくり、さらに外観をかたちづけていることは事実です。内から外へという設計の姿勢をとっています。この住いは断面的に3つのレベルを持たせてあり、レベル1からレベル2レベル2からレベル3とそれぞれ異なった機能を組合せる方法でつくられています。

それぞれのレベルを繋ぐ階段は、この住いでは、必然的に最も重要な要素の1つになってきます。ここでは幅、勾配ともそれぞれ変えてつくってあります。

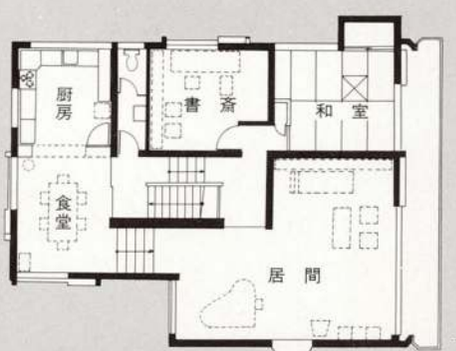
レベル2～3にある居間食堂等の流動する空間に設ける窓は、遠く六甲の山容をとらえる位置をはかり、また、南の陽を受けて四季の変化を見せる、北側の山を見とおすねらいを定めて（屋根にあがって確認した）決定していったものです。

同じ場所に2度建てて、得るところ多い経験をしたわけですが、プロならやはり1度でやらなければならないことばかりのようです。観念論の限界を知り、それを超える手段は、体験とごくあたりまえのことに常に関心を持って掘り下げてゆくことだといえるでしょう。

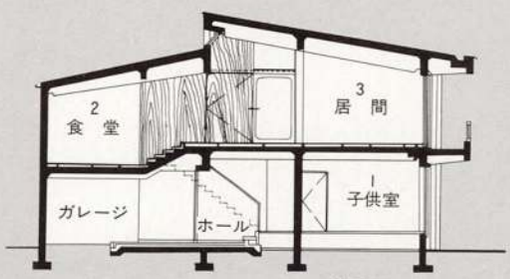
（薬袋公明　日建設計）



1階平面図



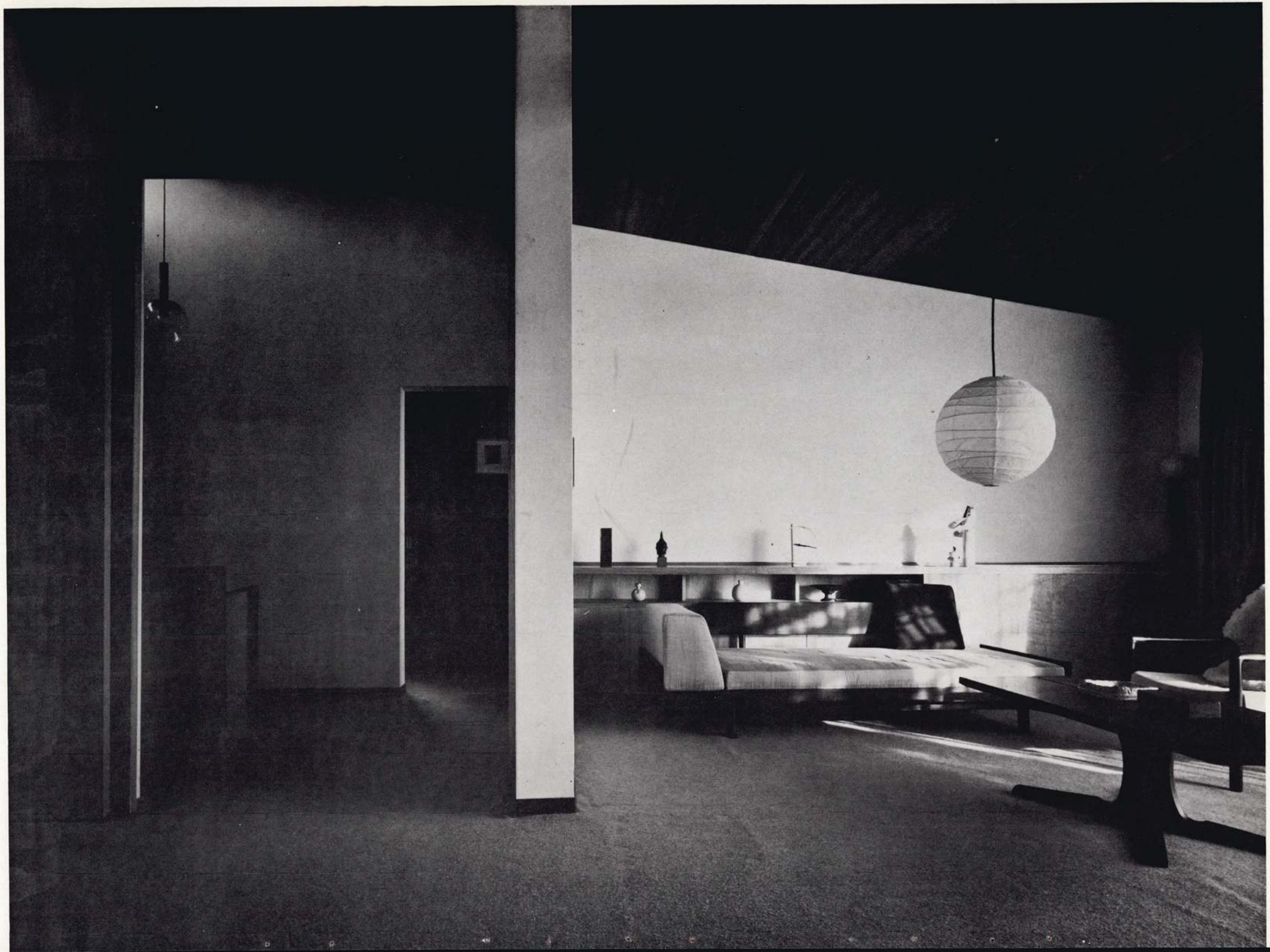
2階平面図



断面図　1：250

敷地面積		298㎡
建築面積		121㎡
床面積	1F	86㎡
	2F	116㎡
	計	202㎡
工期		1969.4～1969.10

2階居間東面

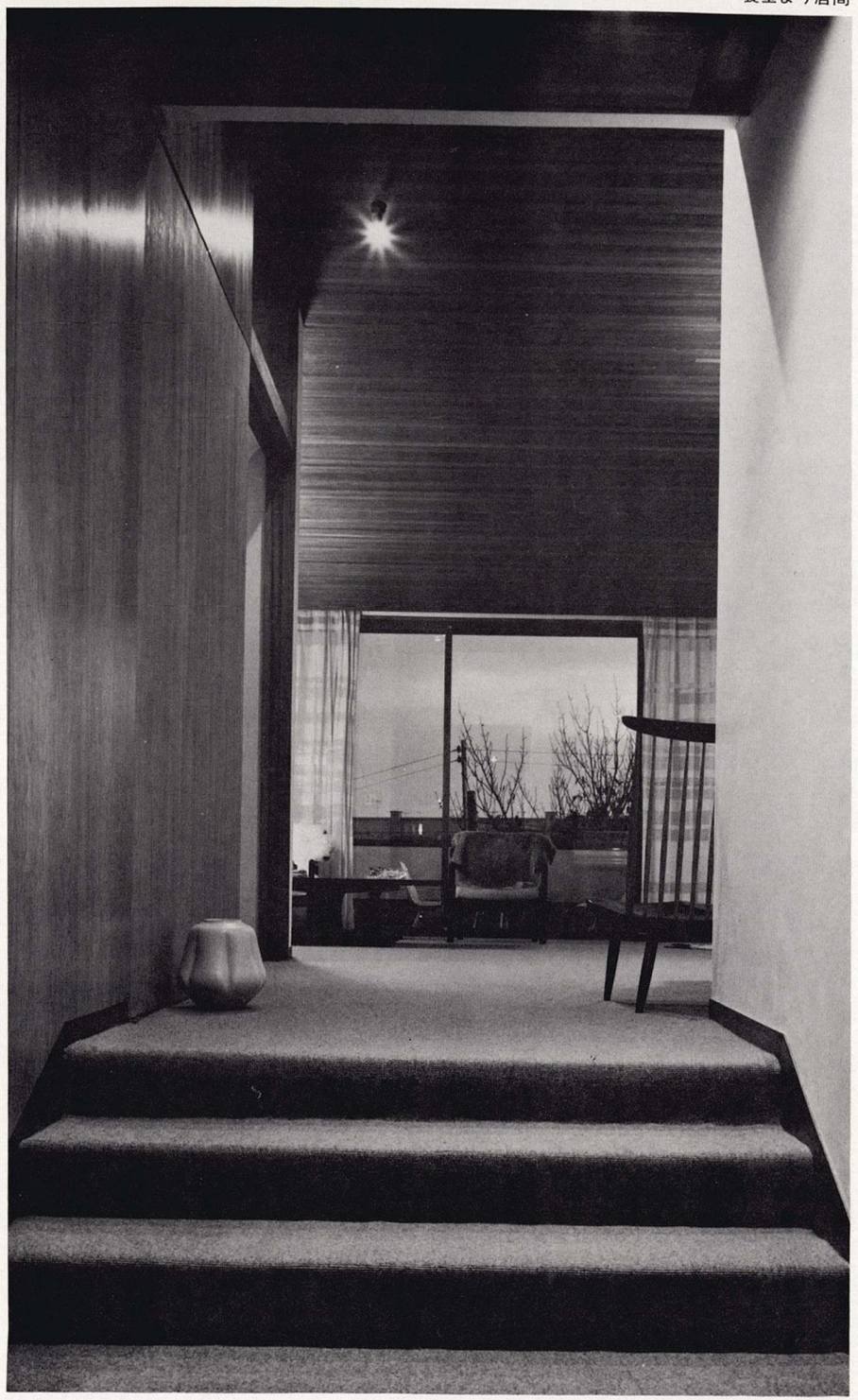


写真提供　新建築社
撮　　影　荒井政夫

階段ホール



食堂より居間



建築家のすまい　－4－

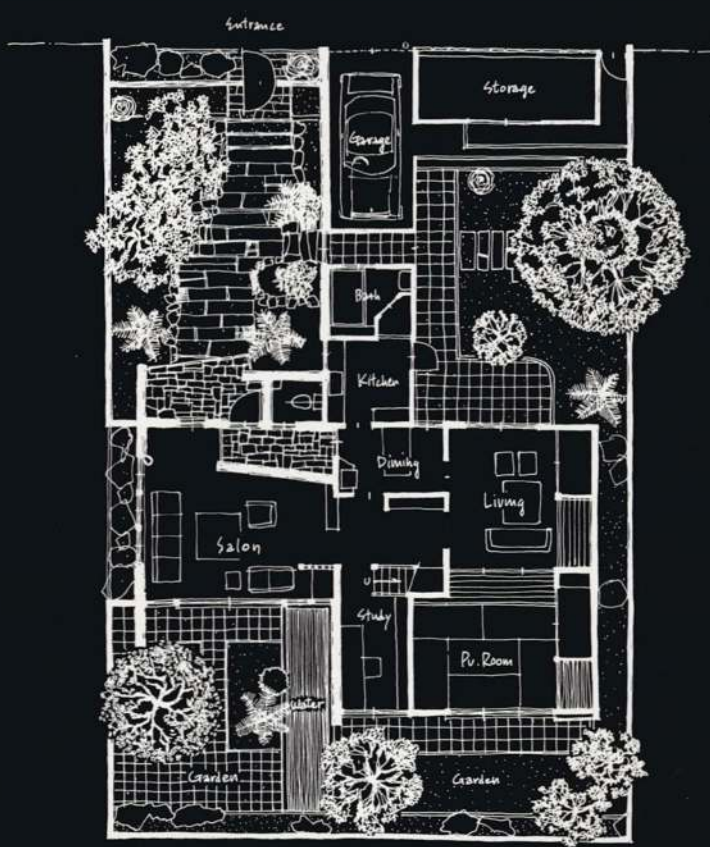
神出津嶺雄邸

芦屋市川西町



この建物は古くかつ由緒がある。
まず，大正末期に故小出楢重画伯のアトリエとして建築され，当時の芸術活動の中心的な役割をはたし，その後，愛弟子の山崎隆夫画伯が2代目のオーナーとなられ，原型を保護されながら巧緻な増築によって一戸の完全な住宅の形となり現在に到ったものである。
小出画伯は大阪市の出身でいうまでもなく関西洋画壇のパイオニアであり，明治20年に生れ大正11年のパリ行き，12年の二科会入会後，昭和元年に芦屋に移住，このアトリエと西側にイギリス風の住宅を新築された。絶筆でありまた代表作とされている「枯木のある風景」は，この建物の2階の窓から，南側の阪神電車とその向うの海をバックに，手前の数本の枯木の横たわっている何ともいえない迫力のある油絵である。この画を題名とした宇野浩二氏の小説「枯木のある風景」で，島木（鍋井克之画伯）が古泉（小出氏）の芦屋の三角屋根のアトリエを訪ずれ，小出氏の得意のした当時としては大胆な裸婦から風景へのテーマの転換について議論するシーンがある。そして昭和6年，44才の若さで亡くなっている。関西洋画界にとって無念なことであった。
山崎隆夫氏は，国画会の主要メンバーとして高名なスマートな作風の画伯であるが，それにもまして戦後の良い意味での純粋芸術とコマーシャルアートとの結合の推進者として知られている。イラストレーターとして柳原良平氏，坂根進氏，文筆家として開高健氏，矢口純氏，山口瞳氏等が氏の門下であり，若いほとばしり出るイメージがこのアトリエで交錯したスリルある過日があったのであろう。
そして時間があった。私がこの家の住人となる機会を得た。西側の小出邸は心ない不動産業者の何ともいえないマンションと化し，南側にも市の建築物がこれも黄色の外壁タイルでこちらの視野を遮断した。前面の道路も拡幅され騒音と振動は容赦なくこの古い建物を痛めつけている。
現代住宅設計の主要テーマの幾つか――室内の変化ある空間性，素材そのものの表現，室内と一体化した外部の緑，何よりも住む人の精神活動を刺激しかつ安息を感じさせる何物かをこの古い木造住宅はすでに当然のこととして持っていた。そして今この建物を現状のまま保存し使用することへの周辺事情は大変に非情である。
無論私どもは良い建物を造りあげるのが職業であるが，それゆえに良い建物を破壊から――周辺の環境破壊をも含めて――守るのも一つの仕事であろう。
「建築は凍れる音楽である」というフレーズをゲーテは愛したそうであるが，一時性であると考えられていた演奏がテープなりレコードなりで保存され，恒久度が高いはずの建築が，名建築が，次々に消滅していくのがわが国の現代であろうか。
なおこの建物のオリジナルは笹川氏の設計，増築部は宮地米三氏の手によってものとのことである。

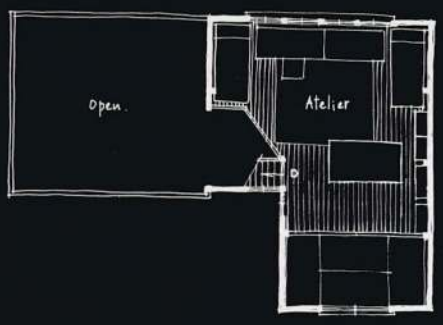
（神出津嶺雄　設計事務所ジェネラルドラフティング所長）



1階平面図　1：180

Atelier



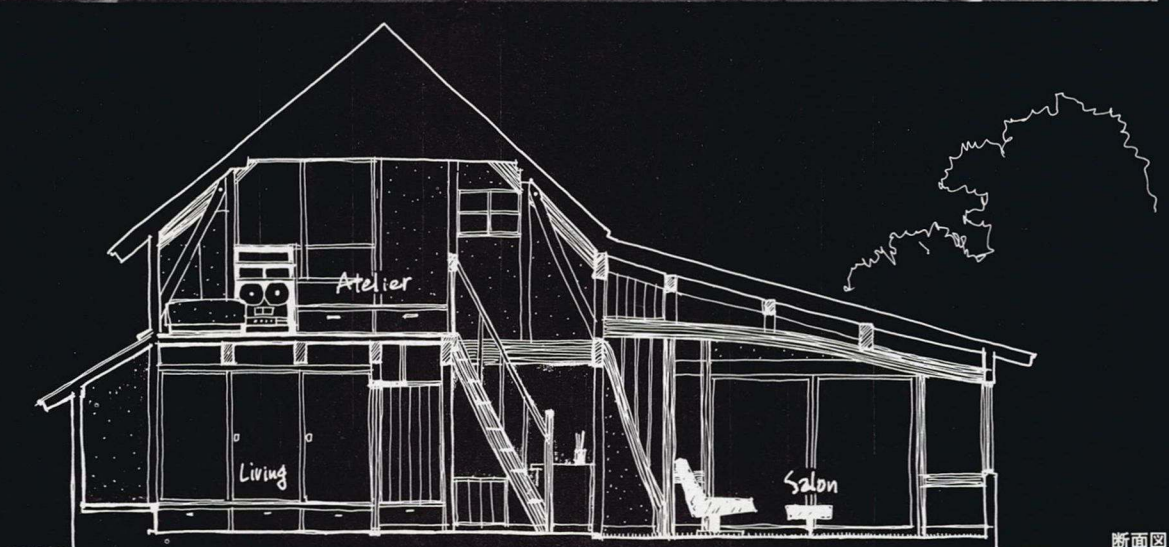


2階平面図



Entrance

Salon



断面図　1：90



建築家のすまい　－5－

出江 寛邸

京都市伏見区桃山町

色と物の氾濫するこの時代に何が大切なのか。“もの”に豊かさを求めるのではなく,“空間”にその豊かさを求めたいと思っている。

現代建築は，その形態や素材においてプリント的・インスタント的であり，建築としてのディグニティーに欠けるものが多い。十分な時間と思考の不足は，建築をプアーな形態として生まれさせた。そして美しい空間への努力をはらわず，高価な建材と色によって自らを欺いている。新しい建材(プリント合板・メラミン化粧板・デコラ・プラスチック等)の登場は，その耐久性と経済性のもとに，かつての自然にもとづく情感的な建築材料にとってかわった。しかし，これらの新建材に杢目や大理石模様をプリントし，本物に見せかけようとするその欺瞞の精神に問題がある。一見，本物かと思われるプラスチックの大理石や，杢目がにせ物であると分った時，その心の淋しさはいいようもない。

新しい化学製品であるこれらの建築材料には，それにふさわしい本質的な表現として使用されてこそ，その価値がある。

空間は光によって認知される。同じ形態の空間であっても光の強弱によって，その空間感情は変わる。空間をある意図するものに表現しようとするとき，それに適した光・色・音・素材等が必要となる。その時大切なことは空間そのものの形態が，すでに表現したいと思った空間形態を整えているかである。四角いなんの変哲もない空間に立派な家具やカーペットを置けばそれで社長室となり，それがなければ倉庫でしかない。無個性な空間をつくるべきでないと思っている。

わが家はそういう意味において，できるかぎり空間の存在価値を失なわぬよう心がけた。

俳画入門の書に,「自然はすべてその形と色彩を持ち，その多様・多彩は驚くべきものである。自然を観察していると，形ばかりでなくそれぞれ，おりおりの色彩に感動を覚える。ところが，色によって形を見誤ることがしばしばで，椿の花の赤い色は誰もが鮮かに覚えていても，その形はよく描き表わせない人がある。それは画が描けないのではなく，形より色彩に眼を奪われ，形そのものの観察が足りないからである。よくものを観ることである」と記してある。

空間の形態を見失なわず，空間を浮きぼりさせるため色と個性的な素材の使用をさけ，無個性な色としての白を選び室内を白一色とした。白は人間の喜びと悲しみの両面を持つ神秘的な精神性の高い色である。結婚式での白い衣裳は，人生における最大の喜びの色であり，また武士士道華やかなりしころ,切腹は白装束で身を固め，死への旅路を美しく飾った。白はこのように人間の生と死の両面をうたいあげる象徴的な色としての役割を果してきた。この白の持つ神秘的で不思議な影響力に魅力を感じずにはいられなかった。

（出江 寛　竹中工務店）





1階平面図

1：200



2階平面図



屋根裏部屋

敷地面積		130.0m²
建築面積		68.8m²
床面積	車庫	12.0m²
	1階	68.8m²
	2階	35.0m²
	屋根裏部屋	16.0m²
	計	131.8m²
構造		木造2F．B1
工期		1971.12～1972.5

写真提供　彰国社
撮　影　岡本茂男



書斎

建築家のすまい－6－

紙野桂人邸

豊中市緑丘

庶民の一人が、ごくありふれた住宅地のさして広くもない敷地に一戸建住宅を建てようとする、そのしごく一般的なレベルで発想してできるだけのことをやってみようとした結果がこれであった。そのような発想のかげには、そうすることによって自分の家庭生活を一応安泰におけるであろうというずるい考え方が働いていたこともたしかである。そのようなわけで、この家にはなにほどの前衛的姿勢も期待し得ないことをはじめにおことわりしておきたい。

もともと私は、このせま苦しい日本の風土的環境のなかで、しかも都市化の進展した大都市近郊の住宅地のなかで、まるで大平原の彼方から見渡すことを期待するかのような家屋全体の完結した視覚的表現を問題にしたり、たかだか夫婦と子供２人の平凡な家庭が大家族の家父長的支配を象徴するかのような大げさな架構をあらわにした壮大なかまえを実現したり、しごく実直な勤労者の家であるにもかかわらず、営業用建築物とも受けとれるかのような姿を造り出すことについて、しらじらしいと感じている。同時にまた、住宅についてことさらに計画を云々したり、ときには生活までも設計してくれようという恐ろしい話についても同じくらいのしらじらしさを感じている。この都市化の波の中に飲み込まれながら平凡な家を一軒建てるについてまずやってみるのに価し、自分の生活とも矛盾しないで果すことができることは何であろうかとひそかに考えた次第である。

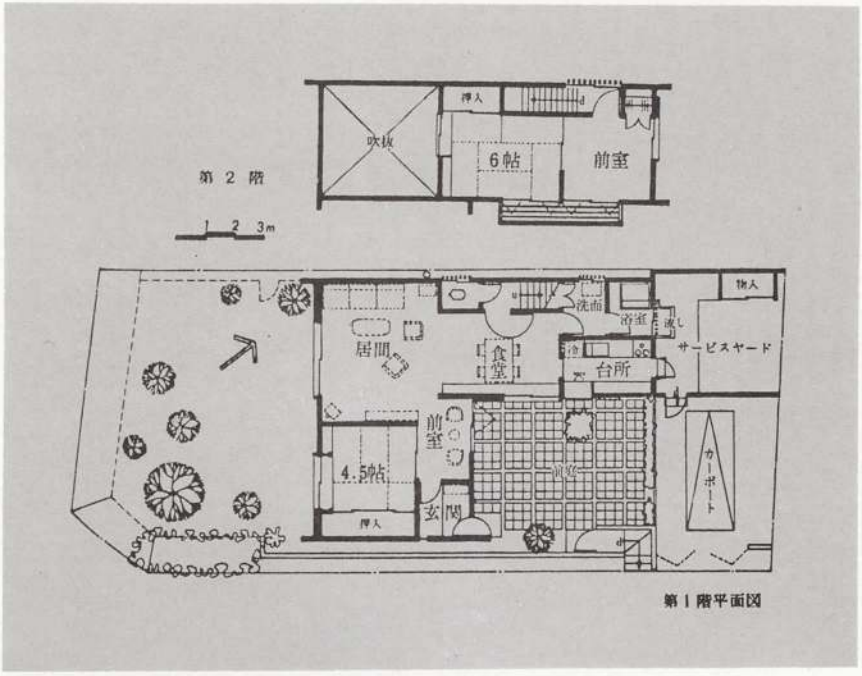
市街地の中の小住宅にとって、その家のデザインの独自性に先立って、それが敷地ごと市街地の空間構成、市街地の街路景観にどう貢献するかということを考える義務があるといえるだろう。それにはまず、住宅一軒一軒をひとつづつのグリーン・スポットとして構想することであろう。建築はその奥に位置づけたい。これについてはちょっとした長期的な構想をたてている。はたして何年かかるであろうか。

われわれは、門や塀についてはしっかりしたデザインの伝統を持っているが、市街地のささやかなコミュニティ・スポットとしての前庭を造りだすことには慣れていない。私の家族の生活態度が、親も子も比較的に開放型であることにつけこんで、多少のプライバシーの欠損は覚悟の上で、家の中と公共空間との接合点としての前庭を考えだした次第である。これは実際には、近所の子供達がかなり自由に出入りする結果となっている。それが、街路景観に何ほどかのプラスを与えたかどうかについてはあまり自信はないのであるが。

家のプランニングについては、内部をひとつづきの生活領域としながら、あるべき所にあるべき場所をしつらえたというところであろうか。いまのところ生活内容との矛盾は生じていない。

（紙野桂人　大阪大学工学部建築科助教授）





第１階平面図



前庭

敷地面積		230m²
建築面積		68.4m²
床面積	1階	68.4m²
	2階	26.6m²
	合計	95.0m²
工期		43.12－44.3
構造		木造モルタル



居間

建築家のすまい－7－

井上久雄邸

吹田市青山台

「自作の家に住んで三年目」

自分の設計した建物に近づいたり、その中に入ったりする時の気持は設計者だけが味わう何ともいえぬ感情をおぼえるものであるが、自宅ということになるとそこから逃げたくとも逃げられない。毎日の生活のほとんどをそこで過すことになるので、その感情はまた複雑なものである。

ちょうど土地を買ってから建てるまで一年以上の時間の余裕があったので、その間色々と案を練って楽しんだものである。もちろんそれには若い頃からの夢もあったし、理想もあったし、自分の家だけは誰にも指図を受けず思い通りにできるという大きな期待があったからだが、いざ設計に入って書き出してみると、あれこれ欲が出てなかなかまとまらない。まず構造体の方もそうだが、コンクリートにするか木造にするかを決めるのが大変で、予算のこともあり、そう簡単にはいかない。

まずできあがった第一案はコンクリートのピロティー方式で、100坪強の土地をいかに広々と使うかということに熱中した。だいたい土地を買う前からの構想でもあったし、この案は簡単にまとまったが、さて現地へ行ってみると余りにも周囲の家並とかけ離れてしまって目をむくようである。幸か不幸か周辺の家々ができあがってしまっていたので、その中に建てるとなると近隣との調和を考えざるを得ないように思えた。そこで木造の雰囲気を持った屋根勾配のついた家ときめたが（これが今の家の原形）、書くごとに段々欲が出て、当初40坪位でまとめるつもりの面積が56坪にもなってしまった。それに屋根裏や外のボイラー室、倉庫などを入れると増々ふくれあがって現在のようになったが、住んでみるとまだまだ欲があってもう少し広くしておけばよかったと思うところが多々ある。

一階の和室も来客の事を考えると8畳に縁側をつけたものが欲しかったし、台所も狭い狭いと家内から不平が出るし、欲をいえばきりがないので、いずれ又もう一度建てるチャンスもあると思って妥協してしまった。

ただ、せっかく建てるのだから、どこか一つは贅沢させてもらおうと思って玄関ホールを、この規模の家としては思い切って広く取ってみた。それに天井もヤネ勾配を利用して吹抜にしホールの広さを強調したが、やはり気分が良い。私にとってはこの家でたった一つの贅沢であり、若い頃から胸にしまっていた夢でもあったので、それだけで満足感にひたれる。それに屋根を銅板葺にしたのも材料面では大いに贅沢なのだが、これについては後のメンテのことを思うと決して贅沢ではなく、思い切って貼ってよかったと思っている。

それから案外便利だと喜ばれているのが屋根裏の物置である。7.5畳位の広さだが現在でも相当の雑物が入っているがそのよく入るのに驚いている。知人友人が見にきて感心して帰るのも屋根裏らしい。次に案外重宝しているのが4畳半の茶の間である。これは当初、ほんの食事の一刻利用するだけと考えていたのに今では一番の一家団欒の場所になっている。冬など堀ごたつを切ってあるせいか殆んどこの部屋に坐ってテレビを見ていることが多く、広い食堂居間で食事をすることは全くないといってよいくらいだ。

室内仕上げはすべてクロスであるが、壁と天井の面積に合うだけの数量を巻物でクロス屋さんにわけてもらったので、どの部屋もまったく同種同色で新築当時は家内が、子供部屋ぐらい変えておけばよかったのにといっていたが、今になってみるとそれぞれ各部屋に個性もでき、壁や天井など問題ではない。ただ、色が白っぽすぎて、よく手の触れるところが汚れやすく困っているが、いずれ機会を見て、すべてペンキを塗ってしまおうかと思っている。　（井上久雄　井上久雄建築設計事務所所長）

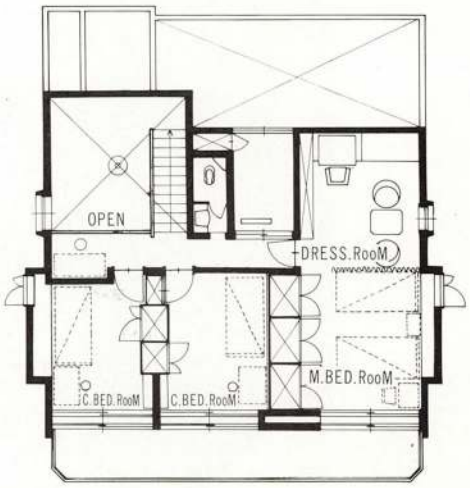




LIVING



1F PLAN



2F PLAN　1:200

概　要

構　造　木造2階建

工　期　45.9～46.2

敷地面積　326.25 m²

建築面積　121.00 m²

床 面 積　1 F　109.855m²

2 F　69.08 m²

合計　178.935m²



RECETION

建築家のすまい－8－

根津耕一郎邸

宝塚市川面



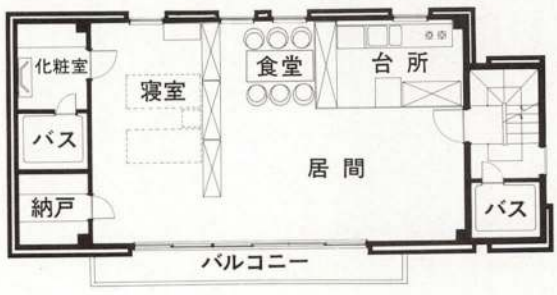
写真提供　建築評論社
写真撮影　野田沱一

「私のすまい」

私の住いは13年前、同じ敷地に木造平家建ての19坪の住いを建てたところからはじまる。19坪に対して柱は16本で構成され、柱数の少ないローコストハウスを自慢したものである。結婚し子供ができ19坪では足の踏場もないくらいになってしまった。物を書こうにも、図面を描こうにも、絵を描こうにも、その図板やイーゼルは無残にも納屋に積み上げられ、私の生活は哺乳類的なものになっていった。

このような生活をしていると、本来の職業性からしてもよけいに自分の時間が持ちたい、勉強したいなどと殊勝な考えが湧いてきて、かつその欲求が満されないとかえって逆にあせりに感じられた。仕方なく車庫と納屋をつぶして仕事場を造り、哺乳類から高等動物にイメージチェンジしようと試み、できあがったのが現在の1期工事のアトリエである。今から2年前の完成である。広く空漠とした空間抑圧されない高さ、あまりきれいにできすぎないで荒々しいことと値段の安いことをその欲求不満との二重像の中に模索した。煉瓦は大工が積み、打放しの壁の凹凸は抽象的なレリーフを描き、吹付の白い塗料の単調さを救っている。天井からの裸のリフレクターランプはこの部屋の太陽であり、まぶしくて光源以外のものは見えないので陽気である。壁は私の脳味噌以上に分厚くして、考えたことが逃げないようにした。吹抜の上の高窓が無表情な光を投げかけているが、それが唯一の開放感を与えている。戦国時代の大名が自らの城を誇ったごとく、僕はこの城を至極のものと思っている。絵を描くところは中2階であり梯子で上る。そのたびごとの冒険じみた高さへの経験が面白い。

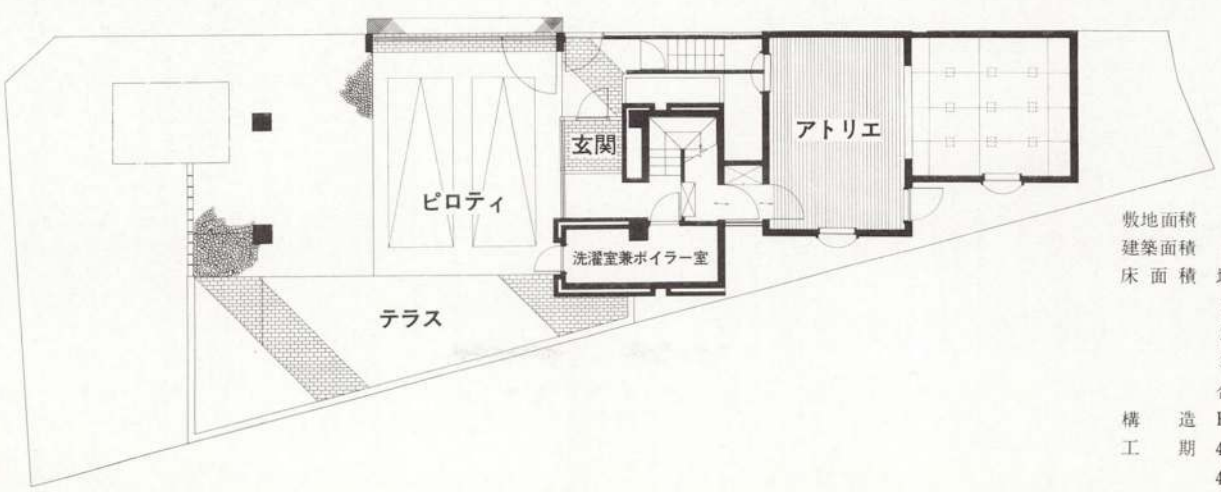
今年の春完成した第2期棟は最初5階建にして、最上階に天体望遠境を備えて毎夜星を捕えてやろうとしたが、北側の道路に隔てた親父の家から日照権の抗議がでてきたので中止した。私はこの例のように体験的な空間が好きなのである。仕方なく日影図で求めた日照を妨げない3階建とし、問題となる部分を少し斜にし、かつ3階は屋根裏様の子供部屋とゲストベットルームにした。2階は比較的平凡な居間と寝室、食堂・厨房その他であるが、多分にもれずレリーフ付打放しである。1階は機械室、エントランス、駐車場のピロティとなっている。来客の一人がおまえの建物はみな頭でっかちだといった。平凡なフラットなところに建てないのでそうなるのかも知れないが、自己主張の強い個性が形に転化するときに案外、潜在的にそのようなボリュームの組合せを好むのかも知れない。遮二無二ディテールをこじつけたり、旧棟との継目のところなど雨が降ると漏るのである。もって銘すべしである。しかし、そのような建物こそ可愛いいのである。いずれ年月が降り私の考えがもっとまとまってきたときに、この未完成のインテリヤをもった建物は完成する。しかし、今の私にとって完成し切ったものは厭であり、スケッチを描きあれこれと夢み、住むところを夢想し続ける楽しさを断ち切ってしまうことができない意気地なしなのである。　（K.NEZU　根津建築事務所）



2階平面図　1：200

（3階省略）



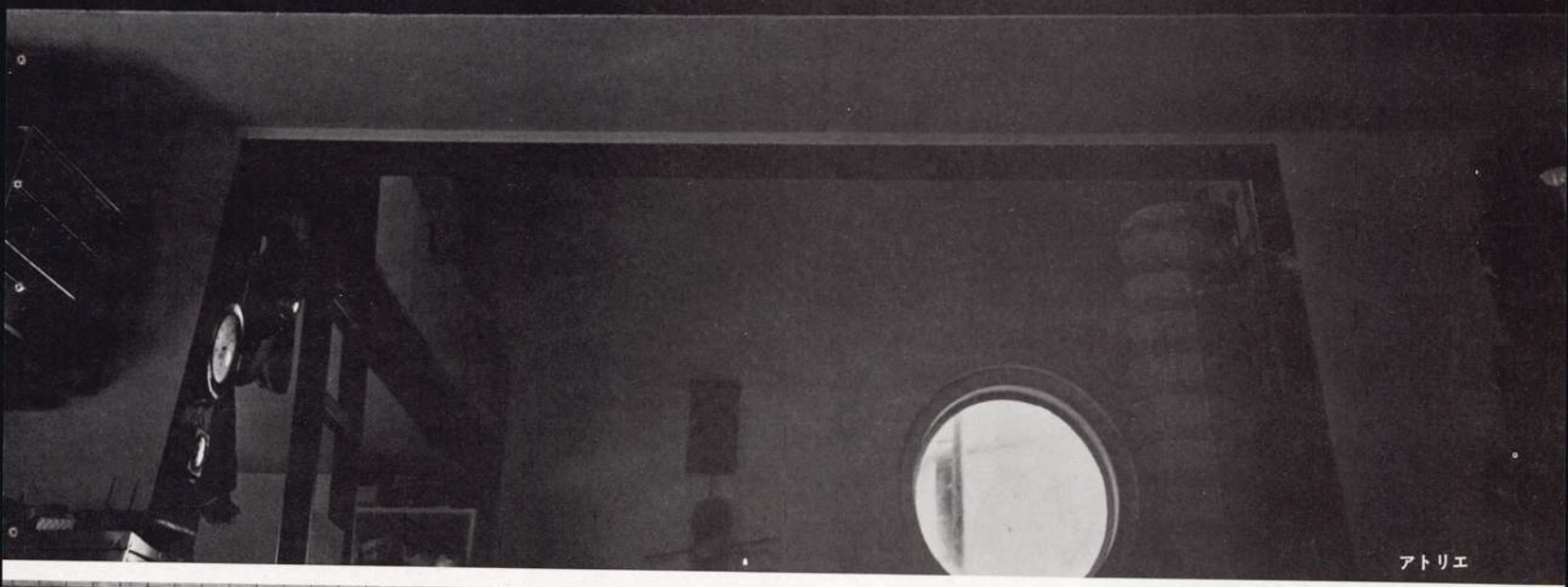


1階平面図

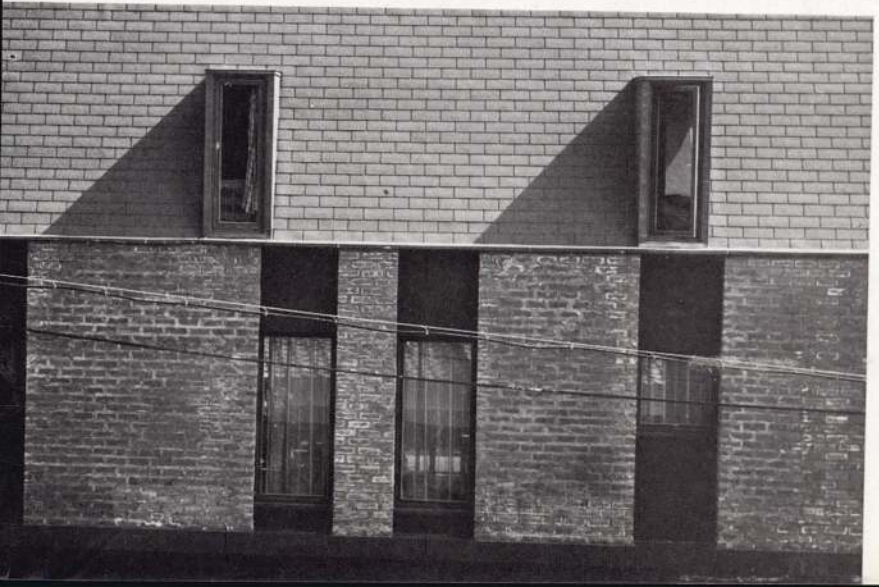
敷地面積	247.88m²
建築面積	118.25m²
床面積	地階 20.12m²
	1階 56.21m²
	2階 81.08m²
	3階 70.54m²
	合計227.95m²
構造	RC造一部木造
工期	46.10～47.2
	47.10～48.3







アトリエ





居間



野村證券ビル

設計・監理　株式会社　安井建築設計事務所
施工　株式会社　大　林　組

設計者のことば　佐野　正一

この建物は野村證券株式会社とその関係会社のためのもので、同社の大阪地区ならびに関西以西各地における事業を統括する機能をもち、各社に供与する貸ビル形式ではあるが一社専用ビルに近い一体性が特色である。各社共用の大小の会議室、クラブ等の施設、その建築設備、内装、家具、インフォメーションを高いグレードで統一して計画した。

野村證券のこれまでの社屋は東区安土町にあり、野村徳七翁が大正15年野村銀行（現大和銀行）の證券部を分離して野村證券株式会社を創設した時からの建物で安井武雄がその設計に当ったものである。建設された当時その設計はその頃の金融機関のタイプとは全く違った型やぶりのものと評判になった。この経過は今回の新らしい野村ビルを計画する上で極めて重要な背景として忘れることはできない。

この建物のデザインは古い建物のデザインをベースとし展開させたものである。

（安井建築設計事務所取締役社長）





正面玄関



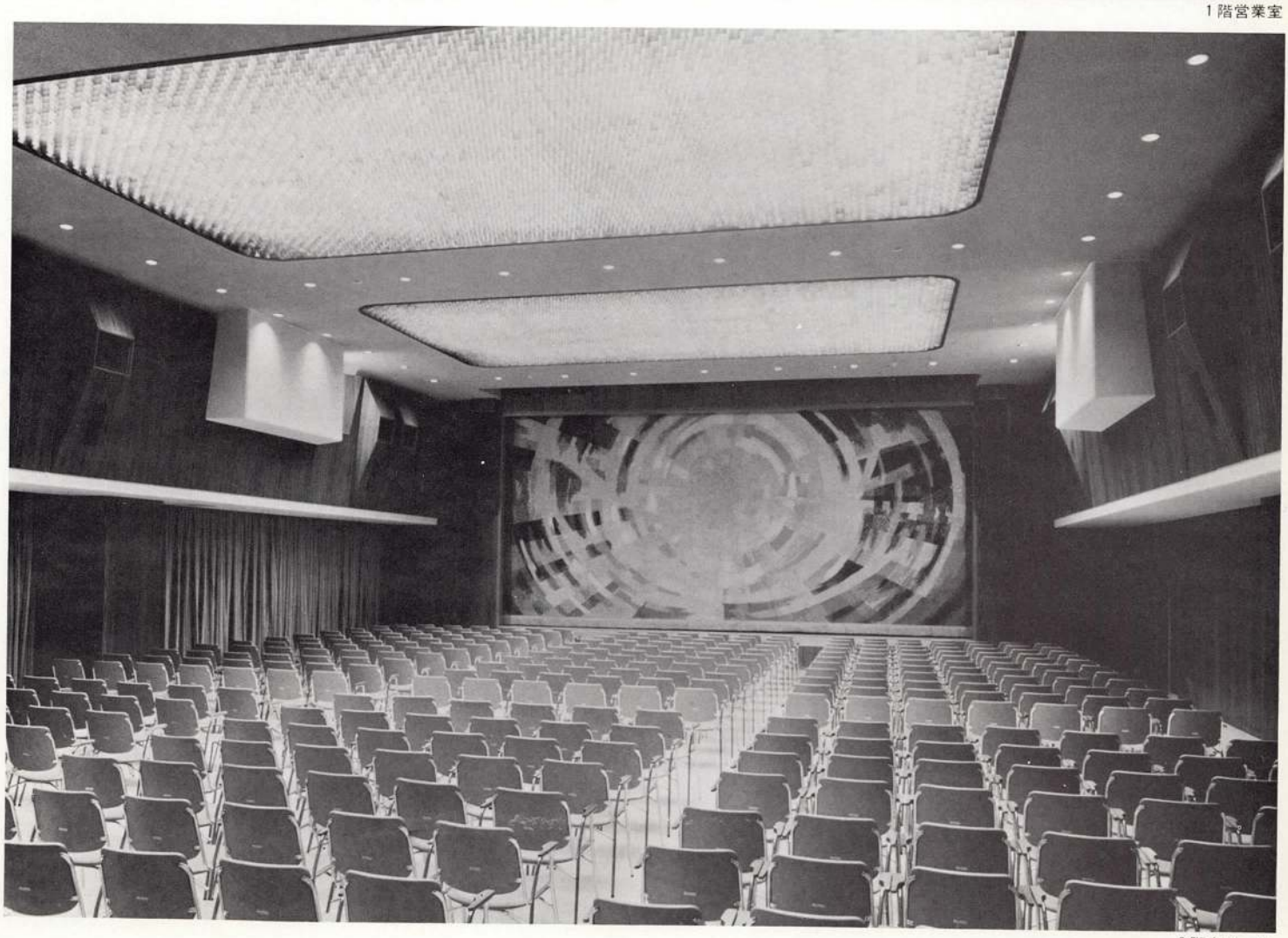
No. 4 階段



南玄関ホール



1階営業室



2階大ホール



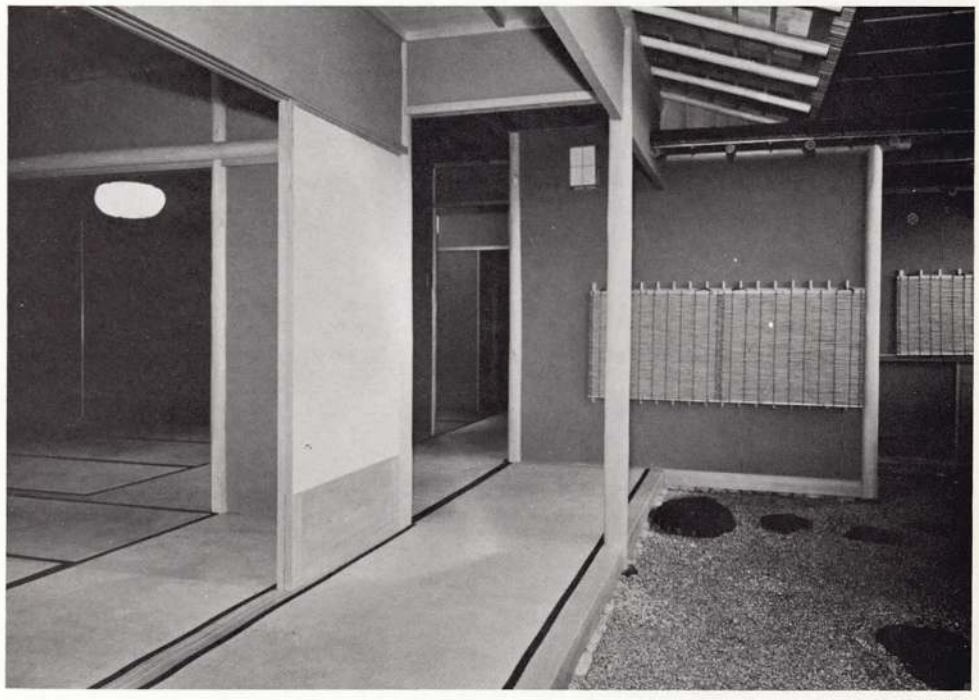
特別会議室



役員室



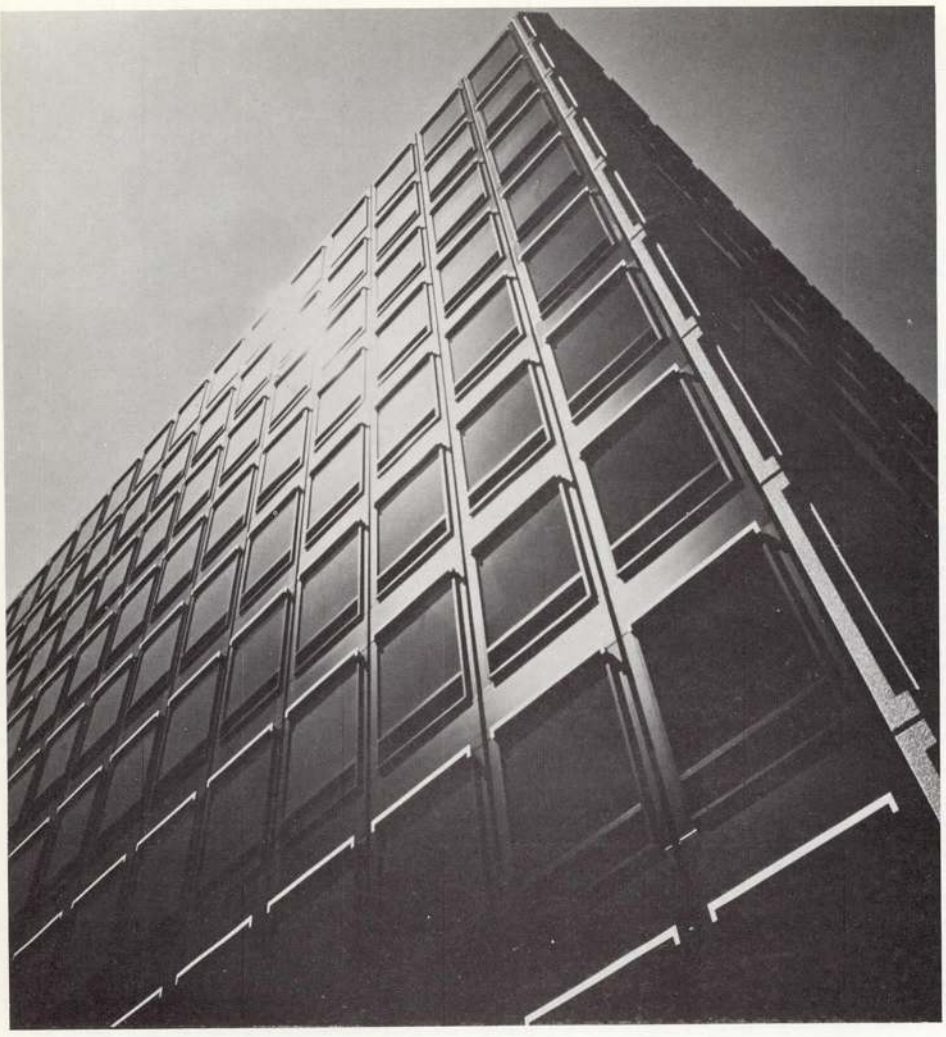
社友クラブ

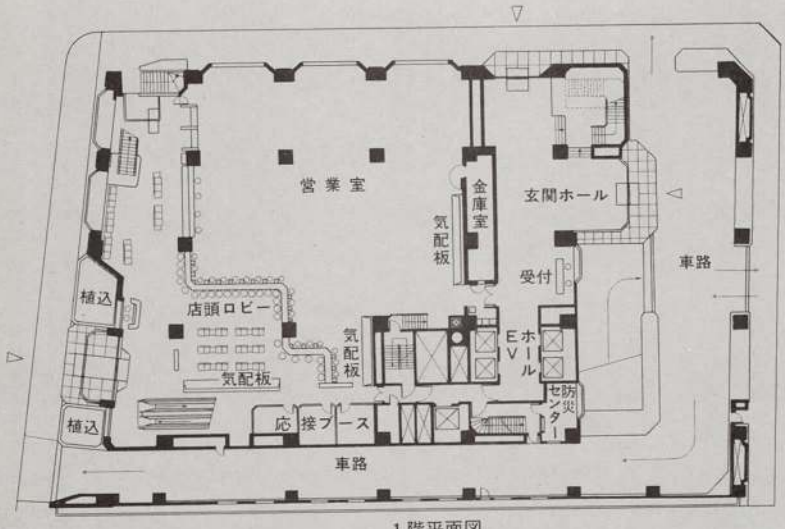


日本間(茶室)

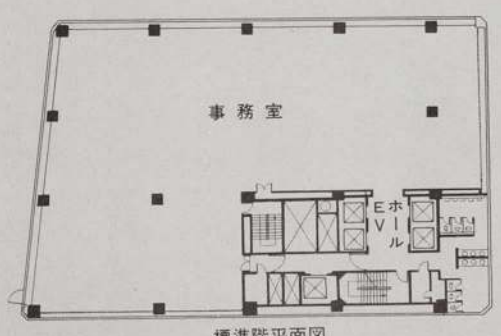


標準階





1階平面図



標準階平面図

0 5 10 M

野村證券ビル・概要

所在地　大阪市東区北浜２丁目26番地
工期　昭和46年７月５日着工
昭和48年５月22日竣工

規模
敷地面積　2,530.28㎡
建築面積　2,181.03㎡
延床面積　20,350.46㎡
階数　地下２階　地上12階　塔屋３階
高さ　軒高45.00ｍ　最高高さ55.90ｍ

構造
地下２階～３階…鉄骨鉄筋コンクリート造
４階以上……鉄骨造

外部仕上
外壁……花崗石張ビシャン仕上
ショックベントＰＣ版ＡＰ吹付
アルミ電解着色カーテンオール
ブロンズ熱線吸収硝子
サッシュ……ステンレス、アルミサッシュ

内部仕上
一般仕上　床……ビニアス系タイル
壁……ＡＬＣ板
プラスタービニールクロス貼
天井……岩綿吸音板
玄関ホール　床……ゴムタイル
壁……外国産大理石
天井……スチール焼付板
営業室　床……ゴムタイル
壁……外国産大理石
ビニールクロス貼
天井……岩綿吸音板

空調設備
空調方式
セントラル方式(７系統)全外気・排熱交換方式
ファンコイルユニット方式(４系統)
１階床パネルヒーティング

給排水衛生設備
給水設備
市水引込100㎜φ
給水方式　高架水槽重力方式
瓦斯設備
中圧(150㎜φ)引込
ガバナー室にて調圧後、ボイラ及び一般熱源に供給

電気設備
受電
22,000Ｖ 3相 本線予備線２系統自動切替
受変電設備（特高キューピクルタイプ）
変圧機　3φ 1,500kVA 22kV/440V(乾式)１基
3φ 1,000kVA 22kV/440V(乾式)１基
発電設備
自動起動式500ＰＳ/1,200rpm
400kVA 60Hz 440V 1基
蓄電池 96V 180AH/５HR
中央監視設備

防災設備
防災監視盤・火災報知設備・非常放送設備
消火設備・排煙設備
非常用エレベーター
（消防隊専用　荷重1,500kg 20人乗り 120ｍ/分）
非常用コンセント（11・12Ｆ）

昇降機設備
乗用エレベーター4台（定員17名、180ｍ/分）
エスカレーター 2基 （5.500人/Ｈ、30ｍ/分）
リフト 1台 （30kg、30ｍ/分）

その他
大会議室設備
映写設備　35㎜映写機 2台
16㎜映写機 1台
放送設備
調光設備
同時通訳設備
電話設備
気送管設備

繊維壁材について

山田幸一

1. 材料組成

繊維質上塗材（以下，単に繊維壁材と呼ぶ）は，大別してつぎの4種類となる。

(1) 綿状繊維を主原料とするもの（1種繊維壁材）。
(2) 木粉その他の粒状物を主原料とするもの（2種繊維壁材）。
(3) 糸状繊維を主原料とするもの（3種繊維壁材）。
(4) 有機繊維のほか，多量の無機材料の混入されているもの（4種繊維壁材）。

主原料となる繊維質材にはパルプ・和洋紙・合繊などがあてられる。これらは繊維壁材が開発された当初においては(昭和20年代後半)雑多な材料が用いられ，いわば廃物利用の形であったが，需要の伸びるにしたがってそれぞれの原料メーカーから繊維壁材専用の材料として供給されるようになった。木粉は着色剤の関係から針葉樹がよく，広葉樹は避けられ，とくにラワンは最悪とされている。無機材料には，細砂・パーライト・ひる石あるいは色土（京土の類）があてられる。そのほか，最近では天然あるいは人造ゴム・ユリヤ樹脂のような有機質材を造粒したものも用いられるようになった。以上の主材料に雲母・金属箔・セロファンなどのアクセサリー的補助材，それに顔料が適宜添加され，さらに糊材が加えられる。糊材は当初の頃，海草糊あるいは澱粉糊が用いられていたが，30年代の初めからCMC(カルボキシ　メチール　セルローズ)が登場し，現在ではすべてこれに統一されている。

繊維壁材は以上の主材料・各種補助材や顔料，および糊材をそれぞれ乾燥状態にして混和撹拌し，これを袋詰にして市販される。1袋の容量は鏝塗で3.3㎡を仕上げ得るものを基準としている。そのため同じ1袋であっても，たとえば糸状繊維のようにかさばる素材を含む「2種」には大きい袋が多く，逆に「4種」などには比較的小袋のものが多い。それから以前には糊材を袋のなかに入れず，これを別袋で添付するか，または施工者が好みのものを自由に選択できるようにしたものもあったが，現在ではすべて1袋のなかに封入するのが普通である。

そのほか重要な補助材として防かび剤がある。繊維壁材が使用されはじめた当初，かび発生のクレームが続出し，そのためメーカーの団体である日本繊維壁材工業組合（以下，単に工業組合と呼ぶ）においてかび対策が研究課題の第一号として採上げられ，その結果，防かび剤の添加を必須とすることになった。しかし防かび剤は微量の粉末体であるから，これを他の材料と同様に混和撹拌して袋詰にしても，本当に混入済であるのかどうか識別が困難である。加えて防かび剤は人体に有害なものもあり，これを工場段階でまとまって取扱うことには問題が多い。そのため防かび剤メーカーにおいて別の小袋に封入し，それを繊維壁材本体の袋に添付しておき，現場において混練時にこれを投入して確実に混和することとしている。ただし糊料にCMCを用いるようになってからはかび発生のクレームが目に見えて減少し，現在の繊維壁材は気象条件や施工箇所の通風などが極端に悪くない限り，あえて防かび剤を使用しなくても，後述の施工要領を厳守することによってほとんどその発生を防止できるようになった。今後の目標としては，やはり繊維壁材本体の品質を一層改良して，現場において防かび剤を添加しなくてもよいような形にすべきであろう。

なお参考までに繊維壁材の製造工程を図1に示す。

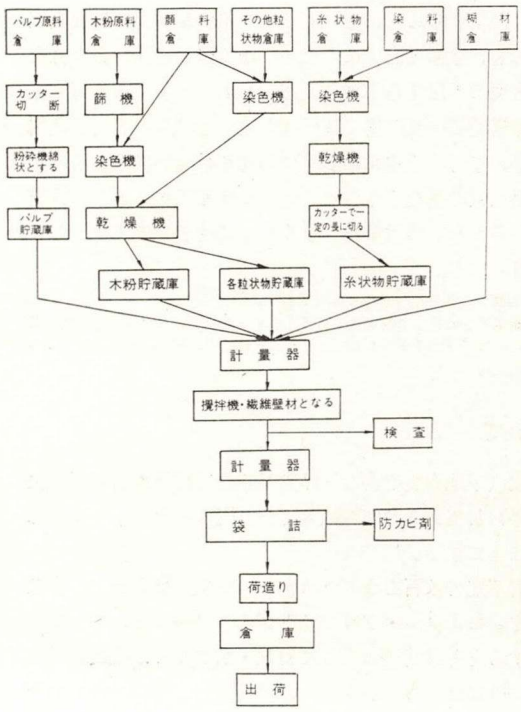


図1
繊維壁材の製造工程
(注) 工業組合の資料による。

2. 耐水・耐アルカリ材料と防火材料

前出のCMCはアルカリにあうと変質して糊としての効力を失い，また顔料のなかにはアルカリに対し変色しやすいものが多いことも周知のとおりである。したがって通常の繊維壁材はセメントモルタル・ドロマイトプラスターあるいは漆喰など，アルカリ性の強い塗下地の上には直接塗ることができない。また主原料である繊維は一般に含水しやすく，CMCも水溶性であるから，外壁はもちろん，浴室・炊事場など水を使用するところや湿気をおびやすいところへも使用し難い。しかるに現実には左官工事としてモルタル塗が非常に流行しており，また外壁はともかくとして，屋内には全面的に繊維壁材を使用したいとする希望も多い。そのためには耐アルカリ性・耐水性をもつ材料が必要とされるわけで，今後高層ビルを含むあらゆる建築物に繊維壁材の適用範囲を拡大しようとすれば，このような要求がより強くなろう。

そのような要望から生れたものが耐水・耐アルカリ性繊維壁材であって，袋にその旨が明記してあり，モルタルなどの上に塗る場合は必ずこの表示のあるものを使用しなければならない。ところで繊維壁材にこの性質をもたせる最も手近な方法は，糊材を非水溶性・耐アルカリ性のものに変えればよいわけであるが，そのような糊材はコストも高く他にも弊害があるようなので，現在ではアクリル系樹脂を添加したり，またそれで表面に被膜を作ることによって目的を達しようとしている。ところがこのような方法では表面が硬くなりすぎて繊維壁特有のソフトな触感が失われたり，また吸水性を減少させようとするあまり表面に結露を生じやすくするおそれもある。将来はやはり糊材を抜本的に改革して本体自身にこの性質をもたせることが必要であろう。

繊維壁材の主原料である各種繊維は一般に火に弱いと考えられがちであるが，この材料はいうまでもなく上塗専用材で，しかもその塗厚はきわめて薄い（5mm以下，通常は2～3mm)。したがって下地が全体として耐火性をもっている場合は，その上に塗られる繊維壁材が火にあって有毒ガスなどを出さない限り，火災時における問題は事実上起らない

と考えられる。そのような観点から昭和45年以来，一定基準の品質を有する材料は建築基準法にいう不燃材料または防火材料に認定されることとなった（基材同等第0003号）。認定は主として材料組成を基準として行われ，合繊や有機粒状物などが多く含まれているものは不合格となり，また多少含まれていても薄く塗れるものはパスすることもある(注)。要は単位面積当りに有毒ガスなどを発生する材料が少ないほどよいという考え方である。しかしながら以上はすべて基材の耐火度に依存するものであり，したがってその上に繊維壁材をいかに薄く塗っても，耐火度を減ずることこそあれ向上することはない。そこで材料組成面で無機質原料を思いきって増加し，塗厚も充分にもたせ，繊維壁材自体に耐火性を付与して，逆に耐火度の不足する下地をカバーしようとする考え方も生れている。これは結果的に一部の湿式建材（別稿で述べる）と同じ使用法になるのであるが，厚付は下地面の少々の不陸や目違いを覆い隠す効果があるから，非耐火性の張物下地などの上に直接施工するときには有利になるのではなかろうか。繊維壁材，とくに「4種」の未来像として考えるべきであろう。

（注）基材同等の防火材料認定の条件はつぎのとおりである。
JIS A 6908「繊維質上塗材」に規定する品質を有するもので，有機質材料の使用量が250g/㎡以下で，かつプラスチックおよびゴム質の材料のそれぞれ，またはその和が50g/㎡を超えないこと。

3. 施工法について

繊維壁材の施工法（下地作製を含む）は工業組合で標準施工要領を公刊（最新版は1972年）しているので詳細はそれに拠られたい。ここではその概略を述べることにする。

まず下地は，左官下地では石こうプラスターの中塗を最上とし，土壁の中塗がこれに次ぐ。モルタル・ドロマイトプラスターなど，アルカリ性材料の上に適用するときは前述のように耐水・耐アルカリ性と表示された材料を用いなければならない。左官下地以外では，ボード面や合板面に直接塗ったり吹付けたりすることができる。しかし現状では仕上げ厚が薄いので，下地面の目地処理が必ずしもうまくいかず，かたがた先に見た防火性の問題もからんで，仕上りが左官下地の場合に比し見劣りすることはいなめない。またコンクリート打放面に直接用いる場合は，モルタル面に準じてやはり耐水・耐アルカリ性のものを使用する。

繊維壁材の混練は，カタログまたは袋に指示された量の水を加えて行えばよい。この際，防かび剤の添加を忘れないよう注意を要する。なお耐水・耐アルカリ性材料で特殊な樹脂などを添付してあるものは，やはりカタログの示す方法によってこれを加えなければならない。ともあれ，原則的には水のみを加えればよいわけで，通常の左官材料に比し取扱いがきわめて簡便で，このことは繊維壁材のすぐれた特徴のひとつということができる。

表1.繊維壁材の吹付け、鏝塗工法の比較

項目＼工法	吹付工法	こて塗り工法
繊維壁材の種類	1種，2種，4種	1種，2種，3種，4種
1日1人の作業量	66～83m²	33～50m²
m²当りの繊維壁材使用量	120～450g	140～450g
施工後の乾燥	2～3日	3～5日
施工技術	施工方法が容易なため短時日の練習で習得できる。	こてさばき技術を習得するのに長時間を要する。（高度の技術は要さない）
仕上りの壁面の状態	非常にやわらかな立体感	こてさばきによって，塗面が押えられるため表面が若干かたくなる
施工費	施工能率が上るため施工費用が安い	職人による手間賃が高い
施工場所	広い壁面に適す。込み入った壁面には不適	いずれにも適す
下地による影響	影響が比較的小さい	下地不良による影響がとくに顕著に壁面に現われる

（注）工業組合の資料による

施工は鏝塗による場合と吹付による場合とがある。従来は鏝塗によることが圧倒的に多く，したがって現在のところ繊維壁材は鏝塗に都合のよいように調整されているものが多い。鏝塗は塗下地を充分に乾燥させ，その表面の隠れる程度にできるだけ薄く塗る。厚付にすると材料が不経済になるばかりでなく，乾燥が遅延して不硬化やかび発生のおそれを大きくし，また防火材料の場合は基材同等の効果を発揮しないことがある。そしてとくにちり回り（壁の周辺部）は一段と薄くするように心がける。それは，ここを厚付けするとその部分から上塗（繊維壁材）だけが反曲して中塗面から剝離しやすくなるからである。仕上面は一般に粗面となり，また弾力性のある素材からなっているものが多いので，たとえ塗上時に多少の鏝斑があっても乾燥とともに目立たなくなる場合が多く，この点に関しては普通の左官材料ほど神経質にならなくてもよい。そのことから繊維壁材はいわゆる作業性のよい材料といわれ，前記の混練手間のはぶけることと相俟って，この材料の需要を急激に伸ばした有力な原因となったのである。しかし，だからといってこれを粗雑に取扱えば変質・剝離などの欠陥を生じるし，とくに「4種」のなかには従来の砂壁と同じくらい鏝さばきに熟練を要するものもあることに注意すべきであろう。

吹付は，繊維壁材の場合も一般の左官・塗装工事と同様，広い面積を施工するのに有効な手段である。しかし現状では吹付可能な材料はその種類が限られている。すなわち「3種」や一部の「1種」のように素材に長い繊維を含むものはそれに適した吹付用ノルズが開発されておらず，いきおい吹付用としては「4種」もしくは「2種」が浮かび上ってくる。しかし繊維壁材の適用範囲を拡大するためにも，将来はあらゆる種類のものを吹付可能の域に達せしめるべきであろう。なお混練や塗下地の条件は鏝塗の場合と同様である。

表1に鏝塗と吹付の比較を参考として掲げておく。

鏝塗・吹付を問わず，繊維壁材は施工後なるべく速く乾燥させる。普通の左官材料は塗上げ直後におけるあまり急激な乾燥を嫌うのであるが（毛状亀裂を発生させるおそれがある），この材料に限っては乾燥は速ければ速いほどよい。それは，繊維質素材を大量に含んでいるから亀裂発生のおそれがまったくなく，逆に乾燥が遅れると前述の不硬化・変質あるいはかび発生のおそれがあるからである。なお吹付施工時に養生を要することは他の塗料や湿式建材と同じであるが，万一，養生不充分で近接の部材などを汚しても掃除が非常に容易で，これも繊維壁材の利点のひとつと数えて宜しかろう。

最後に繊維壁材の過去10余年間の伸び率を**図2**として掲げておく。ちなみに昭和47年度の生産量は4,900余万袋，金額（工場出荷価格）にして約115億円（いずれも工業組合推定）である。

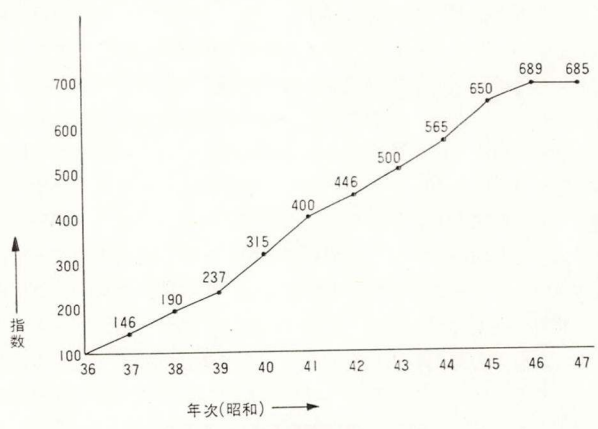


図2　繊維壁材生産高（全種類合計）の推移
（注）昭和36年を100としたときの指数で示した。工業組合提供の資料により算定。

付記　本稿の作成にあたっては関西大学工学部建築学科48年3月卒業生
阪上健治（自営）・高尾宣久（大末建設）・西井基員（大末建設）
3君の卒業論文を参照した。付記して謝意を表する。

（やまだ　こういち　関西大学工学部教授・工学博士）

日本建築総合試験所だより 11

GENERAL BUILDING RESEARCH CORPORATION

本試験所：〒565 吹田市藤白台5丁目125 電話／千里局 (06) 872−0391代表
大淀分室：〒531 大阪市大淀区長柄西通2丁目35 電話／大阪 (06) 351−7217

試験装置紹介・その11

1. 熱貫流率測定装置

建築の防寒，防暑設計の目的は，建築物を構成する床，外壁，天井などの各部分を貫流して流出入する熱量を，最小限に押えることにある。このためには，建築物の各部分が，室内外温度差に対していくらの熱量を貫流させるか，いいかえればどれだけの熱量が各部分を貫流するかという値が必要となってくる。この値を熱貫流率といい，その単位として1時間当り，1㎡当り，両側の温度差1℃当り，貫流する熱量（Kcal）を用い，Kcal/㎡・h・deg と表示する。熱伝導率が均質等方性材料の厚さ1m当りの伝熱量を表わすのに対し，熱貫流率は中空層パネルなどのような複合構成材の両側表面空気熱伝達率を含めた伝熱性状の値を示すものである。従来より熱貫流率の値は，複合構成材を構成する個々の材料の熱伝導率値，中空層の伝熱特性値，空気の表面熱伝達率値などを知り，計算によって求めることが多かったが，構造物となると熱的に複雑であってむしろ実験による熱貫流率でないとほんとのことが判らない。近年の住宅ブームで新建材の数は増加の一途をたどり，またこれら新建材を従来の建材と複合構成させ，その保温性能の改良をねらったパネルなどが次々と製作されつつある現状で，熱貫流率測定装置を要請する声が高まり，当試験所においてもこの要請に応え，このたび装置が完成し，実験の運びに到ったことは，今後建築環境部門においても大いに寄与するものと，各方面より期待されている。

実験装置の概要は，**図1**に示すように，3つの熱実験室からなり，2系統の空調機によって，第1実験室および第2，第3実験室（地下）の温湿度設定を行う。

それぞれの室容積および温湿度制御可能範囲は**表1**に示すとおりである。

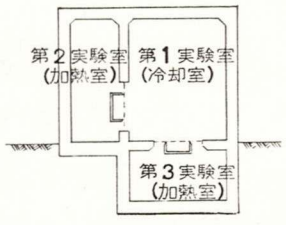
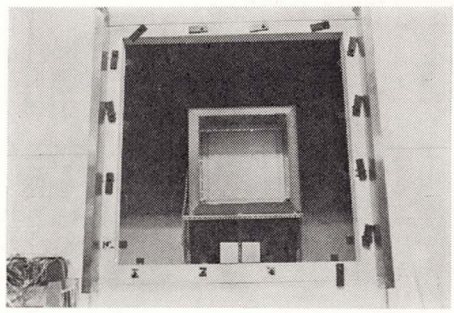


図1 熱実験室断面図

表−1

	室容積(㎥)	温度制御範囲	湿度制御範囲
第1実験室	125	-10℃〜40℃±0.2℃	50〜90%± 5 %
第2実験室	58	0℃〜50℃±0.2℃	50〜90%± 5 %
第3実験室	51	0℃〜50℃±0.2℃	50〜90%± 5 %

壁体の場合の試験のように，熱流方向が水平方向を要求されるときは，第1，第2実験室を使用し，床，天井，屋根材などのように熱流方向が垂直方向を要求される場合には，第1，第3実験室を使って試験する。各実験とも外壁および界壁は鉄筋コンクリート造厚さ300mmの上，室内側に厚さ150mmのスタイロフォームを密着した断熱壁で囲まれており，外界の気温変化が実験室の設定温に影響を及ぼすことはほとんどない。試験に際しては，床または壁の開口にセットされた供試体中央部分で単位面積当りの貫流熱量を測定する。ここではシース線によって給熱され，電力計によりその電力量を測定する。給熱部を囲む熱箱は，塩ビ鋼板で成形された中空層中にウレタンを注入，発泡させた厚さ120mm，熱貫流率0.20Kcal/㎡・h・deg のイソバンドで作られており，また加熱側冷却側空気温，供試体両側の表面空気温は，銅コンスタンタン熱電対を用いて測定している。このようにして得られた測定値を，熱貫流率の定義式に代入して，実際の熱貫流率を求めるわけである。試験方法および装置はすべてJIS案「熱貫流率試験」によっている。



2. 熱伝導率測定装置

建築に使用される材料が均一等方で変形しない場合に熱伝導の単位として，熱伝導率 Kcal/m・h・deg を考える。本装置は，JIS，1412保温材の熱伝導率測定方法（平板比較法）によるものであり，試料の大きさ200mm×200mm，厚さ10〜25mmの材料の熱伝導率を求めることができる。加熱側熱源および低温側熱源は，恒温槽により供給し，温度制御精度は±0.1℃と高性能である。装置の概略を**図2**に示す。

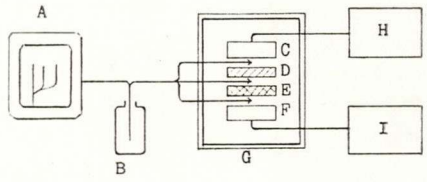


図2 熱伝導率測定装置機構図

ニュース

昭和47年度決算承認さる

5月25日開催の第26回理事会において，昭和47年度決算報告並びに同事業報告が承認された。

収入	157,267,698
支出	153,097,181
当期剰余金	4,170,517

新理事5名選任さる

5月25日開催の第7回評議員会において，理事5名の補欠選任が行われ，つぎのとおり決定。

国則一夫　大阪府建築部長
堀内三郎　日本建築学会近畿支部長
日置興一郎　大阪市立大学教授
信濃小路正　大阪府市街地建築課長
福田朝生　日本建築協会副会長

電話局番号変更ご通知

本所の電話局番号が5月20日よりつぎのように変りましたのでご通知申し上げます。

大阪（06）−872−0391（代）

日本建築協会

月間の動き

昭和48年5月分

理　事　会

16日　3時半～4時半　於会館集会室
出席者　塚本，福田正副会長ほか9理事
議長(1)定時評議員会開催の件
(2)通常総会開催の件
(3)よろず相談住宅展開催の件
(4)特別委員会設置の件
(5)建設大臣表彰候補者推せんの件
(6)事務局職員採用承認の件
(7)入退会者承認の件
(8)報告事項

教　育　委　員　会

委　員　会

2日　5時半～7時半　於会館集会室
出席者　谷口委員長，宮武，力武各副委員長ほか6名
議事(1)委員長，副委員長，幹事の選出について
(2)小委員会の構成と事業内容について
(3)本年度の事業企画について
(4)そのほか

建築工事実務講習会講師打合会

9日　5時半～7時半　於会館集会室
出席者　講師・中居誠之助氏ほか8講師
宮武副委員長・佐々木幹事
議事(1)テキストについて
(2)講義日程・時間について
(3)そのほか

工高生教育小委員会

23日　正午～2時　於会館集会室
出席者　斎藤副委員長，上野幹事ほか4名
議事(1)第19回工高生デザインコンクールの募集規程（設計課題）の作成について
(2)夏期現場実習指導要領作成について
(3)そのほか

編　集　委　員　会

「建築法規」特集編集幹事会

2日　4時～7時　於会館3階会議室
出席者　片倉，山本，原各特別幹事ほか1名
議事(1)「新用途地域制と建築環境」特集の企画

編集方針検討小委員会

9日　4時～7時　於会館集会室
出席者　窪田祐ほか4名
議事(1)「建築と社会」の編集方針の再検討
(2)小委員の追補
(3)定例開催日の決定

委　員　会

14日　4時～6時　於会館集会室
出席者　彦谷委員長，福田副会長，渡辺理事ほか11名
議事(1)6月号＝老人コミュニティ特集経過報告
(2)7月号＝建築家の自邸特集報告
(3)8月号＝法規特集報告
(4)第1回技術の頁小委員会報告
(5)作品作風小委員会報告
(6)9月号以降の企画

作品作風小委員会

14日　6時～8時半　於会館集会室
出席者　小川委員ほか4名
議事(1)7月号作品の件
(2)8月号の件
(3)9月号以降の件

作品作風担当小委員会

24日　6時～9時半　於会館集会室
出席者　谷主査ほか3名
議事(1)7月号作品作風編集の件―写真の選定
(2)野村証券ビル

建築データシート委員会

企画分科会

7日　正午～1時半　於会館3階会議室
出席者　岡田，香西，酒井各委員
議事(1)幹事の選出について
(2)分科会の作業方針・内容について
(3)こんごの運営について
(4)そのほか

委　員　会

16日　6時～8時　於会館集会室
出席者　井上，真塚正副委員長ほか9名
議事(1)幹事の選出について
(2)No.41以降の発行シートの企画について
(3)掲載料金の値上げについて
(4)そのほか

事　業　委　員　会

若い会員の集い小委員会工場見学分科会

7日　6時～9時　於会館集会室
出席者　岩永幹事ほか2名
議事　工業化工法による住宅生産工場見学企画について

広報小委員会

8日　6時～7時20分　於会館集会室
出席者　三品副委員長ほか6名
議事(1)本年度第1回展示写真（街を緑に）の企画について
(2)本年度第2回以降の展示写真の企画について
(3)本年度の説明会企画について
(4)そのほか

見学会小委員会

11日　6時～8時　於会館集会室
出席者　堤副委員長，鈴木幹事ほか4名
議事(1)4月に実施した見学会の報告
(2)7月以降の見学会企画について
(3)そのほか

委　員　会

17日　6時～7時半　於会館集会室
出席者　北垣委員長，大橋，小泉，三品各副委員長，岩永，宮後各幹事
議事(1)各小委員会の事業報告
(2)本年度の事業企画について
(3)事業委員会委員より編集委員の委嘱について
(4)そのほか

若い会員の集い工場見学分科会

28日　7時～8時半　於会館3階会議室
出席者　岩永幹事ほか4名
議事(1)「工業化工法による住宅生産工場をみる会」の企画について
(2)そのほか

住　宅　委　員　会

委　員　会

15日　5時半～8時　於会館集会室
出席者　小西委員長ほか12名
議事(1)第10回よろず相談住宅展の件
(2)そのほか

法　規　委　員　会

法規委員会テーマ選定打合せ

21日　2時～3時　於会館集会室
出席者　市川委員長ほか4名
議事　本年度のとりあげるべきテーマ原案作成

委　員　会

21日　3時～5時　於会館集会室
出席者　市川委員長ほか18名
議事(1)本年度のとりあげるべきテーマと講師
(2)報告事項（法令コーナー・建築と社会誌法規特集の件）
(3)副委員長の選出

建　材　委　員　会

委　員　会

25日　5時半～7時半　於大阪大林ビル
出席者　山田委員長ほか12名
大建工業　6名　古河電工　2名
議事　型枠材の検討

出　版　委　員　会

委　員　会

30日　5時半～7時半　於会館集会室
出席者　小林委員長ほか4名
議事(1)委員長の選出について
(2)「建築基礎工法と実例」販売状況報告
(3)本年度の図書出版企画について
(4)そのほか

見　学　会

北山杉の見学と高山寺石水院の拝観

26日　12時50～17時40分
参加者　45名

若い会員の集い

「ヨーロッパの団地について」のオリエンテーション（第3回）

14日　6時～9時　於ターネンビル

ゲスト

日本住宅公団大阪支所企画用地部企画課課長代理　山田　俊満氏

参加者　調査団員 30名，会員 2名

第2回高層ビルを考える会（大阪国際ビルディング）

19日　1時半～4時　於竹中工務店

講師

㈱竹中工務店大阪本店

大阪国際ビル作業所建築主任　丹羽　稔氏

同　設計部計画設計課長　平内　祥央氏

同　設計部設備設計課　井上　良則氏

参加者　39名

建築クラブ朝食会

8日　8時～9時半　於新大阪ホテル

出席者　80名

当日は森下仁丹株式会社社長森下泰氏より「これからの経営」についてのお話を伺った

建築業務基準委員会

10日　2時～4時半　於日本建築学会

出席者　山根委員ほか14名

「戸建て住宅建築業務基準（案）」についての検討

建築6団体事務局打合会

4日　2時～3時　於会館集会室

出席者　6名

大阪府新旧建築部長歓送迎会開催について打合せ

会　計　監　査

8日　公認会計士監査法人富島一夫氏によって昭和47年度の会計監査を受く

ヨーロッパの都市と建築調査団結団式

28日　6時～8時半　於会館集会室

出席者　塚本会長，柳事業委員会副委員長ほか4名，調査団参加者31名，日本交通公社，吉田支店長ほか2名

議事⑴正副団長幹事の選出について

⑵団長挨拶

⑶会長激励の挨拶

⑷乾盃

⑸懇談

結団式終了後引続き同所において旅行についての詳細打合せを行なった。

5月の入会者（敬称略）

〔団体会員　6社〕

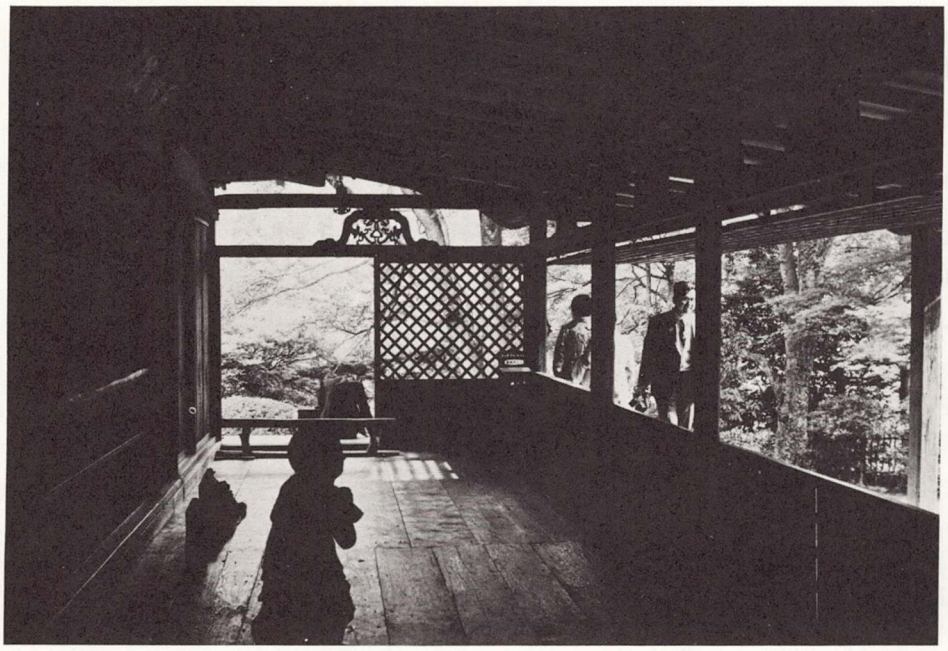
㈱オール・エンヂニアリング　（有）堺有線音楽放送社

㈱創研設計事務所　㈱日刊工業関西広告社

日信工業㈱　㈱やはぎ屋工務店

〔個人会員　23名〕

青山久恵	川野二朗	松井憲治
池田聖一	河田　宏	松田文明
上田邦彦	久保田道久	松波健司
臼井邦雄	白井紳一	八百本益洋
奥田政雄	高橋宏宣	山田茂雄
奥谷俊裕	棚原光雄	渡辺俊男
加賀田　守	遠山俊憲	渡部正美
神出津嶺雄	藤井　保	



高山寺石水院見学



北山杉見学

求人

建築設計技術者　急募

意匠設計　構造設計

株式会社 齋藤建築設計事務所

茨木市双葉町351番地の1　ギルド茨木3F

TEL　0726－26－2101

求人

＊意匠から構造にかわりたい人

＊構造からコンピューターをやりたい人

＊構造技術者および見習

構造デザインセンター

（建築計画，構造設計，プログラム）

事務所　大阪市天王寺区上本町4丁目1の2

TEL　768－4475

分　室　大阪市南区上本町3丁目21（柴田ビル）

TEL　768－6267

暑中お見舞申し上げます　昭和48年盛夏

設計事務所有志

ARI
あり

一級建築士事務所
株式会社 **A.R.I（あり）建築事務所**

代表取締役社長　亀井晃治

事務所　大阪市南区谷町7丁目12番地の1■新谷町第5ビル2F■TEL（代表）大阪(06)768-1405
アトリエ　東大阪市上石切町2丁目14－35　TEL　07437(3)6137
分　室　大阪市旭区新森1－7－33－910　TEL　大阪(06)953－1284

RIA建築綜合研究所大阪支所

所長　山口文象
支所長　山家啓助

大阪・大阪市北区太融寺町33　大阪合同ビル 406　電話 312－9154㈹
東京・270－5861　名古屋・262－3941

青田設計事務所

所長　青田豊吉

姫路市坂田町54（姫路建設会館内）　電話　代表 0792（22）7126
〒 670　直通 0792（24）9012

株式会社 赤松菅野建築設計事務所

代表取締役　赤松修

大阪市北区梅ヶ枝町123（瑞穂ビル）　電話（364）5651
東京・横浜・大宮・富士ノ宮

株式会社 浅野建築設計事務所

代表取締役　浅野真澄

本　社　〒543　大阪市天王寺区城南寺町9-27 カトウビル　TEL06（768）0201番㈹
TEL06（768）1870番
高津分室　〒543　大阪市天王寺区東高津町13-11 八竹ビル　TEL06（768）0226番
奈良分室　〒639-02　奈良県北葛城郡香芝町下田256番地　TEL0745（77）7805番

株式会社 東建築設計事務所

代表取締役　東　秀保

大阪市北区天神橋筋3-67　マチスビル　電話 (358)5598・3497

株式会社 荒木造園設計事務所

代表取締役　荒木　芳邦

大阪府池田市鉢塚2丁目8番21号　電話 0727 (61) 8874 (代表)

株式会社 井上達明建築事務所

代表取締役　井上達明

〒530　大阪市北区鶴野町51番地（安田ビル）　電話 06(372)2821(代)

株式会社伊東建築設計事務所

代表取締役　伊東正也
取締役　竹原永一郎

大阪市浪速区幸町通り2－6 清光ビル　電話(562) 4343～5

株式会社 伊藤建築設計事務所

代表取締役　伊藤鑛一

名古屋市中区錦3丁目3-6(日本経済新聞ビル)　電話<052>951-1110(代)
東京事務所　東京都千代田区神田美土代町7(久保ビル)　電話<03> 294-6061(代)
大阪出張所　芦屋市山手町69　電話<0797>22-2163

株式会社 池田宮彦設計事務所

代表取締役　池田昭

大阪市南区瓦屋町3番町68番地　電話06(761)0360・06(762)0396・06(762)5551

石川建築事務所

石川寛三
石川宏

大阪市天王寺区茶臼山町111　電話 06(779)9491～2
東京都豊島区駒込1－11－9　電話 03(946)5431～2

株式会社 泉設計事務所

代表取締役　長谷川元耶
代表取締役　宮川達郎

大阪市南区横堀7－4(新田ビル)　電話 251－7691(代)

株式会社 泉沢建築設計事務所

代表取締役　泉沢哲史

大阪市北区真砂町48－1　オオシマビル　電話 06(364)9071～2

株式会社 今西建築デザインルーム

代表取締役　今西茂雄

大阪市西区北堀江通2－47　TEL 541－3051～3

株式会社 入江三宅設計事務所

代表取締役　三宅晋

東京都港区芝西久保桜川町28(第10森ビル)　電話 03(501)0286(代)
大阪市東区北浜4－48－3　電話 06(201)5305

株式会社 栄和設計事務所

取締役社長　小泉善重

本　社　大阪市福島区堂島浜通4丁目14　TEL大阪(452)1651～3
京都連絡所　京都市南区国鉄西大路駅前　TEL京都(691)4946

株式会社 久米建築事務所

取締役社長 永井賢城

東京都港区西麻布1丁目13番11号　電話03（403）0251大代表
大阪市北区堂島中1丁目23番地　堂島中町ビル　電話06（344）2096代表

コータケ建築設計事務所

所長 高武主計

大阪市西区江戸堀5－155（新山越ビル）　TEL 06(448)0178・2408

有限会社 河内義就設計事務所

代表取締役 河内義就

広島市上幟町2番37号　電話（0822）28－2271

株式会社 坂倉建築研究所

代表取締役 西澤文隆

本　社　〒107　東京都港区赤坂9丁目5番12号　TEL03（403）3551㈹
大阪事務所　〒550　大阪市西区京町堀2丁目122　TEL06（443）0021㈹

株式会社 桜井建築設備研究所大阪事務所

常務取締役所長 福田鋼一

大阪市西区靱本町1－50（第2富士ビル）　電話06（443）7891（代）
本社・東京都千代田区麹町4－2－7（大森ビル）　電話03（265）7826（代）
東京事務所・東北支所・名古屋事務所・岐阜支所・北陸支所
北海道事務所・神奈川事務所・中国事務所・九州事務所

株式会社 篠田川口建築事務所
株式会社 協同設備事務所

代表取締役社長 川口喜代枝

名古屋市東区富士塚町3－2　TEL 962－7581（代）
TEL 971－2255

株式会社 昭和設計

計画・設計・監理

代表取締役社長 岡本行善
代表取締役専務 林唯夫

本社 大阪市西区西長堀北通1-8 四ツ橋ビル TEL代表 532－3421
神戸事務所 神戸市葺合区八幡通5－6 久徳ビル TEL078－251－0651

株式会社 神京設計事務所

Shinkyo Associated Architects & Engineers

越智隆晴

神戸市生田区中山手通5丁目15－17(浜地ビル5F) 電話 (078) 371－2929

株式会社 新日本設備計画

代表取締役 長谷川幸雄

本社 大阪市北区金屋町2－31 (佐川ビル) 電話 353－4061(代)
九州事務所 福岡市博多区博多駅町4丁目38－26(柏村ビル) 電話 43－7823(代)

株式会社 田中小西建築事務所

取締役社長 小西岬

本社 大阪市西区阿波座南通2－60 電話 (532) 4051大代表
東京事務所 東京都千代田区神田鍛冶町3ノ3(大木ビル内) 電話 (256) 9301代表
名古屋事務所 名古屋市中区丸の内1の8番39号(三信ビル内) 電話 (211) 4035
大津事務所 大津市梅林1丁目4番15号(滋賀県教育会館内) 電話 (22) 5373～4番

株式会社 大建設計

取締役社長 高橋慶夫
取締役副社長 西嶋徳太郎
取締役副社長 千原大五郎

本社 大阪市西区京町堀2丁目75番地 大阪 (441)9351(代)
大阪本社 大阪市西区京町堀2丁目75番地 大阪 (441)9351(代)
東京本社 東京都港区新橋1丁目10番7号(大和銀行新橋ビル) 東京 (572)4595(代)
名古屋事務所 名古屋市中区栄4丁目6番15号名古屋日産生命館ビル 名古屋 (261)8531(代)
九州事務所 北九州市小倉区魚町4丁目3番8号(丸源ビル) 小倉 (52) 4285(代)
分室 水島・大分・室蘭

株式会社 竹内建築事務所

代表取締役 内藤一真

大阪市南区長堀橋筋2丁目35の1(日亜ビル) 電話 (211)2706～8番

株式会社 地域計画・建築研究所

代表取締役所長　三　輪　泰　司
大阪事務所長　糸　乗　貞　喜
京都事務所長　霜　田　　稔
東京事務所長　河　野　通　祐

本社事務所　京都市左京区下鴨上川原町６９　植物園電停前　ＴＥＬ（075）711-2161㈹
大阪事務所　大阪市東淀川区西中島町３丁目１２０番地　中島ビル６階　ＴＥＬ（06）303-8564
東京事務所　東京都港区芝西久保明舟町１４番地　博友ビル　ＴＥＬ（03）591－0682

東西建築サービス株式会社

取締役社長　布　袋　國　雄

本　　社　大阪市東区横堀２－48 〒541　電話 06（202）３６２６
事務所所在地　東　京・名古屋

株式会社 東畑建築事務所

代表取締役　東　畑　謙　三

本　社
大阪事務所　大阪市東区伏見町５丁目１９　電話　大阪(06)202-0391
東京事務所　東京都千代田区永田町2(永田町ビル)　電話　東京(03)581-1251
名古屋事務所　名古屋市中村区堀内町2(堀内ビル)　電話名古屋(052)571-8471
北九州支所　北九州市小倉区上到津本町４丁目（九州航空ビル）　電話　小倉(093)651-4467

株式会社 中原茂建築事務所

代表取締役　中　原　　茂

大阪市西区靱本町３丁目９０番地(岡崎橋ビル)　電話（445）００３９

名古屋建築設計事務所

所長　井　上　正　一

名古屋市中村区椿町４－28(国鉄会館ビル)〒453　電話052(452)1271(大代)
052(451)2025（直）

株式会社 内藤建築事務所

取締役会長　内　藤　資　忠
取締役社長　片　山　光　生

本　社　〒606 京都市左京区中大堰町１８９番地　電話075(781)6195代
事務所・出張所　青森・東京・松本・静岡・名古屋・京都・奈良・大阪
四国・福岡・大分

株式会社 日建設計

取締役社長　塚本猛次

大阪市東区横堀2丁目38番地　電話203－2361（大代表）

株式会社日新建築設計事務所

代表取締役　藤村清一

〒530　大阪市北区壺屋町1丁目66番地　電話 06（352)6161(代表)

株式会社根津建築事務所

代表取締役　根津耕一郎

本社　大阪市北区梅ヶ枝町81(大阪弁護士ビル)　電話(06)364－8301(代表)

阪神造園建設業協同組合

理事長　当麻英夫
専務理事　加藤亮太郎
組合員一同

事務所　大阪市北区神山町27の2　造園会館内電話大阪(312)4553代表

株式会社 彦谷建築設計事務所

代表取締役　彦谷邦一

大阪市東区横堀1－23(寺杣ビル)電話 231－2810・7634

株式会社 福永建築設計事務所

代表取締役　福永薫
専務取締役　福永健一

大阪市南区順慶町通4ノ61　電話 (06) 251－3102・5189

株式会社 宮後建築事務所

代表取締役　宮後　健

本　社　大阪市天王寺区上汐町6－35　電話 772－0165(代表)
分室大阪椎寺町・大阪本町

有限会社 村野・森建築事務所

村野藤吾・森忠一

大阪市阿倍野区阿倍野筋2－3－8　電話(624)0926代表
研究所　大阪市南区心斎橋筋1－43　電話(253)0875代表
東京事務所　東京都中央区日本橋茅場町2－3　電話(669)5651代表

株式会社 安井建築設計事務所

代表取締役社長　佐野正一

本　社　大阪市東区島町2丁目7番地　電話06(943)1371(大代)
大阪事務所　大阪市東区島町2丁目7番地　電話06(943)1371(大代)
東京事務所　東京都千代田区平河町1丁目3番地　電話03(261)5101(代)
名古屋事務所　名古屋市中区錦3丁目24番(日本生命ビル)　電話052(961)1861(代)
神戸事務所　神戸市生田区三宮町2丁目18番地(阪神相互ビル)　電話078(321)1533(代)
九州事務所　福岡市中央区渡辺通3丁目6番地(福岡フコク生命館)　電話092(73)0565

株式会社 U.A.(ユー エー)建築事務所

取締役会長　上田良治
取締役代表　浅井潤一
専務取締役　浅井謙

大阪市東区谷町5－30(新野村ビル)　電話 768－2941～2

株式会社 洋建築事務所

代表取締役　設楽貞三

大阪市北区松ヶ枝町88(大徳ビル)　電話 358－6372(代)

株式会社 吉田建築事務所

取締役社長　吉田信武

大阪市西区北堀江上通3－22(久竹ビル)　電話(538)2991代表

暑中お見舞申し上げます　昭和48年盛夏

建設業者有志

株式会社　青　木　建　設

取締役社長　青　木　宏　悦
常務取締役 大阪支店長　吉　田　卯　之　松

本　社　大阪市大淀区大淀町南1の5　TEL 06 (458) 5851
東京本社　東京都渋谷区渋谷2－17－3　TEL 03 (407) 8511
大阪支店　大阪市大淀区大淀町南1の5　TEL 06 (458) 5851

株式会社　淺　沼　組

取締役社長　淺　沼　猪　之　吉

本　社
本　店・大阪市天王寺区東高津町8番地の1　電話 代表 (768) 5222
支　店・東京・名古屋・札幌・仙台・福岡・広島
営業所・旭川・秋田・盛岡・福島・水戸・北関東・千葉・立川・横浜・新潟
北陸・浜松・静岡・岐阜・長野・三重・滋賀・奈良・京都・大和郡山
和歌山・神戸・岡山・山口・高松・徳島・高知・熊本・鹿児島

株式会社　新（アタラシ）工　務　所

取締役社長　新　昭　一

本　店・大阪市北区曽根崎中一丁目四三　電話 代表 大阪 (313) 1331番
支　店・東京都千代田区猿楽町二丁目一番十四号　電話 代表 東京 (291) 3741番
営業所・名古屋市中区大須四丁目一番七一号 (時計ビル)　電話　名古屋　(262) 1725番

株式会社　あめりか屋

取締役社長　前　野　慶　太　郎

本　社　〒530 大阪市北区常安町17番地　電話 代表 (444) 1501番

安藤建設株式会社大阪支店

取締役大阪支店長　村　田　隆　次

大阪市福島区上福島北通1－17－1　電話 代表　453－2190
本　社・東京都中央区八重州四丁目七番地　電話 大代表 (272) 7411
支　店・名古屋・仙台・静岡・九州・広島
営業所・千葉・横浜・水戸・盛岡・新潟・神戸・沼津・札幌・宇都宮・北九州・熊本

株式会社 井上組

取締役社長　井上福蔵

本社　大阪市都島区網島町6番25号　大阪(351)0530　(352)4031～4
出張所　神戸市生田区加納町三丁目二番地　電話　神戸(33)1780

株式会社 今西組

取締役社長　今西壽雄

本社　大阪市天王寺区上本町七丁目二番地ノ一　電話06(772)1251
支店　東京都新宿区内藤町一番地　電話03(354)0581
営業所　京都・神戸・奈良・埼玉

株式会社 大林組

取締役社長　大林芳郎

東京本社・東京都千代田区神田司町2丁目3の1　電話　大代表(292)1111番
本　店・大阪市東区京橋3丁目37番地　電話　大代表(943)1131番
支　店・札幌・仙台・横浜・名古屋・神戸・岡山・広島・高松・福岡

株式会社 奥村組

社長　奥村俊夫

本　社　大阪市阿倍野区松崎町1の2の3　電話　大阪(06)621－1101(大代表)
東京本社　東京都港区元赤坂1の3の10　電話　東京(03)404－8111(大代表)
支　店　札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・高松・北九州・福岡

鹿島建設株式会社

取締役社長　渥美健夫
常務取締役大阪支店長　橋本正二

本　社　東京都港区元赤坂1－2－7　電話　03　(404)3311(大代)
大阪支店　大阪市東区瓦町5－71(瓦町ビル)　電話　06　(203)3381(大代)

株式會社柄谷工務店

取締役社長　柄谷吉太郎

本　社　尼崎市玄番南之町4番地　電話大阪　06(411)1451(代)
営業所　大阪・西宮・神戸・高砂・豊田

株式会社 神崎組大阪支店

取締役支店長　本田　稔

大阪市北区曽根崎新地1丁目21　電話 (341) 7371 (代表)
本店・姫路市北条口86－3　電話　姫路 (23) 2021(代表)

株式会社 近畿建設

代表取締役　川崎敬三

本　社　大阪市西区靱本町4の103　電話大阪06 (532)0081(代)
滋賀支社　滋賀県栗太郡栗東町岡193の1　電話　07755 (2)1361～2

熊谷組

専務取締役支店長　泉　治郎一

大阪支店　大阪市都島区片町2丁目10番5号　電話 (352) 1151番(大代表)
本　社　東京都新宿区筑土八幡町二二番地　電話 (260) 2111番 (大代表)
支　店　札幌・仙台・北関東・東京土木・東京建築・横浜・名古屋・広島・四国・福岡・福井・那覇

小林住宅産業株式会社

社長 一級建築士　小林三甫朗

本社／大阪市東区南久宝寺町5－18　☎ (06)251－8371
支店／東京支店☎ (03) 563-3061　名古屋支店☎ (052)931-7571
京都支店☎ (075)351-3206　神戸支店☎ (078)231-6023

株式会社 鴻池組

取締役社長　鴻池藤一

本　店　大阪市東区北久宝寺町4－27　電話 代表 (252) 3100
支　店　東京・名古屋・広島・福岡・鹿児島・松江・仙台・高松・横浜・札幌・神戸・京都

甲南建設工業株式会社

代表取締役　原　精一

大阪市東淀川区十三西之町4丁目3番地　電話(06)302－1551代表
東京都千代田区神田須田町1-18(共同ビル)　電話(03)253－4455代表
尼崎市南武庫荘2丁目7番23号　電話(06)427－9631代表
神戸市葺合区八幡通5丁目6番地(松井ビル)　電話(078)22－6293代表
堺市宿屋町東3丁1番19号　電話(0722)2－5423

佐藤工業株式会社

取締役社長 佐藤欣治・常務取締役大阪支店長 山本良勝

本　社・東京都中央区日本橋本町4－8　電話　東京(662)2331(大代)
大阪支店・大阪市東区北浜1－25　電話　大阪(203)7221(代表)
支　店・東京・名古屋・富山・札幌・福岡・仙台・広島

三和建設株式会社

代表取締役　竹下文武

本　社　〒532 大阪市東淀川区加島町431　TEL　(301)6636代
東京支店　〒105 東京都港区西新橋2丁目19番1号　TEL東京(436)1271代
京都営業所　〒615 京都市右京区西大路五条上ル　TEL京都(311)8897
東京工場　〒332 川口市仁志町1～241　TEL川口(52)4100
高槻工作所　〒569 高槻市芝生町5の2　TEL高槻(74)0381

島藤建設工業株式会社大阪支店

"創業100年"

常務取締役 関西駐在　西田康治
取締役 支店長　樽田光男

本　社　東京都港区赤坂8丁目5番34号　電話　東京(403)1511
支　店　大阪市北区茶屋町31番地の2　電話　大阪(372)6001代表

清水建設株式会社

社長　野地紀一

本社東京都中央区宝町二ノ一
支　店　大阪・名古屋・広島・高松・福岡・金沢・仙台・札幌

住友建設株式會社

常務取締役大阪支店長　小山武

大阪支店　大阪市東区北浜5丁目22番地(新住友ビル2号館)電話　(202)代表7421番
本　店　東京都新宿区荒木町13番地　電話　(353)代表5111番

株式会社 錢高組

取締役社長　錢高輝之

本　店　大阪市西区阿波座上通3丁目2番地　電話　大阪(531)6431番(大代表)
支　店　札幌・仙台・東京・名古屋・広島・福岡
営業所　青森・秋田・盛岡・前橋・新潟・千葉・横浜・静岡・津・京都
神戸・岡山・高松・松山・松江・北九州・熊本・長崎・大分

大幸建設株式会社

取締役社長　大沢幸平

本社　大阪市西区西長堀北通一丁目五番地　電話 06(538)0881代
本社分室　大阪市東区今橋五丁目二番地　電話 06(203)0373代
東京支店　東京都渋谷区渋谷二丁目十番七号　電話 03(407)7426代
名古屋支店　名古屋市中村区若狭町一ノ二五　電話052(581)7376代
松江営業所　松江市和多見町一七五　電話0852(21)3747代
出張所　富山・岐阜・滋賀・兵庫・岡山・広島・愛媛・福岡・徳島・静岡

大末建設株式会社

取締役社長　山本末男

本社・本店　大阪市南区大和町1番地　TEL 06(213)0555(大代表)
支社　東京都千代田区神田駿河台2丁目9番地　TEL 03(294)4311(大代表)
支店　東京・札幌・仙台・名古屋・京都・神戸・和歌山・広島・九州・沖縄
営業所　盛岡・千葉・立川・北関東・横浜・静岡・岐阜・三重・滋賀・奈良・岡山
松江・米子・山口・高松・北九州・大分・長崎・鹿児島・

大成建設株式会社

取締役社長　南幸治
常務取締役　北村善治
取締役支店長　氷室紳三郎

本社　東京都中央区銀座2丁目5番11号　TEL東京 (567)1511大代表
大阪支店　大阪市東区本町4丁目27番地　TEL大阪 (262)1131大代表
支店　東京・名古屋・横浜・福岡・高松・新潟・仙台・札幌

大日本土木株式会社大阪支店

関西駐在常務取締役　山田豊
常務取締役支店長　高木政夫

530 大阪市北区堂島北町9　電話 06(341) 代表5931
東京本社　162 東京都新宿区市ヶ谷田町2丁目35　電話 03(268) 5511
本店　500 岐阜市六条1483番地5　電話 0582 (72) 3141
支店　東京・横浜・仙台・名古屋・九州
営業所　神戸・京都・奈良・大津・和歌山・上六・高松・岡山・広島

株式会社 竹中工務店

取締役社長　竹中錬一

本店　大阪市東区本町4丁目27　電話 大阪 (252) 1201番(大代表)
支店　札幌・仙台・東京・横浜・千葉・静岡・名古屋・富山
営業所　京都・神戸・岡山・広島・高松・福岡・北九州・沖縄

鉄建建設株式会社大阪支店

取締役支店長　金子越郎

大阪市大淀区天神橋筋六丁目五番地(天六阪急ビル)　電話 (358) 0321(代表)
本社・東京都千代田区三崎町二丁目五番三号　電話東京 (262) 3411(代表)

東洋興業株式會社大阪支店

大阪駐在専務取締役　小松英二　　常務取締役支店長　金野祐吉

本　社　東京都千代田区丸の内3−4−2 日石ビル　電話 東京 (212) 3261
大阪支店　大阪市北区豊宮町3−2 住生豊崎ビル　電話 大阪 (373) 1181
支　店　東京・名古屋・仙台・札幌

東洋基礎工業株式会社

TOYOKISO

取締役社長　杉村　繁
取締役所長　石井　蔀

本　社　東京都渋谷区広尾五丁目4-12(大成鋼機ビル)　電話 03 (444)2141
大阪営業所　大阪市西区京町堀1丁目156(中谷ビル)　電話 06 (441)6678

戸田建設株式会社大阪支店

常務取締役支店長　加納秀雄

大阪市東区本町3丁目27の1 (センバ・セントラルビル)
電話(252) 6311(大代表)
本社・東京都中央区京橋1丁目3番地
支店　名古屋・札幌・仙台・関東・横浜・広島・福岡

飛島建設株式會社大阪支店

常務取締役支店長　木脇　準

大阪市東区島町2丁目28番地　電話　大阪 (942) 2481(代表)
本　社　東京都千代田区九段南2丁目3番28号
電話　東京 (263) 3151(大代表)

株式会社　中道組

代表取締役　中道朝男

本　社　大阪市都島区片町1−3−4　電話 (352) 4771(代表)

株式会社　西田工務店

取締役社長　西田義郎

本　社　大阪府岸和田市上野町西26番33号　TEL0724(23)2881〜6
大阪本店　堺市石津西町7番地　臨海センタービル内　TEL0722(44)5221〜7

明日をささえる

西松建設

大阪建築支店　大阪市東区釣鐘町2丁目41番地

専務取締役
支店長　鈴木襲吉

本　　社　東京都港区芝西久保桜川町13番地

日生不動産株式会社

代表取締役社長　星野健児

大阪市東区本町四丁目一番地　TEL (262)2841(代)

日東建設株式会社

取締役会長　長久保俊夫
取締役社長　石澤六郎
取締役支店長　本澤平八郎

本社　102 東京都千代田区平河町1丁目4番地9　電話東京　03 (265) (大代表) 4281番
支店　530 大阪市北区末広町12番地(新末広ビル)　電話大阪　06 (351)代 0623 番

日本建設株式会社

社　長　生田重政

本　社　大阪市東区安土町4－5　TEL (261)7591－6　〒541
支　店　東京・名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・四国

野村建設工業株式会社

取締役社長　岩本義心

本　社　大阪市東区高麗橋二丁目九番地　電話(202) 代表4791
東京支店　東京都千代田区大手町二丁目一番一号　電話(241) 代表4171

株式会社 間組大阪支店

常務取締役
支店長　神部節男

大阪市東区瓦町5丁目20番1号 電話 (201)2751(大代表)
本　店・東京都港区北青山2丁目5番8号　電話 (405)1111番(大代表)
支　店・東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・北陸・札幌・広島・高松・海外工事局

長谷川組株式会社

取締役社長　長谷川為一

本　社　大阪市天王寺区大道町四丁目一三〇
電　話（771）（代表）4148・4149・4140
工作場　大阪市生野区巽四条町103の2
電　話（791）2744番

未来をひらく フジタ工業

常務取締役大阪支店長　古賀文之介

大阪市北区堂島中2丁目38番地　電話（345）代表7671
本社・東京都渋谷区千駄ヶ谷4－6－15
支店・東京・札幌・横浜・名古屋・大阪・広島
九州・仙台・リマ・カラカス・サンパウロ

不二建設株式会社

取締役社長　山口吾郎

本　社　大阪市西区阿波座上通4丁目8　〒550 電話 大阪（06）541－5534代表・9301代表
支　店　東京都新宿区西新宿4丁目5番2号　〒160 電話 東京（03）377－5171代表
名古屋市中区千代田4丁目11番17号　〒460 電話名古屋（052）321－8481代表
出張所　大垣・京都・神戸・広畑・岡山・博多・大分

不動建設株式会社

取締役社長　庄野勝

大阪本社　大阪市東区平野町5丁目30番地　電話　大阪（201）1121
東京本社　東京都中央区銀座4丁目2番16号　電話　東京（567）1751

株式会社 藤木工務店

取締役社長　藤木鐵三

本社
大阪本店・大阪市東区両替町一丁目十三・電話 大阪 06(942) 1461(代)
支　店・東京都新宿区三栄町二三番地・電話 東京 03(357) 1611(代)
倉敷市鶴形一丁目十ノ三二・電話 倉敷0864(22) 3330(代)
高松市丸ノ内十一番地ノ十三　電話 高松0878(51) 7272(代)
京都市右京区西院寿町13・電話 京都 075(311)4131(代)
出張所・名古屋・津・静岡・岡山・新居浜・徳島・福岡・熊本

真柄建設株式会社大阪支店

常務取締役
支店長　佐々木孝治

大阪支店　大阪市西区京町堀3丁目12番地　電話 大阪（06）443－0641(代表)
東京本社　東京都千代田区麹町5丁目1番地　電話 東京（03）263－1211(代表)
支店・営業所　東京・名古屋・金沢・富山・福井・京都・大津・神戸・新潟

前田建設工業株式会社大阪支店

常務取締役支店長　島田光富

支店　大阪市東区石町2丁目7番地　電話大阪(942)1301(代表)
本社　東京都千代田区富士見2丁目10番地26号　電話東京(265)5551番(代表)

株式会社 松村組

取締役社長　松村雄二

本　社・大阪市北区空心町一丁目七〇番地　電話大代表大阪(353)1131
支　店・東　京・名　古　屋・札　幌・仙　台・広　島・福　岡

株式会社 水間組

取締役社長　水間義雄

本　社　大阪市都島区東野田町1丁目1番4号　電話　大阪(06)352－3121㈹
営業所　滋賀県大津市中央4丁目116の6　電話大津(0775)22－6400

三井建設株式会社 大阪支店

常務取締役支店長　竹内慶久

大阪支店　大阪市北区中之島3－7(三井ビル2号館)　電話大阪(443)代表1321
本　社　東京都中央区日本橋室町二ノ一(三井ビル)　電話東京(270)大代表8651
支　店　東京土木・東京建築・札幌・仙台・横浜・名古屋・広島・福岡

株式会社 村上工務店

取締役社長　村上秀二

本　社　大阪市大淀区豊崎東通り3丁目16番地の16　TEL(372)2924
営業所　東京・神戸

村本建設株式会社

代表取締役社長　村本豊嗣

本　社　奈良県北葛城郡広陵町安部547　電話　大和高田　(55)1151(代表)
大阪支店　大阪市天王寺区上本町9丁目49　電話　大　阪　(779)1571(代表)
東京支店　電話　東京(265)5851㈹
名古屋支店　電話　名古屋(241)1511㈹
福岡支店　電話　福岡(74)0119

望月建設株式会社

取締役社長　望月小太郎

本　社　大阪市北区堂島上1丁目18　電話大阪(344) 8651(代表)

株式会社 森組

取締役社長　森　幸治

本社 大阪市東区横堀2丁目14番地 電話 201−2761(代)
(支店) 東京・名古屋・奈良 (営業所)和歌山・尼崎・神戸・岡山・仙台・京都・滋賀

株式会社 森本組

代表取締役社長　森本光男

本　社　大阪市天王寺区夕陽ヶ丘町三番地の18 電話大阪06(779)1451(代)
支　店　東京・名古屋・広島・山陰
営業所　神戸・高松・奈良・和歌山・新潟・横浜・福岡

株式会社 盛工務店

代表取締役　盛道雄

本　社・大阪市北区南森町4 7(成興ビル)　電話　(364) 1581(代)
営業所・神　戸・福　岡・西　宮

矢島建設株式会社

取締役社長　矢島浩三
本　社　東京都中央区銀座七丁目11−3　電話 東京 (572) 代1436
大阪支店　大阪市南区北炭屋町八番地　電話 大阪(244)大代1181
取締役副社長
支店長　仁平信也
支店・営業所　仙台・福岡・蒲郡・和歌山

株式會社 米田工務店

取締役会長　米田治郎兵衛
代表取締役　米田良男

本　社　〒543 大阪市天王寺区逢坂上ノ町7　TEL　大阪(06)771-7771代表

暑中お見舞申し上げます　昭和48年盛夏

防災業者有志

上田消防建設株式会社

大阪市都島区片町2丁目7－28　TEL 06(352)0811(代表)

総合防災電設株式会社

代表取締役　中尾公一

本社 大阪市東淀川区豊里町720　TEL 06(328)2640(代) 2788

支店　愛媛県松山市一番町1－7－6(木村ビル1F)　TEL 0899(41) 1439

日本電子工業株式会社

大阪市生野区勝山通8－40　TEL 06(731)1331(代表)

株式会社　初田製作所

大阪府枚方市招提田近3丁目5番地　TEL 0720(56)1281(代表)

ホーチキ株式会社　大阪支社

取締役支社長　藤原智治

本社　東京都品川区上大崎2丁目10番43号　TEL 03(444)4111(大代表)

支社　大阪市西区立売堀上通1丁目25番地　TEL 06(532)5251(代表)

暑中お見舞申し上げます　昭和48年盛夏

建材・設備・工事業者有志

日本電気硝子㈱代理店　**営業品目**　鉛硝子・ガラスブロック・光り壁
㈱各務クリスタル製作所代理店　ゲージグラス・レンズ・サンストップ

株式会社 伊勢谷特殊硝子製作所

代表取締役　伊勢谷圭作

本　社　大阪市西区靭本町4丁目83　電話　大　阪　(541)9161代
支　店　名古屋市北区駒止町1丁目64　電話　名古屋　(912)3962代
　　(981)5650
支　店　東京都港区高輪1丁目3番20号　電話　東　京　(443)1376

株式会社 井上浄夫商店

取締役社長　井上浄夫

本　社　大阪市西区江戸堀1－101　電話(06)441－8531㈹
支　社　東京都中央区八丁堀4-2-2 共同ビル八階　電話(03) 551－6756
工　場　岡山市中原375　電話(0862)52－5371

タイル・瓦工事

井上窯業株式会社

代表取締役　井上秋次

〒543　大阪市天王寺区生玉町40番地　電話 771－2825(代)
営業所　豊中・奈良・寝屋川　779－5323～4

株式会社 梅彦

代表取締役　松永彦太郎

本　社　大阪市北区舟場町20番地　電話 06 (371) 4036代
営業所　大阪市北区道本町40番地　電話 06 (312) 6171代
茨木工場　茨木市字清水246番地　電話0726 (43) 6149代
寝屋川工場　寝屋川市河北一番地　電話0720 (21) 4338代

不　燃(個)　第1118号
〃　第1131号
準不燃(個)　第2125号
〃　第2140号

屋根・壁・谷樋材
錺工事全般

大島応用化学工業株式会社

代表取締役社長　田中政二

〒578　東大阪市新庄114番地　06 (745)5121～5・6736～8
東京・横浜・名古屋・四日市・広島
宇部・大牟田・高松・新居浜・岡山

株式会社 カンダン

取締役社長　仙田四郎　　旧社名　関西煖房工業株式会社

空気調和設備
給排水衛生設備 設計・施工
各種プラント設備

各種送風機・風力輸送装置
空調機器類・公害防止装置

設計・製作

本　社　大阪市住吉区万代東６丁目３番地
ＴＥＬ：６７２－１２８１（大代表）
営業所　東京・名古屋・広島・福岡
工　場　和　泉・名古屋
テレックス：本社NO.526-7688．和泉工場：NO.538-5898

冷暖房・空調機器製作

木村工機株式会社

代表取締役　木村悦也

本　社　540 大阪市東区上町13番地　電話（06)761－６９２１番
営業所　東　京・名古屋・福岡　　工　場・八　尾

製品名
アスファルトルーフィング
アスファルトフェルト
特殊ルーフィング
A絶縁用ルーフィング
Bベース用ルーフィング
Cミネラルルーフィング
Dエフロンルーフィング

ライオン印

株式会社 工盛社

〒536大阪市城東区西鴫野６丁目４３
電話 大阪（961)４４６０
（962)１２８８

年限仕様によるアスファルト防水工事

大阪アスファルト事業協同組合

〒536　大阪市城東区西鴫野６丁目43(工盛社内)
電話　大阪（961)４４６０（962)１２８８

Sorijitto Sutain

品目
●カネボウ ゴーレックス防水
●化粧壁材ソリジットスタイン吹付　防火0003
●樹脂砂壁エバーサンド吹付　防火0004
●樹脂蛭石エバテックス吹付　防火0004

合同特許建材工業株式会社

代表取締役　山　下　密　男
本社営業所　大阪市東住吉区駒川町３―54　電話（702）代 7814～6
出張所　東　京・名古屋・金　沢・広　島・今　治・福　岡

アルミサッシ・ドア、住宅用サッシ、ストア・フロント
アルミ流し台、フレクサラム、スパンドレル

三協アルミニウム工業株式会社大阪支店

支店長　平能秀一

本社・工場　富山県高岡市早川７０　電話0766－22－5030
大阪支店　大阪市西区靱1-123(近畿富山会館)　電話 443－9601～７

SHIBUTANI

建築資材．建築金物総合メーカー

渋谷金属産業株式会社

取締役社長　渋谷幸雄

本　社　大阪市南区鍛冶屋町52　電話　大阪（211)－7333㈹
支　店　東京都渋谷区千駄ヶ谷５－16　電話　東京（356)－7671㈹
営業所　札幌・名古屋・福岡　出張所　高岡・広島

株式会社　シエル石油大阪発売所

フリントコート施工販売部

部長　栗山　和三

本　社　大阪市北区堂島浜通り１－２５　電話 大阪（343）0441大代表
分　室　大阪市東淀川区西中島町2－76　電話 大阪(303)７１３１ 代表
事務所　東　京・名古屋・広　島・福　岡

神東塗料株式会社

社長　川崎政夫

本　社　尼崎市南塚口町６－10－73　電話 429－6261(大代)
東京支店　東京都中央区八重洲1-7-20　八重洲口会館内　電話 272－4011(大代)
大阪支店　大阪市東区北浜５－22　新住友ビル２号館内　電話 220－8580(大代)

新日本空調株式会社大阪支店

支店長　河原義夫

大阪支店　大阪市北区堂島浜通１－２５－１(新大ビル)　電話大阪（344）6031(代)
本　社　東京都中央区日本橋本石町4-2(三井第2別館)　電話東京(279)5671(大代)

住宅タイムス

株式会社　日本住宅タイムス社

代表取締役　植田泰弘

大阪市東区北浜２丁目８４　電話 06（231）１４４１～３

須賀工業株式会社

取締役社長　須賀　孝

本　店　大阪市西区土佐堀通１丁目　電話（06）441－５１７１
支　店　東京・大阪・名古屋・京都・神戸・福岡・千葉・横浜・広島・高松

精研冷機株式会社

取締役社長　木内清三
専務取締役　和田正八郎

本　社　大阪市南区瓦屋町3番丁68番地(オートセンタービル)　電話768-5031㈹
東京営業所　東京都千代田区九段南２丁目２番５号（九段ビル）電話262-3241㈹

大阪ガス風呂ショップ

タナカバスリビング
タナカ風呂

株式会社　**タナカ風呂**

代表取締役　田　中　照　雄

大阪市浪速区元町１丁目７４７　（但し国鉄湊町駅南へ５０メーター西側）
電話（649）３７２６（ミナフロ）代・8128
工場　守口市大宮通り４丁目２５　電話（997）０１７１代

田島応用化工株式会社
大阪営業所

大阪営業所　大阪市西区京町堀１－７４　電話　06（441）－５９５１㈹
東京営業所　東京都千代田区岩本町３－１１　電話　03（866）－６１０１㈹

産業と健康に奉仕する《空調・熱工学関連システム》

高砂熱学工業株式会社

本　　社　東京都千代田区神田駿河台４－２　電話 255－8211(代)
大阪支店　大阪市北区芝田町55　北阪急ビル　電話 372－2511（代）

株式会社 **大　和　商　会**

取締役社長　澤　井　修

大阪市南区高津町４番丁73　電話 代表 大阪 06(631)6221番

東亜工業株式会社

取締役社長　新　田　泰　次

本　社　〒581 大阪府八尾市南太子堂6丁目4番27号　電話0729－23－3921
営業所　東　京・名古屋
工　場　大　阪・東　京・和歌山

特許 **強力ギルソイド・アスタイト防水**

東西アスファルト事業協同組合

東　京：東京都千代田区岩本町３－１１　電話（03）　866－6101
大　阪：大阪市西区京町堀１－７４　電話（06）　441－5951

東邦パーライトコンクリートPC－D工法，東邦パーライトモルタルPM－C工法，ネオパールスキン吹付工事

東邦パーライト株式会社

取締役社長　橘　泰治

本　社　大阪市東区森之宮西の町５９４　電話(941)9243～7(代)
工事部　八尾市太田2294　電話 0729(49)０１８２
営業所　東京、広島、高松、金沢

友田工業株式會社

取締役社長　友田俊夫

本社　〒534　大阪市都島区都島中通３丁目３番６号　大阪電話 06（921）0331～6

TOTO特約店

株式会社ナニワ

代表取締役　吉田広助

営業所　大阪市生野区巽大地町１３２　電話 757－1101㈹
本　社　大阪市天王寺区鳥ヶ辻町６１　電話 771－9123

大阪で唯一の

株式会社日刊建設新聞社

取締役社長　中山豊雄

大阪本社　大阪市東区高麗橋１丁目３（東洋ビル）　電話 202－6861(代表)

中川式ダイヤラス・鉄筋ラス・親子ラス・リブラス・ラスシート・溶接金網・各種金網

中川ラス株式会社

代表取締役　中川楢栄

本社　大阪市南区鰻谷中之町31　電話 大阪06(252)8861～3・(271)5228～9　〒542-91
工場　東大阪市菱江４２０　電話　０７２９（６２）３６３６～８　〒５７８

株式会社西原衛生工業所大阪店

取締役社長　伴　一郎

大阪市大淀区中津南通４丁目１１番地　電話大阪（458）代３５３１番

日刊建設産業新聞・日刊建産速報

株式会社 **日刊建設産業新聞社**

取締役社長 花村茂彦　　取締役支社長 山邊敏郎

大阪支社　大阪市東区淡路町1丁目14(八千代ビル)　電話06(231)8171(代)
本　　社　東京都板橋区板橋町1丁目48－8　電話03(961)1691(代)
神戸支局　神戸市葺合区八幡通5丁目6－1　電話078(291)0541－2
京都支局　京都市右京区鳴滝本町11－4　電話075(463)0683

株式会社 **日刊建設通信関西支社**

代表取締役会長　田中　一
常務取締役 関西支社長　森　三郎

大阪市西区京町堀1－6－8　電話 (444) 4451代表
本社・東京都港区西新橋2－11－4　電話 (502) 8581代表

日新建工株式会社 大阪出張所

所長 新沼雄哉

出張所　〒550 大阪市西区新町北通1－18　電話 06－541－1607(代)
本　社　〒116 東京都荒川区南千住6丁目48－19　電話 03－803－2411(代)

日本アスファルト年限保証防水（日本アス協組員）
ニトルーフシート防水
NPシート2号防水　} 冷工法　ナショナルポリプルーフ防水
東洋シート防水．ウレタン．N.S塗膜防水工法（冷工法）

日新工材株式会社

代表取締役　井場　績

大阪市西区新町北通1－17　電話 (541) 3785～6・2721

伝統から創造へ躍進する

日新工業(株)大阪支店

本　　社　東京都足立区千住東2丁目21番28号　電話 03 (882) 2424
大阪支店　大阪市東淀川区瑞光通4丁目30番地の2　電話 06 (329) 7737代
営業所　札幌・山形・東京・名古屋・広島・九州

建設省東計
第240号認可

日本アスファルト防水工業協同組合 関西支部

大阪市東淀川区瑞光通り4-30-2 日新工業株式会社大阪支店内
電話 (329) 7737～40

日泉化学工業株式会社

専務取締役　一宮能和

本　社　新居浜市新田町３丁目７－17　ＴＥＬ0897(33)4171大代
営業本部　大阪市西区土佐堀通1丁目27－2　ＴＥＬ06（443)2261 代

ボイラ製造・販売

株式会社ニホンボイラ

代表取締役　岡本　了

本　社　大阪市西淀川区佃２丁目５－35　ＴＥＬ 06 （474）3441（代）
営業所　東　京・名古屋・仙　台・福　岡・広　島・松　山

エレベータ・リフト・カーリフト
設計・製作・据付・修理

日本エレベータ工業K. K.

代表取締役 長尾正大

本　社　大阪市大淀区天神橋筋六丁目　天六阪急ビル　電話 06（351）4927代
東京営業所　東京都北区田端町３１１　東京建築興業ビル　電話 03（822）0995代
工　場　大阪市東淀川区小松中通５丁目６番地　電話 06（328）0363代

日本建鉄株式会社

取締役社長　橋本幸雄

本社・東京支店　東京都千代田区大手町２－６－２(日本ビル)　電話 東京270－6511(大代表)
大阪支店　大阪市北区梅田町４７番地(新阪神ビル)　電話 大阪341－4331(代　表)

考える会社

日本熱学工業株式会社

取締役社長　牛田正郎

大阪本社　大阪市北区万才町５０番地　ＴＥＬ大代表(312)8671
東京本社　東京都港区芝西久保桜川町2 第17森ビル　ＴＥＬ大代表(501)7631

原田今商事株式会社

取締役社長　原田守蔵

本　社　電話06－541－７４５５(代)
水分営業所　電話06－541－３８４３～４

阪急電気工事株式会社

取締役社長　杉村正三郎

本　社　大阪市東淀川区十三西之町3-34　電話　代表 06 (302)0231
営業所　名古屋市南区観音町６－７　電話　代表 052 (692)1141

電気設備工事　計装工事

富士電業株式会社

取締役社長　田中実

本　社　大阪市西区北堀江上通1丁目６５　電話（538）１１７１代表
営業所　東京・名古屋・広島・福岡

室谷商事株式会社

取締役社長　室谷山水

本　社　神戸市生田区北長狭通４丁目　電話078－331－０８８１
支　店　大阪市北区絹笠町５０(堂ビル)　電話06－ 364－２０３１

アルミ押出形材より…アルミ建材製品まで…

引戸用レール各種
階段スベリ止各種
アルミ窓格子、手すり
アルミ脚立、椅子
アルミスパンドレル

安田株式会社

取締役会長　安田誠一

本　　社　〒542 大阪市南区末吉橋通１－１７　TEL 06(251)7091㈹
東京営業所　〒103 東京都中央区日本橋本町4-3-6 ニンジンビル　TEL 03(242)1741㈹

アルミ押出工場　**安田金属工業株式会社**　大阪市東住吉区加美絹木町４－97　ＴＥＬ06 (791)3936㈹

山本窯業化工株式会社

取締役社長　山本泰通

本社・工場　大阪府摂津市東別府1-3-6　電話(06) 381－９１３１～５
営業所　東京・名古屋・大阪・広島・福岡・仙台

銘木と建材

株式会社 吉川

本　社　和歌山市西布経町１の１　電話 0734－23－５２５７(代)
営業所　田辺市新庄町４９１　電話 0739－22－0259・6350
和歌山県海草郡下津町下２２２　電話 07349－2－１４２３(代)

信用ある技術と伝統の

アスファルト工事 専業大店

シート防水・ウレタン防水・シングル葺工事

株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地　TEL 06-364-0206 代表

室谷

内装不燃材

室谷商事株式会社

本社　神戸市生田区北長狭通4－1　（英和ビル）
電話　神戸(331) 0881～3

支店　大阪市北区絹笠町50(堂ビル5階 502号室)
電話　大阪(364) 2031～4

倉庫　神戸市葺合区八幡通1－5　（電話221 2923）

OKUYAMA KAKOGYO WATER-PROOF OAM

新工法！
プレノテクト吹付工法

陸屋根防水には 奥山式 特許 絶縁工法 を

カッパー防水帯

コーパータイト

8対2の防水(冷工法)　デラタイト

特許　奥山式熱工法・冷工法綜合防水層

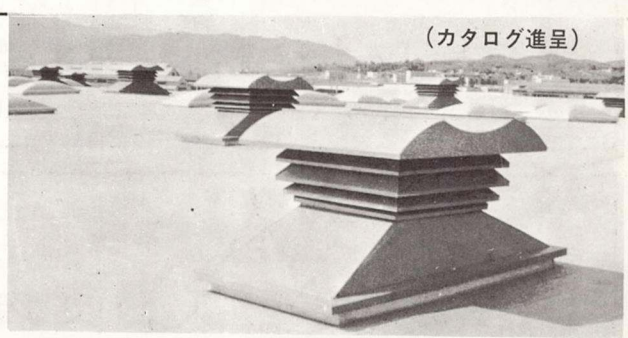
奥山化工業株式會社

本　社	東京都中央区銀座8－4－11	電話・03(571)2703～4・2370・4064・0264
大阪出張所	大阪市都島区都島中通り2-3-1	電話 06(921)2497・(922)7280
名古屋出張所	名古屋市南区若草町33	電話 052(811)3660・3104
札幌出張所	札幌市中央区北三条東四丁目	電話 011(231) 7　5　1　1

特許　岩元式ベンチレーター
（電動式並固定型各種）

岩元式ベンチレーター　A型・B型・固定型
岩元式連塔換気装置（コンチニヤス・ベンチレーター）
新型　換気塔 NSライン　（強制換気扇付）
新型　換気塔 SFスーパー　（特殊装置による風量増幅 換気扇の能力を倍増する）
最新型　採光排気塔(風光)スーパーライン特殊増幅装置付
スカイライト工事・通風ルーパー
スチール及アルミサッシュドアー・各種シャッター製作施工
其の他　曲加工一式

（カタログ進呈）



岩元工業株式会社

大阪市東成区大今里2丁目5番22号
電　話　(981)　0615～0618

空気調和・冷暖房設備
給排水・衛生設備　設計・施工

株式会社 朝日工業社

本　社　東京都港区芝浜松町1-2-7　電話(434)6171(大代)
大阪支社　大阪市東淀川区加島町357　電話(302)2271(代)
支　店　北海道・仙台・名古屋・広島・福岡
営業所　釧路・函館・盛岡・横浜・静岡・京都・神戸

空気調和設備
衛生設備 設計施工

三建設備工業株式會社

大阪支店　大阪市北区紅梅町65番地　電話(352)1131(代)
本　社　東京都中央区日本橋蠣殻町2－22　電話(667)3431(大代)
支　社　名古屋・仙台・札幌・広島・福岡・金沢・新潟・横浜

電気・空調・給排水衛生設備
設計施工

大阪電気暖房株式会社

取締役社長　菅谷健児
本　社　大阪市西区江戸堀1－60　電話(441)8231代表
支　店　東京・名古屋・大阪・福岡
営業所　札幌・新潟・仙台・金沢・岡山・広島・高松・熊本
出張所　盛岡・横浜・富山・豊田・福井・京都・神戸・鹿児島

空気調和・衛生設備

株式会社 三晃空調

本社・本店　大阪市北区富田町16番地　電話06－363－1371
支　店　東京都千代田区神田小川町2丁目1番地　電話03－292－7751
名古屋市中村区広小路西通3丁目9番地　電話052－581－8571
広島市紙屋町1丁目2番22号　電話0822－47－4535
福岡市大名1丁目8番12号　電話092－76－3795
出張所　富山・福井・京都・神戸・松江・沖縄

給排水・衛生
暖冷房・換気 設計施工

株式会社 大阪城口研究所

取締役社長　城口庸平
大阪市北区高垣町一　電話 大阪372局7151(代)
京都市東山区大和大路正面上ル　電話 京都561局4944(代)
神戸市生田区下山手通六ノ一　電話 神戸341局5892

――冷・暖房、衛生、機器配管、設計施工――

株式会社 清水工業所

本　社　大阪市大淀区南浜町3丁目14番地
〒531　電話 大阪(372)2851(代表)
東京支店　東京都中央区八丁堀4丁目11番7号
〒104　(神谷ビル)
電話 東京(551)8041(代表)
出張所　鳥取・群馬・宇都宮・君津
島根・福岡・松山・高松

水道・衛生・暖冷房・其他管工事
設計並施工
(旧斎藤久孝事務所)

斎久工業株式会社大阪支店

大阪市北区常安町11番地
電話 大阪(443) 5041～5番
東京本社　東京都千代田区大手町2の8番地(日本ビル)
電話 東京(270) 7411番(代表)
札幌営業所　札幌市南大通西4丁目1札幌道銀ビル　電話 札幌㉒5756
金沢営業所　金沢市高岡町2番16号　電話 金沢㉑2074
福井出張所　福井市御幸2の1　電話 福井㉔2436
高松出張所　高松市2番丁9　電話 高松㉑5195
岡山出張所　岡山市大供380の1　電話 岡山㉔5486

SNK 新日本空調株式会社

大阪支店　大阪市北区堂島浜通1－25(新大ビル)
電話 (06) 344－6031(代)
本社・東京支店　東京都中央区日本橋本石町4-2(三井第二別館)
電話 (03) 279－5671(大代)
名古屋・九州・広島・札幌・東海村・北陸・大分

創業 暖冷房・換気・温湿度空気調和 設計
大正二年 病院諸設備・給排水衛生・水族館設備 施工

株式会社 斎藤省三商店

本　店　東京都千代田区丸の内2の4の1　丸ビル676号
電話 212㈹3751
大阪支店　大阪市西区土佐堀通1の1　大同ビル616号
電話 443㈹3361
京都支店　京都市南区西九条春日町48　電話 681㈹1781
支　店　札幌・名古屋・福岡・千葉
営業所　宇都宮・横浜・熊本

空気調和　衛生設備／設計施工

須賀工業

大阪市西区土佐堀通1-14　TEL 06-441-5171
支　店　東京・大阪・名古屋・京都・神戸・福岡
営業所　札幌・千葉・横浜・静岡・高松・広島
出張所　金沢

冷暖房　各種サッシ
給排水、衛生水道　環境衛生施設
電気　荷役運搬機械
厨房　化学鉱山機械

三機工業 株式会社大阪支店

取締役社長　各務節
取締役支店長　濱川幸十郎
大阪市東区北浜2丁目22番地　電話 大阪(202) 代表3071
本　店　東京・日比谷・三信ビル
支　店　名古屋、福岡、札幌、広島、仙台、富山
出張所　横浜、金沢、静岡、高松

空気調和　地盤凍結　冷凍冷蔵

精研冷機株式会社

本　社　大阪市南区瓦屋町3番丁68番地
(オートセンタービル2階)　郵便番号542
電話 大阪(06) 761(代)1141～8番(直通)
東京営業所　東京都千代田区九段南2丁目2番5号
(九段ビル8階)　郵便番号102
電話 東京(03) 262－3241～4番

営業種目 ●空気調和設備 ●給排水衛生設備 ●塗装設備
●蒸気噴射式冷凍機 ●公害防止関連機器／設計・製作・施工

大気社

（旧社名 株式会社 建材社）

本社・東京支店＝東京都中央区銀座6－6－7 ㊫(572)7411 代
大阪支店＝大阪市北区中之島2－22 ㊫(203)3721 代
名古屋支店＝名古屋市中区錦2－2－13 ㊫(211)1535 代
出張所＝札幌・仙台・豊田・金沢・神戸・高松
広島・松山・福岡・沖縄・バンコック

給・排水・衛生・消火・暖冷房設備

株式会社 西原衛生工業所大阪店

大阪市大淀区中津南通4丁目11 **電話大阪(458)3531番**
出張所＝京都・福岡

暖・冷房・空気温湿度調整装置
設計施工

髙砂熱学

大阪支店 大阪市北区芝田町55番地（北阪急ビル9階）
電話 大阪（372）2 5 1 1（代表）
本社 東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

平山工業株式会社

衛生・空気調和設備 ・ 設計・施工

TEL (441)㈹ 1994.(443) ㈹0331 大阪市西区江戸堀通2の2

温湿度調整装置、暖房
冷房、水道、搬送機設備
設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町30 電話（364）6661(代)
本社 東京都千代田区丸ノ内3-3-1(新東京ビル)
電話（211）8511・8561(代)
仙台支店 仙台市新伝馬町 6 0
電話 (21) 4 4 9 1
名古屋支店 名古屋市東区東門前町3－6
電話 (971) 3 6 2 1

空気調和・恒温恒湿・冷凍・冷蔵
給排水衛生 設備 設計施工

不二熱學工業株式會社

本店 大阪市南区順慶町2－50 電話 261－2436㈹
東京支店 東京都大田区西馬込1－2－1 電話 773－1231㈹
営業所 銀座・浜松・京都・神戸・福岡

MODAIR

空気調和設備
換気・除塵設備 設計施工

東洋熱工業株式会社大阪支店

大阪市西区京町堀4丁目 TEL(443) 8071
本社 東京都中央区京橋2丁目9 TEL(562) 1351
支店 名古屋・福岡

冷暖房・温湿度調整・水道
衛生・環境衛生施設
設計施工

山田工業株式会社

本社 大阪市西区京町堀1丁目62 電話(443) 8161(大代表)
支店 名古屋市中村区水主町1の12 電話(541)0966(551)1655
出張所 東京都港区赤坂2丁目3～12 赤坂ピークビル5階 電話（583）1467
神戸市生田区北長狭通7丁目1の1 電話（341）1778・4386

温湿度調整・暖冷房・換気給排水・衛生設備
設計並施工

日本管工業株式会社

代表取締役 市川繁雄

本社及京都支店 京都市南区西九条豊田町20番地の1
電話(681) 5101～5・夜間専用(691) 1045
大阪支店 大阪市北区天満橋筋1－37(天満橋北詰)
電話 (352) 3501～3
四日市支店 四日市市浜田西末広町 電話㊸7431～3
大津営業所 大津市打出浜13－15 電話 0775 ㉒9738
津営業所 津市栄町2－111 電話⑧3610

空気調和設備
給排水衛生設備 設計施工
各種プラント設備

各種送風機・風力輸送装置
空調機器類・公害防止装置 設計製作

株式会社 カンダン

代表取締役 仙田四郎
旧社名 関西煖房工業株式会社

本社 大阪市住吉区万代東6丁目3 TEL (672)1281(大代)
営業所 東京・名古屋・広島・福岡 **工場** 和泉・名古屋
テレックス：本社 No. 562－7688 和泉工場 No. 538－5898

Carrier

冷暖房は CARRIER キャリア

東洋キヤリア工業(株)製品販売店・特約工事店

日本冷熱工産株式会社

本社及大阪営業所 吹田市豊津町40番38号
電話大阪 (384)1201～7

電気設備工事設計施工

浅海電気株式会社

取締役社長　浅海正雄

本　社　大阪市北区老松町1丁目22
電話大阪(362)8701
支社・支店　東京・札幌・名古屋・福岡
営業所　旭川・神戸・姫路・高松・広島
出張所　苫小牧・浜松・光・沖縄

電気設備 ⓔ 設計施工

朝陽電気株式会社

代表取締役　山本博三

本　社　大阪市北区中之島3の3　朝日ビルディング
TEL　代表　(385) 1361
本社営業所　吹田市垂水町3－34－6
TEL　代表　(385) 1361
京都営業所　京都市右京区西京極郡葛野町21番地
TEL　代表　(311) 1185

電気工事・計装工事
設計施工

栗原工業株式会社

取締役社長　栗原信英

大阪市北区高垣町16番地（東阪急ビル）
電話　大阪　(313) 1101　(大代)
支店　東京・名古屋・舞鶴・大阪南・神戸・広島・九州

電気設備工事設計施工

東光電気工事株式会社
大阪支社

支社長　姉川正男

大阪市東区高麗橋五丁目二八番地　電話大阪(202)0325～9番
本　社　東京都千代田区西神田1丁目4番地5号
支　社　札幌・仙台・丸ノ内・名古屋・福岡
出張所　旭川・白河・横浜・静岡・富山

電気工事設計施工

株式会社 三興社

代表取締役　林　敏夫

本　社　大阪市北区絹笠町50（堂ビル7階）
電話(361) 3671　(代)
支　店　東京都中央区日本橋箱崎町3丁目2番地
電話(671) 1478　(代)
出張所　川崎・相模原・堺・福山

電気工事 ⓜ 設計・施工

中本電気株式会社

取締役社長　中本正明

本　社　大阪市城東区野江東之町三丁目一五
電話　大阪(931)代表　7341～5
(0388)2193
資材倉庫　大阪市城東区野江東之町3丁目11　電話大阪(931)7004
奈良営業所　奈良県御所市御国通360　電話御所2
枚方営業所　枚方市山之上西町1の1　電話枚方(43)8659・(44)9232

電気・暖冷房・空調工事設計施工

三宝電機株式会社

取締役社長　嘉納伝三

本　社　大阪市北区絹笠町五〇（堂ビル三階）
電話　(364)1471(代)
支　店　東京都港区新橋二一一六(ニュー新橋ビル七階)
電話　(504)0231
支　店　名古屋市北区城見通二丁目二〇番地
電話　(991)　5131(代)
営業所　神戸・堺・千葉・宇都宮・熊本

各種電気工事設計施工・制御盤製作

野里電気工業株式会社

取締役社長　池内文夫

本　社　大阪市西淀川区柏里町1丁目110番地
電話　大阪(472)代表　1101～7
支　店　東京都品川区西五反田6丁目25番11号(福島ビル)
電話　東京(491)1746 (492)0182・0350
営業所　北九州市小倉区鋳物師町23番地
電話　小倉(56) 5665・5818
出張所　群馬・千葉・和歌山・名古屋

電気工事・計装工事・設計施工

中央電気工業株式会社

取締役会長　今村　騰
取締役社長　立石行男
本　社　大阪市北区梅ケ枝町56番地
電話　大阪　大代表(312) 8881
支　店　東京・名古屋・四日市・神戸・和歌山
営業所　松山・京都・草津・静岡・水島・福岡

電気工事設計施工

富士電業株式会社

取締役社長　田中　実

本　社　大阪市西区北堀江上通1丁目65
電話大阪(541) 0564～7・7148～9
営業所　東京・名古屋・広島・福岡

電気工事設計施工

太陽工藤工事株式会社

取締役社長　小林四郎

本　社　大阪市福島区上福島北1－2
TEL(06) 452－1151(代)
電力工事本部　大阪市此花区恩貴南之町73
TEL(06) 462－1301(代)

各種電気工事設計施工

株式会社 ヤマト電気商会

取締役社長　山本永造

本　社　大阪市北区西堀川町15番地
電話　大阪(364)代3056
東京支店　東京都港区新橋5－34－6　相馬ビル5階
電話　東京(434) 3848・(431) 8435
出張所　大阪南・札幌・名古屋・四日市・松山・徳山

株式会社 矢橋大理石商店

大阪支店

大阪市東区高麗橋二丁目九　野村ビル五階
電話　大阪　（202）　4905

耐酸ツボ各種
陶器、ガラス製品卸問屋
セトモノのデパート
源八橋セトモノ百貨店をご利用下さい。



株式会社 吉田芳雄商店

本　店 大阪市北区旅籠町18 電話(361)3450・(364)2345
源八橋店 大阪市北区天満橋筋4—78 電話(358)1790・1838

仏

社寺数奇屋用瓦……大仏瓦
床・壁内外装用瓦……大仏敷・貼瓦
内外装用窯変美術タイル……大仏タイル
新発売……古代土器調高温〆タイル……大仏古代タイル

株式会社 大仏

本　社　京都市東山区今熊野大仏池田町9の9　075(541)3344(代)
東京営業所　東京都渋谷区上原1丁目29の4　03（467)1641
工　場　京都清水・山城・瀬戸

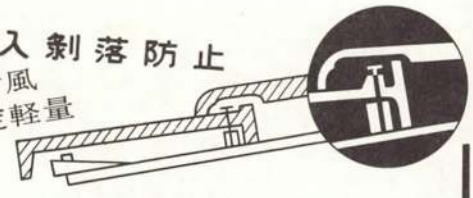
家具造作・室内装飾 設計施工

（創業大正7年）

二葉屋装備工業株式会社

摂津市東別府3丁目7番8号
TEL大阪（06)349－9193代表

雨水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量



ナニワ瓦株式会社
大阪市浪速区元町一丁目壱番電話(641)五五五

ナニワ緩勾配瓦

3寸緩勾最適軽量水止付(空葺)瓦

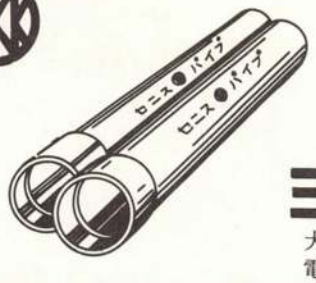
営業品目

建設省認定の防火材料

セメント系吹付材	ソリジットスタイン	基材同等	0003号
特殊リシン吹付材	エバウォール	基材同等	0003号
アクリル系吹付材	エバーサンド	基材同等	0004号
ヒル石吹付材	エバテックス	基材同等	0004号

合同特許建材工業株式会社

本　社　大阪市東住吉区駒川町3－54　電話（06)702－7814～7
東京事業所・名古屋出張所・高松出張所・福岡出張所

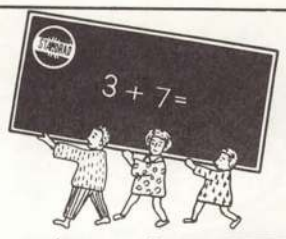


トラフ・ヒューム管
ベンチレーター・マンホール

株式会社 三幸商會

大阪市北区与力町一ノ一〇
電話　大阪(358)　4031

Standard



Board&Slate

フタバ黒板

大阪市東住吉区加美末次町8－92　TEL 大阪06（792）代5858

奉仕感謝の店

タイル工事施工

特許申請中・完全滑止タイル

SSS（サンエス） タイル新発売

（カタログ進呈）

株式会社 川岸窯業商店

本　社　大阪市西区靱本町2丁目98番地(靱本町バス停前)
電話　大阪 06（532）代0461
姫路営業所　姫路市北条口126番地（住友生命保険ビル3階）
電話　姫路0972（82）0999

青写真とマイクロフィルム

株式会社 ナイガイ

製図・トレース・複写写真

本　社 大阪市北区堂島北町16 TEL（345)9055(代表)
御堂営業所 大阪市東区本町4-27御堂ビル TEL（252）3906
横堀営業所 大阪市東区横堀2－36 TEL（202）5260

発明賞に輝く各種特許235件所有

特許 鈴木シャッター

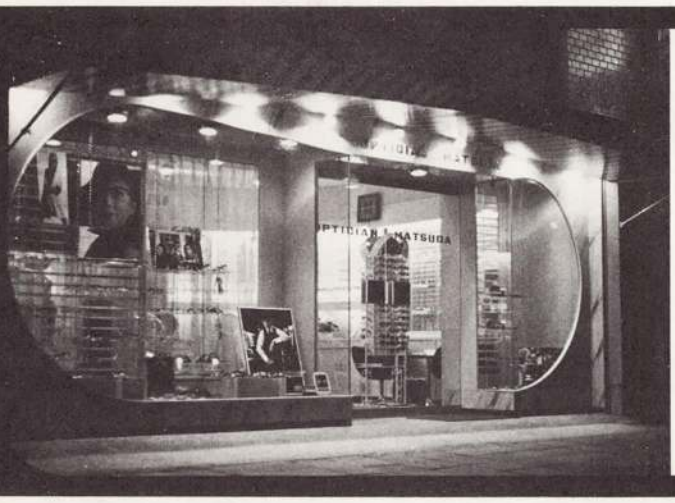
65年の歴史最高の技術最大の生産

防煙火・防災・防盗

鈴木式防煙火シャッター・リンググリル®シャッター・
ステンレスシャッター・アルミニュームシャッター・
40・ピーアップ®シャッター・汎用シャッター
その他特殊シャッターの製造
アフターサービスの完璧

株式会社 鈴木シヤタア商会

大阪市北区茶屋町33番地 電話大阪(06市外局番)371代表4151～6
北陸営業所 金沢市長田町119番地 電話金沢(0762市外局番)65－5135～6
神戸営業所 神戸市長田区大橋8-4-7 電話神戸(078市外局番)611－7971
631－2021



'70年代をリードする
店舗づくりのパイオニア

店舗各種 陳列ケース 冷凍ケース 電飾看板

製造直売・すべて工場渡しで奉仕する

スーパーマーケット ・ 各種専門店

店舗綜合企画・指導・設計・施工
大阪サツマ店装製作所

〒516 大阪市城東区茨田安田町100番地
☎ 911－9144代

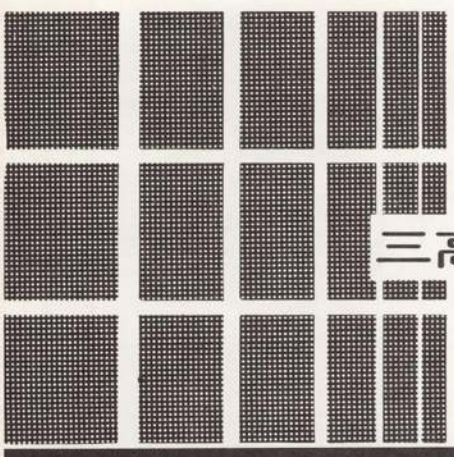


シヤッターの総合メーカー

豊かな経験と
最新の技術…

東洋シヤッター

東洋シヤッター株式会社
本 社 大阪市東区両替町1-12日生谷町ビル TEL(943)6571代
本 社 東京(543)2281・名古屋(331)6171・大阪(352)4571
営業所 横浜・滋賀・京都・神戸・福岡・他全国主要都市



スチール
アルミ
ステンレス

サッシ・ドアー
カーテンウオール
シヤッター

三高式オペレーター・ドアーハンガー

TRADE MARK
M.T.K.S

株式会社 三高製作所
本社・工場 尼崎市神崎五反田280番地
電話大阪(499)8151代表

＊特許小俣式防火シャッター

防煙・防火は OMATA で… OK!

小俣シャッター工業株式会社大阪支店

大阪支店　大阪市北区此花町２－51(第５新興ビル)　電話大阪（353）７３７７代
本社工場　東京都北区田端町１１３８　電話東京（893）５２１１代

腐らない・燃えない・軽い

ケミカラーオーシマメタル

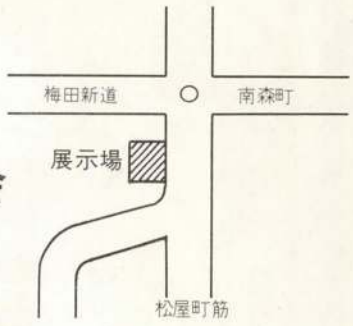
屋根材・壁 材・谷樋練包水切に
スタンダードメタルの　大島応用化学　東大阪市新庄（745）5121～５

年中見ていただける　皆様の見本室

タイル
常設展示場

AM. 10.00～P.M. 5.00
日曜・祝日は休館

全国タイル展示協会
大阪市北区南森町46番地
八千代ビル南館２Ｆ
TEL（06）364－2054



Taniyama
送風機

株式会社　谷山鐵工所



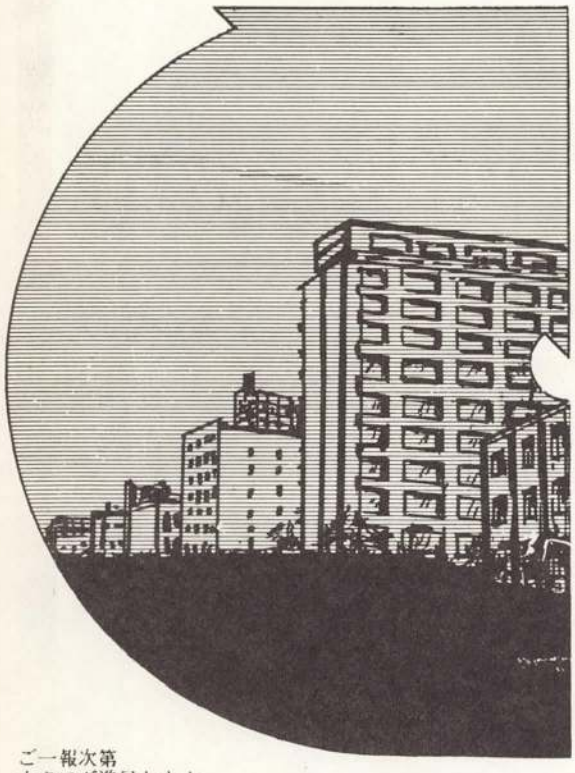
営業品目

- ＬＡＦ形　リミットロード送風機
- ＶＡＦ形　可変式軸流送風機
- ＳＡＦ形　ストリームライン送風機
- ＣＡＦ形（特　許）　遠心式静音軸流送風機

本社工場/大阪市城東区野江東之町二丁目一番地
電話　大阪（931）代７８０３～９
東京出張所/東京都文京区湯島四丁目六番十七号
東京(814) ６６５１～３

モルタル・コンクリート用

マノール 防水剤



＊マノール防水剤はセメントの加水分解生成物である水酸化石灰と化学的に結合し、硬化機構を妨げることなくセメント粒子に撥水性を与えて毛細管の表面張力を低下させ、吸水性を減少させます。

＊ＡＥ効果により適量の空気を連行し、気孔を閉塞することなくセメント・プラスター及び砂の粒子に対し分散性を与えワーカビリティーを向上させます。また特有な粘着性によって材料分離、レイタンスの発生を防止します。

＊セメントと結合した生成物は永久不変質の物質で、水や空気中の塩類、酸類も作用せず、セメントの中性化を防ぎ、鋼材、木材等の腐蝕・腐朽を防止して構造物の耐久性を高め、その防水・防湿効力は恒久的です。

その他マノール製品

急結剤・接着剤・剥離剤・早強剤・防凍剤

エスコート（セメント起泡剤）・**エアコール**（場所打ち杭工法添加剤）

ご一報次第
カタログ進呈します

セメント混和剤・助材綜合メーカー

株式会社 **油脂化工社**

東京都品川区大井１－15－１　☎ 東京 (774) 4111代表

関東営業所	茨城県土浦市大町１２１３	☎ 土浦 (21) ５１８９
東北営業所	福島県福島市下野寺字遠原	☎ 福島 (34) ７１１１
盛岡営業所	岩手県盛岡市南大通３－12－50	☎ 盛岡 (24) ０２１３
大阪営業所	大阪市東成区東中本２－17－26	☎ 大阪 (971) ４７６５

全国で好評の……新興の内外装壁材を！

インテリヤ…カラーストーン…研出し仕上！
（旭化成ミュールコート・セット品）

シンコーストーン

いつも美しい　ワンタッチ…洗出し仕上…

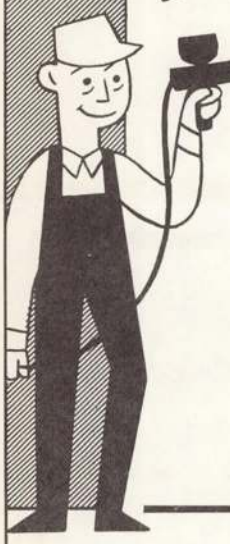
ミュールストーン

（旭化成ミュールコート・セット品）

純日本壁の最高峰

ヤマト 緊楽

吹付…に
塗付…に　主材 石綿
完全耐火





●全国有名建材店へ御問合せ下さい　●カタログお送りします

(株)新興建材工業所
大阪市西区南堀江通６丁目39番地　TEL大阪(538)2951～5・(541)5757～９
営業所　東京・高槻・明石・姫路・四国・中国

発売元

新興壁材工業(株)
大阪市住吉区粉浜本町４丁目２６番地　TEL 大阪 (672) １６６１～３

(株)九州新興建材工業所
福岡市博多区上牟田八田町２６の１　TEL 福岡 (41) ５２２５～６



1950年代はアスファルトタイル、
1960年代はプラスタイルの時代、そして

'70年代の床は

三星タイル
ピサロン

全く新しい床タイルです

三星ピサロンは、従来のビニールタイルとは製法原料配合が全く違います。塩ビの他に最近開発された新しい共重合体の特殊樹脂を用いた画期的な新製品です。軟質プレスタイプの床タイルに比べ仕上り安定性がよく、カレンダー方式の流れ模様とは対照的な静止した現代模様。ピサロンの持つエラスチックで高級な質感、すぐれた歩行感は、床タイルの新しい世界を開きました。

協同組合員が責任をもって施工いたします

三星ピサロンは、材料だけの販売はいたしません。責任施工の出来る協組員が入念な仕上げをします。

これからはピサロンの時代です

三星ピサロンの新しい色調、パターンは、現代のインテリアデザインに要求される個性的な床造りには欠かせません。東京浜松町の超高層世界貿易センタービルの４F以上の各階通路、エレベーターホールにも、使用されております。〝三星ピサロン〟はその模様がフランスの画家ピサロのタッチに似ていることから、名付けられたものです。

東日本床工事事業協同組合
西日本床工事事業協同組合
〈専用品〉

三星タイル
ピサロン
製造元＝田島応用化工株式会社

★規格＝333.3　×333.3　×２㎜　９枚／㎡
　　333.3　×333.3　×３㎜　９枚／㎡
★色数＝22色
★価格＝２㎜厚品　1,200円／㎡（300㎡以上）
　　３㎜厚品　1,800円／㎡（300㎡以上）
　　小部屋割増・階段40％高

東京／東京都千代田区岩本町３の１１
電話　（866）６１０１
大阪／大阪市西区京町堀１の７４
電話　（441）５９５１

建築と社会 "ARCHITECTURE AND SOCIETY" 第54輯第7号
昭和48年7月25日発行（毎月1回25日発行）・昭和24年3月19日第3種郵便物認可
定価四百円（送料共）



野村證券ビル

設計　安井建築設計事務所　　施工　大林組

給排水衛生設備：大阪電気暖房　　空調設備：須賀工業　三機工業　日本熱学工業

電気設備：近畿電気工事　太陽工藤工事　中国電気工事

ONS山留工法 日東式拡大シュー付工法	日東工業	大阪市南区三津寺町20 TEL 06 213 0091	板硝子	日本板硝子	大阪市北区梅田8 TEL 06 345 7131
鋼製建具工事	近畿工業	大阪市北区梅ヶ枝町108 TEL 06 363 3371	鉄骨工事防錆ペンキ	日本ペイント	大阪市大淀区大淀町北2 1 1 TEL 06 451 5051
塗装工事	竹林塗装工業	大阪市東淀川区十三西之町1 16 TEL 06 301 9281 5	鋼製可動間仕切（ユンパート） 鋼製壁面収納家具（U.P.D）その他	くろがね工作所	大阪市東区道修町2 44 TEL 06 203 3791
動力監視盤並びに 防災監視盤	森井電業	大阪市北区常安町16 TEL 06 443 8381 6	SUS304製受水槽 熱交換器	三成鉄工	大阪市東住吉区加美大芝町8 126 TEL 06 758 1912
電設資材	日本電設資材	大阪市北区北森町25 TEL 06 312 5691	防煙、排煙設備 （総合防災システムYMオートアンロック）	昭和興産	大阪市西区靱本町1 50 TEL 06 443 9101
避雷針	大阪避雷針工業	大阪市大淀区本庄西通2 32 TEL 06 372 6751	照明器具	盛電社	大阪市西成区松原通2 3 TEL 06 651 7651